

岩手県総務部公共施設個別施設計画

令和3年3月

(令和7年12月改定)

岩手県総務部

岩手県総務部公共施設個別施設計画

目次

1	はじめに	1
(1)	個別施設計画の必要性・目的	1
(2)	対象施設	1
(3)	計画期間	2
2	基本的な取組方針	2
(1)	基本的な取組事項	2
(2)	重点的な取組事項	2
3	施設の長寿命化対策の優先順位の考え方	3
(1)	施設評価(一次評価(定量評価))	4
(2)	施設評価(二次評価(定性評価))	7
(3)	今後の方向性	8
4	対象施設の現状把握	10
5	施設保有の最適化に向けた取組	11
(1)	社会経済情勢等の変化への対応	11
(2)	公共施設の有効活用	11
(3)	対象施設の方向性	11
6	施設の長寿命化と経費負担の平準化に向けた取組	16
(1)	長寿命化対策の概要	16
(2)	施設の目標使用年数	16
7	施設利用者等の安全・安心の確保に向けた取組	17
8	長寿命化等対策の方向性と概算経費等	17
(1)	計画期間中における施設の方向性と対策の内容	17
(2)	実施期間中の概算経費	17
[個票]	公共施設カルテ	19
1	岩手県庁舎	19
2	盛岡地区合同車庫	23
3	住吉文書庫	27
4	盛岡地区合同庁舎	29
5	花巻地区合同庁舎	33
6	北上地区合同庁舎	37
7	奥州地区合同庁舎	41
8	奥州地区合同庁舎江刺分庁舎	45

9	一関地区合同庁舎	49
10	一関地区合同庁舎千厩分庁舎	53
11	大船渡地区合同庁舎	57
12	遠野地区合同庁舎	61
13	釜石地区合同庁舎	65
14	宮古地区合同庁舎	69
15	岩泉地区合同庁舎	73
16	久慈地区合同庁舎	77
17	二戸地区合同庁舎	81
18	知事公館	83
19	西青山合同公舎	85
20	東中野合同公舎	89
21	飯岡合同公舎	93
22	加賀野合同公舎	97
23	東仙北合同公舎	101
24	下米内合同公舎	105
25	上ノ橋合同公舎	107
26	北栗林合同公舎	111
27	八日町合同公舎	115
28	南城合同公舎	117
29	鍛冶町合同公舎	121
30	花園町合同公舎	123
31	六日町職員公舎	125
32	高梨合同公舎	127
33	中里合同公舎	131
34	久保田職員公舎(単身棟)	135
35	久保田職員公舎(世帯棟)	137
36	柿ノ木沢合同公舎	139
37	中野合同公舎	141
38	中野合同宿舎	143
39	中井沢合同公舎	147
40	猪川単身用公舎	151
41	大平合同公舎	153
42	大畑合同宿舎	157
43	野田合同公舎	161
44	中妻合同公舎	163
45	小佐野職員公舎	165
46	千徳合同公舎(1号棟)	167
47	千徳合同公舎(2号棟)	169

48	緑ヶ丘合同公舎	171
49	西ヶ丘合同公舎	173
50	西ヶ丘合同宿舎	175
51	五月町職員公舎	177
52	土橋合同公舎	179
53	片畑合同公舎	181
54	中野職員公舎	183
55	天神堂単身用公舎	185
56	天神堂合同公舎	187
57	小久慈合同公舎	189
58	寺里職員公舎	193
59	中曽根合同公舎	197
60	中曽根職員公舎単身棟	199
61	東京地区南青山合同公舎	201
62	エスポワールいわて	203

1 はじめに

(1) 個別施設計画の必要性・目的

岩手県では、これまで社会情勢や県民ニーズに対応するため、多くの公共施設等を建設してきたところですが、現在、これら公共施設等の老朽化が進んでおり、今後一斉に大規模修繕・更新の時期を迎え、多額の経費が必要となること、また、人口減少や少子高齢化など社会情勢や県民ニーズの変化、これに伴う社会保障関係費の増加や公債費の高水準での推移等により、厳しい財政状況が見込まれています。

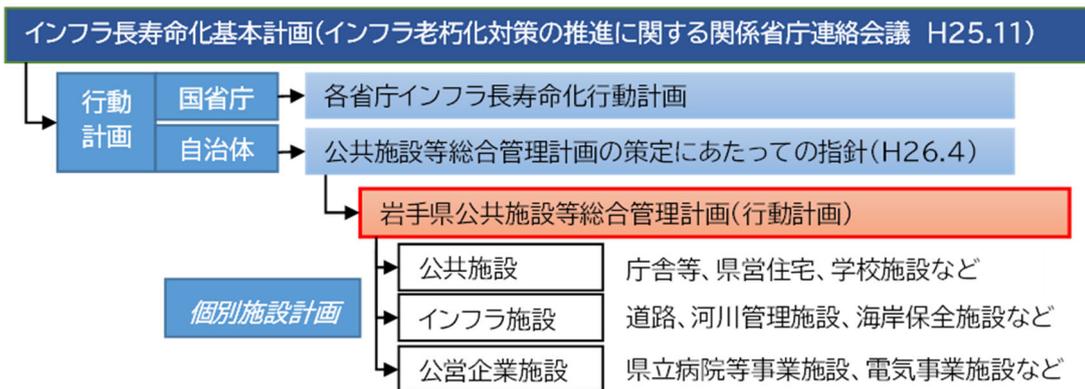
こうした状況を踏まえ、公共施設等の全体状況を把握し、計画的な更新や長寿命化、施設配置の最適化により、財政負担の軽減・平準化を図るなど長期的な視点に立った公共施設マネジメントを推進するため、県では平成28年3月に「岩手県公共施設等総合管理計画」を、令和7年12月には「第2期岩手県公共施設等総合管理計画」(以下「総合管理計画」という。)を策定しました。

岩手県総務部公共施設個別施設計画は、総合管理計画に基づく、長期的な視点に立った公共施設等マネジメントの取組を推進するための具体的な計画として総務部が所管する施設について策定するものです。

この計画では、施設の利用状況や建物性能、維持管理コストなどの定量的な情報による一次評価、また、施策上の必要性や代替可能性といった定性的な情報による二次評価を行い、その結果に基づき施設の必要性や大規模施設等整備事業の優先度などを定め、戦略的な維持管理・更新等を推進し、実効的な対策の取組を推進するものです。

なお、これらの評価結果をもって直ちに当該施設の取扱いを定めるものではなく、施設をめぐる社会情勢及び本県の財政状況を考慮し、総合管理計画の趣旨を踏まえて実行していくものです。

■本県における個別施設計画の位置付け■



(2) 対象施設

令和7年4月1日現在における総務部所管施設は庁舎等62施設209,164.74㎡あり、そのうち延床面積200㎡以上の公共施設を本計画の対象とします。

【施設類型】

庁舎等:62施設 109棟

建築面積 54,284.65㎡ 延床面積 188,307.35㎡

(主な施設:県庁舎、地区合同庁舎、職員公舎、エスポワールいわて)

(3) 計画期間

計画期間は令和2年度から令和16年度までとし、施設ごとの具体的な対策は、今後5年間(令和7年度～令和11年度)で取り組むものとし、

また、社会情勢の変化や計画の進捗状況を勘案し、概ね5年を目安に計画を更新することとします。これにかかわらず見直しが必要な場合は適宜更新を行うこととします。

2 基本的な取組方針

(1) 基本的な取組事項

建築基準法など法令に基づく定期点検の実施等により、施設利用者等の安全・安心の確保に努めます。

今後は、老朽化に伴う維持管理や修繕、更新等に要する経費の増大が懸念されることから、引き続き総合管理計画の方針に基づく定期的な点検に取り組むとともに、計画的な維持管理・長寿命化を推進します。

このほか、施設利用状況や需要の変化等を見据えた施設総量の適正化を図ります。

(2) 重点的な取組事項

① 施設保有の最適化に向けた取組

社会情勢の変化に対応し、施設の機能の統合や廃止について検討するなど、情勢の変化に合わせた施設保有の最適化に向けて取り組みます。

また、施設保有の最適化の検討に当たっては、計画的な公共施設マネジメントに取り組む市町村や類似サービスを提供する民間事業者との役割分担や連携について検討するとともに、人口動態に対応した公共施設の施設規模や配置、機能等の適正化に取り組めます。

② 施設の長寿命化と経費負担の平準化に向けた取組

建物性能・劣化度など老朽化の状況や利用状況などを総合的に勘案しつつ、今後とも長期間に渡り、県が保有し行政サービスを提供することが適当な施設を選別して計画的に長寿命化を実施し、財政負担の軽減を図ります。

計画的な維持管理と長寿命化の推進により、公共施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組めます。

③ 環境負荷低減とユニバーサルデザイン化への取組

施設の改修や更新に当たっては、再生可能エネルギー導入の検討や環境に配慮した材料選定、施設の長寿命化による建設廃棄物の発生抑制、照明器具のLED化など環境負荷の低減に取り組むとともに、すべての人が安全で快適に利用できるよう、ユニバーサルデザインに対応した施設の改修・更新に取り組めます。

④ 施設利用者等の安全・安心の確保に向けた取組

計画的な耐震化の推進や定期・日常的な点検・診断結果を受けた適時適切な修繕により、公共施設に求められる機能を維持・強化し、県民、施設利用者等の安全・安心の確保に取り組めます。

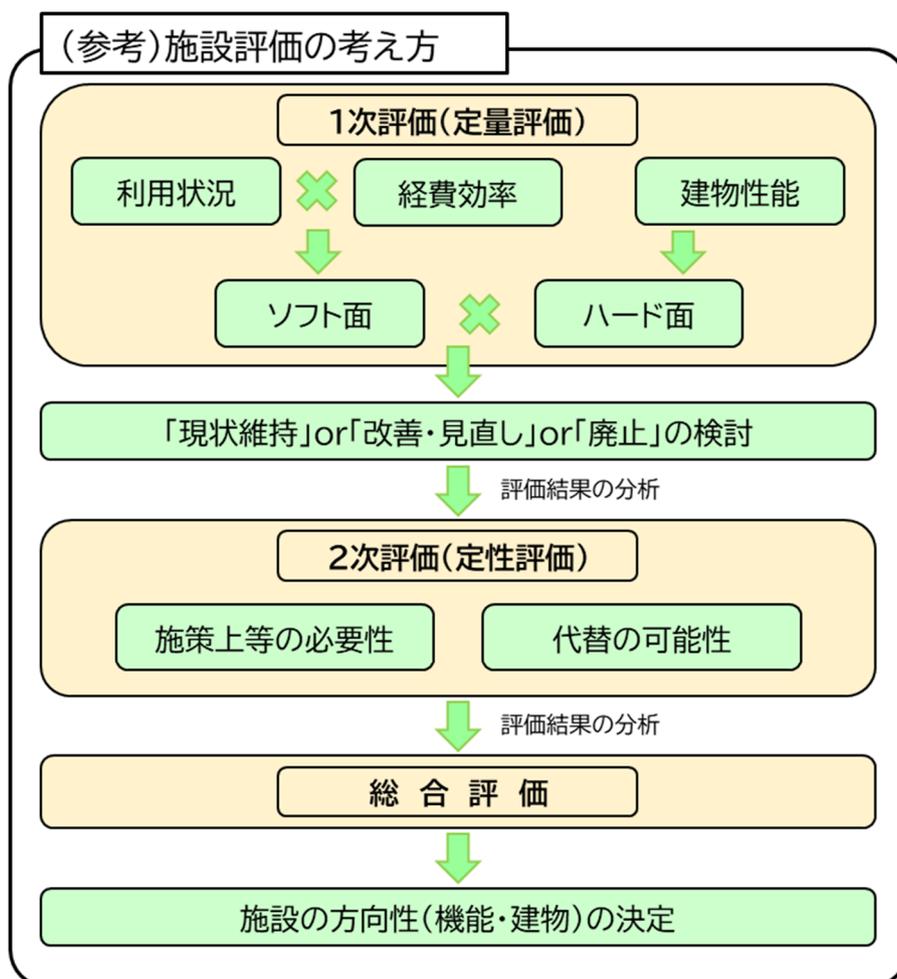
3 施設の長寿命化対策の優先順位の考え方

将来の人口減少や今後の財政見通しを踏まえた、公共施設の維持管理及び行政サービスの提供を持続可能なものとしていくため、公共施設の施設規模・総量の適正化に向けた取組・検討を進めていきます。

当該検討に当たって、施設の基本情報や利用状況、維持管理コストなどを把握・整理する必要があることから、施設ごとに「公共施設カルテ」を作成の上、利用状況や建物性能等に関する評価(定量評価)と、施策上の必要性や代替可能性に関する評価(定性評価)をした上で、建物の更新や複合化、長寿命化改修などの対策の優先付けを総合的に評価します。

ただし、小規模な施設(概ね200㎡未満の施設)については、公共施設カルテ作成の対象外とします。

■施設評価のイメージ



(1) 施設評価(一次評価(定量評価))

一次評価(定量評価)は、利用状況及び経費効率のソフト面と、建物性能のハード面との2軸を用いて評価します。

ア 「利用状況」及び「経費効率」(ソフト面)の評価

① 次の評価基準等に従い評価し、評価点数を集計します。

■利用状況に関する評価(令和5年度実績値による評価)

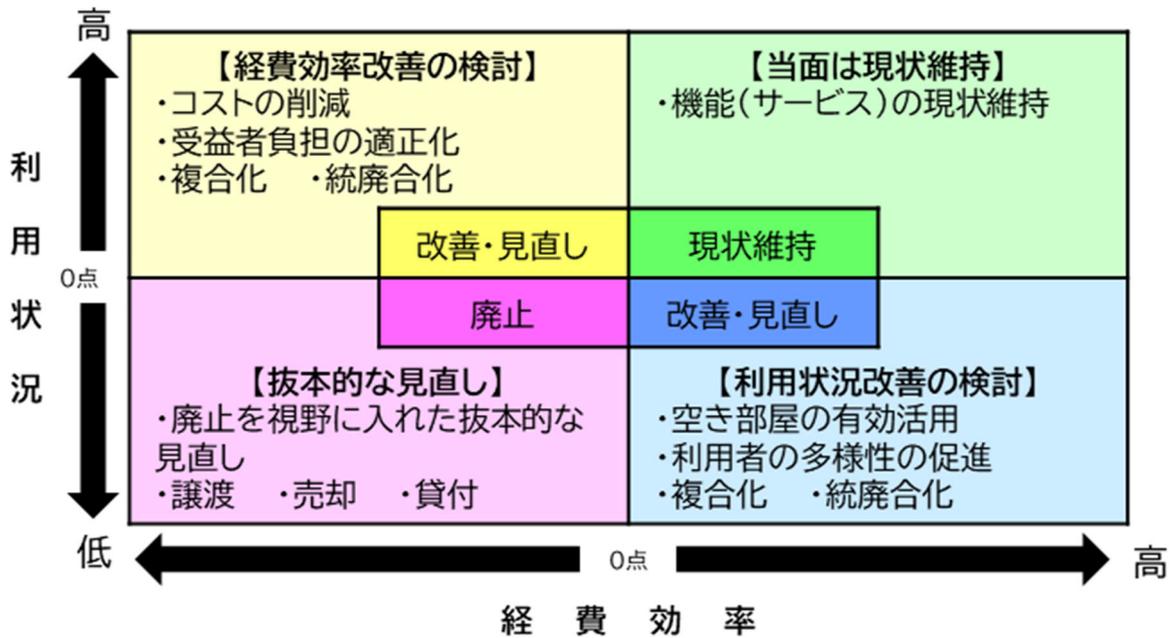
No.	評価項目	評価点数	評価基準
1	年間利用者数	2	過去3か年平均と比較して、増えた
		1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた
		-1	過去3か年平均と比較して、やや減った
		-2	過去3か年平均と比較して、減った
2	利用状況	1	有効的・効果的に活用され、遊休設備や空き部屋はない
		-1	遊休設備や空き部屋がある 稼働率が2割に満たない部屋が2つ以上ある
3	防災関連施設	1	災害時の「緊急避難場所」「避難所」に指定されている施設 災害時に防災拠点として使用する施設

■経費効率に関する評価(令和5年度実績値による評価)

No.	評価項目	評価点数	評価基準
1	年間コスト	1	過去2か年平均と比較して、改善した
		-1	過去2か年平均と比較して、悪化した
2	1㎡当たりの維持管理費	2	他施設と比較してかなり少ない
		1	他施設と比較して少ない
		-1	他施設と比較して多い
		-2	他施設と比較してかなり多い
3	利用者1人当たりの県負担額	2	他施設と比較してかなり少ない
		1	他施設と比較して少ない
		-1	他施設と比較して多い
		-2	他施設と比較してかなり多い
4	支出に対する直接的収入の割合	2	かなり多い
		1	多い
		-1	少ない
		-2	かなり少ない

② 点数化した利用状況及び経費効率の2軸で類型化し、課題と対応策について整理します。

■施設評価(1次評価・ソフト面)概念図



③ 利用状況及び経費効率の集計点を合計し、ソフト面の評価点数とします。

イ 建物性能(ハード面)の評価

次の評価基準等に従い評価し、評価点数を集計します。

■建物性能に関する評価(令和5年度実績値による評価)

No.	評価項目	評価点数	評価基準
1	耐震性	2	新耐震基準施設(昭和57年以降に建設された施設)
		2	耐震改修不要 (昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要)
		2	耐震改修済 (昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済)
		-2	耐震診断未実施、耐震改修未実施 (昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施・耐震改修未実施)
2	老朽化 (日常点検)	2	点検結果 修繕の必要性低い(危険度:低い)
		1	点検結果 経過観察(危険度:やや低い)
		-1	点検結果 経過観察(危険度:やや高い)
		-2	点検結果 修繕の必要性あり(危険度:高い)
3	老朽化 (改修コスト)	2	修繕・改修の必要がない
		1	軽微な修繕・改修が必要
		-1	中規模な修繕・改修が必要
		-2	大規模な修繕・改修が必要
4	有形固定資産 減価償却率	2	他施設と比較して低い
		-2	他施設と比較して高い

老朽化の判定方法

日常点検による老朽化の判定については、岩手県公共施設点検マニュアルの「日常点検チェックシート」に従い、毎年職員が実施する点検結果により判定された危険度を用いて評価します。

ア 危険度の判定

危険度は、下記9項目ごとに「劣化度」と「重要度」により判定します。

■劣化度の判定項目・部位

項目	主な部位
No.1 外構等	① 舗装、側溝
	② 塀、擁壁、門、フェンス
No.2 屋上・屋根	③ 屋根葺き材、防水層
	④ 屋上金物類（手すり、タラップ、雨樋、看板等）
No.3 外壁	⑤ 外壁
	⑥ 屋外階段、給排気口
No.4 外部建具 他	⑦ 外部建具、外部金物類
	⑧ 外部階段、バルコニー
No.5 内部	⑨ 天井、内壁
	⑩ 階段、手すり
No.6 電気設備	⑪ 受変電設備、自家用発電設備
	⑫ 分電盤設備、照明設備
No.7 給排水設備	⑬ 給水設備、排水設備
	⑭ ガス設備
No.8 空調設備	⑮ 暖房・空調・換気設備
No.9 防災設備	⑯ 防火戸、自動火災報知設備
	⑰ 消火設備、排煙設備

9つの項目ごとに異常の有無等(A～C)による点数で、その項目の危険度を判定します。

$$\text{項目の危険度} = \text{劣化度} + \text{重要度}$$

※劣化度・・・施設の劣化状況を点検し、判断します。

※重要度・・・建物全体の安全性・機能性の確保に及ぼす影響

イ 危険度の算定

$$\text{危険度 100点} = \text{劣化度(60点)} + \text{重要度(40点)}$$

$$\text{劣化度} \text{ 重み付け(12点)} \times \text{劣化度(5.3.1点)} = 60\sim 12\text{点}$$

$$\text{重要度} \text{ 重み付け(10点)} \times \text{重要度(4.3.2.1点)} = 40\sim 10\text{点}$$

※ 重み付けとは、評価する項目ごとに、それぞれの重要度に応じて 5.3.1 などの重みを付け、集計して評価する方法です。

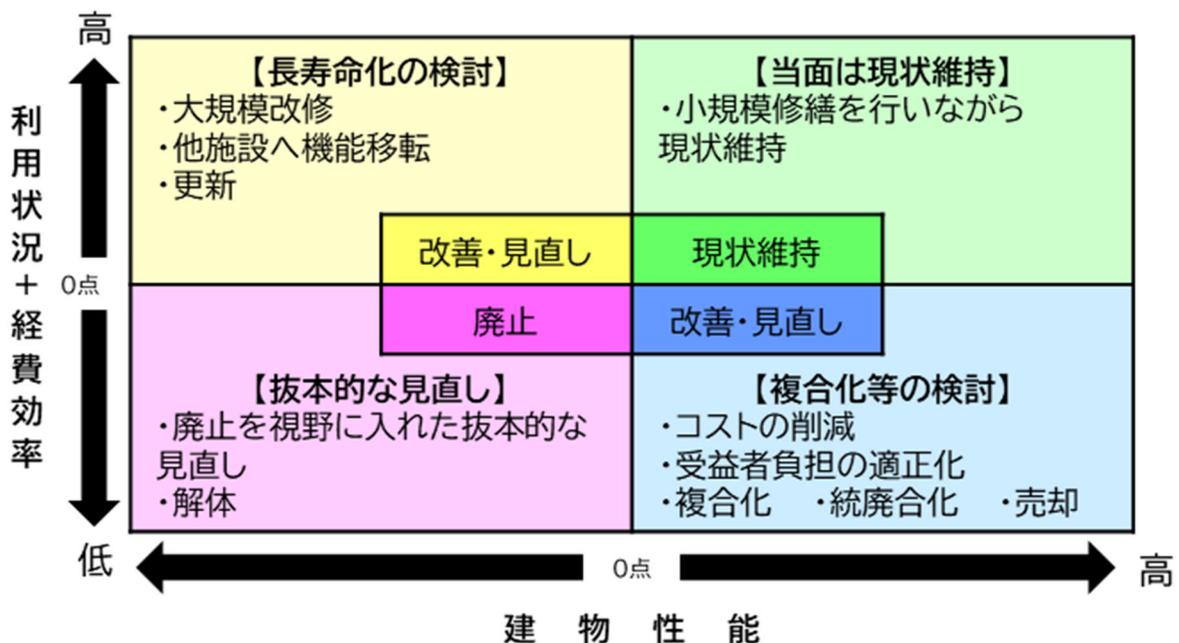
■劣化度・重要度の判定基準等

項目	配点	判断基準
劣化度	5点	著しく劣化が進んだ状態
	3点	少し劣化が進んだ状態
	1点	健全な状態
重要度	4点	特に安全性に関わる
	3点	計画保全にすべき
	2点	計画保全が望ましい
	1点	適正維持管理

9つの項目ごとに危険度を算定し、それらの平均値を「老朽化(日常点検)」の評価点数とします。

ウ 「ソフト面」と「ハード面」の2軸評価

利用状況及び経費効率によるソフト面の評価と、建物性能によるハード面の評価を2軸で類型化し、一次評価(定量評価)の結果とします。



(2) 施設評価(二次評価(定性評価))

二次評価(定性評価)は、一次評価の結果を踏まえて「施策上の必要性」及び「代替の可能性」の観点について、次の評価基準等により評価を行い、それぞれの評価を分析し、二次評価の結果とします。

■施策上等の必要性に関する評価

No.	評価項目	評価	評価基準
1	設置目的の有効性	高	施設の設置目的と現在の利用状況が合致している
		低	施設の設置目的と現在の利用状況が合致していない
2	法令等の設置義務	高	施設の設置が法律により義務付けられている
		低	施設の設置が法律により義務付けられていない
3	施策上の必要性	高	施策の目的を達成するための必要性が高い
		低	施策の目的を達成するための必要性が低い
4	建物の必要性	高	施設の機能（目的）を提供するために建物が必要不可欠
		低	施設の機能（目的）を提供するために建物が必要とはいえない

■代替の可能性に関する評価

No.	評価項目	評価	評価基準
1	市町村・民間移管の可能性	高	市町村・民間事業者等に当該施設を移管することができない
		低	市町村・民間事業者等に当該施設を移管することができる
2	他の県有施設との集約化等の可能性	高	他の県有施設との集約化等ができない
		低	他の県有施設との集約化等ができる
3	近隣類似施設による代替の可能性	高	近隣の類似施設へ当該施設の機能を移転することができない
		低	近隣の類似施設へ当該施設の機能を移転することができる

(3) 今後の方向性

一次評価（定量評価）及び二次評価（定性評価）の結果を勘案し、総合的に個別施設の「今後の方向性」を判定します。

「今後の方向性」は、機能と建物の観点から、それぞれ次のとおり整理します。

■機能の方向性

区分	判断基準
現状維持	現在の機能を現在の場所で維持する
機能移転	現在の機能を他の公共施設又は別の場所に移転する
複合化	現在の機能を異なる機能を有する建物とまとめる
集約化	現在の機能を同じ機能を有する建物とまとめる
廃止	現在の機能を廃止する

■建物の方向性

区分	判断基準
現状維持	現在の建物を適正な日常補修を実施し、維持する
更新	現在の建物を更新する（建て替え）
長寿命化改修	現在の建物を築後概ね45年経過時に劣化状況等を総合的に判断し、長寿命化改修（大規模改修）を実施する
耐震診断	現在の建物が耐震診断未実施であるため、耐震診断を実施する
耐震改修	現在の建物が耐震改修未実施であるため、耐震診断を実施する
貸付	現在の建物を民間事業者等へ貸し付ける
解体	現在の建物を解体し、解体後の土地を活用する
売却・移管	現在の建物を土地と併せ市町村や民間事業者等に売却する

■長寿命化対策の優先度評価



機能の方向性と建物の方向性による評価を組み合わせ、更新・長寿命化対策に係る対象経費の平準化を図るための優先順位づけの指標として活用します。

4 対象施設の現状把握

<所管施設の概況及び老朽化等の状況>

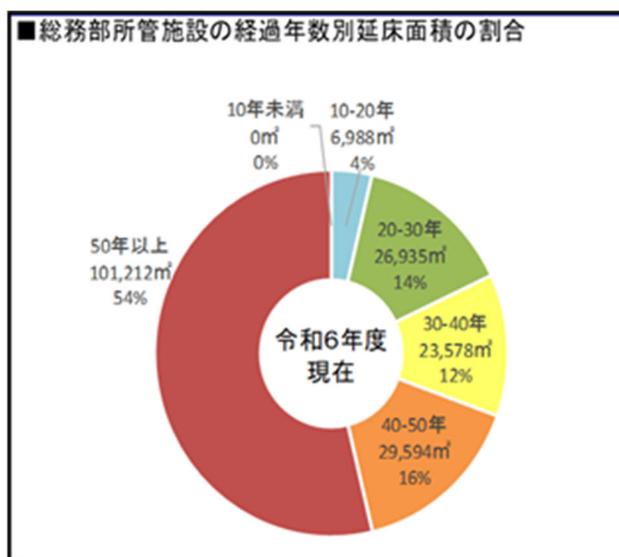
1(2)記載の対象施設について、岩手県公共施設個別施設計画策定指針(令和6年12月。以下「指針」という。)に基づき、対象施設の利用状況や維持管理コスト等及び建物、電気・機械設備等の概要や定期点検の実施状況等について確認し、今後の方向性等の検討を行います。

また、所管施設における老朽化等の状況は、劣化度調査等の実施状況や定期点検、修繕工事の実施履歴等により確認し検討を行います。

【施設類型】

庁舎等:62施設 109棟

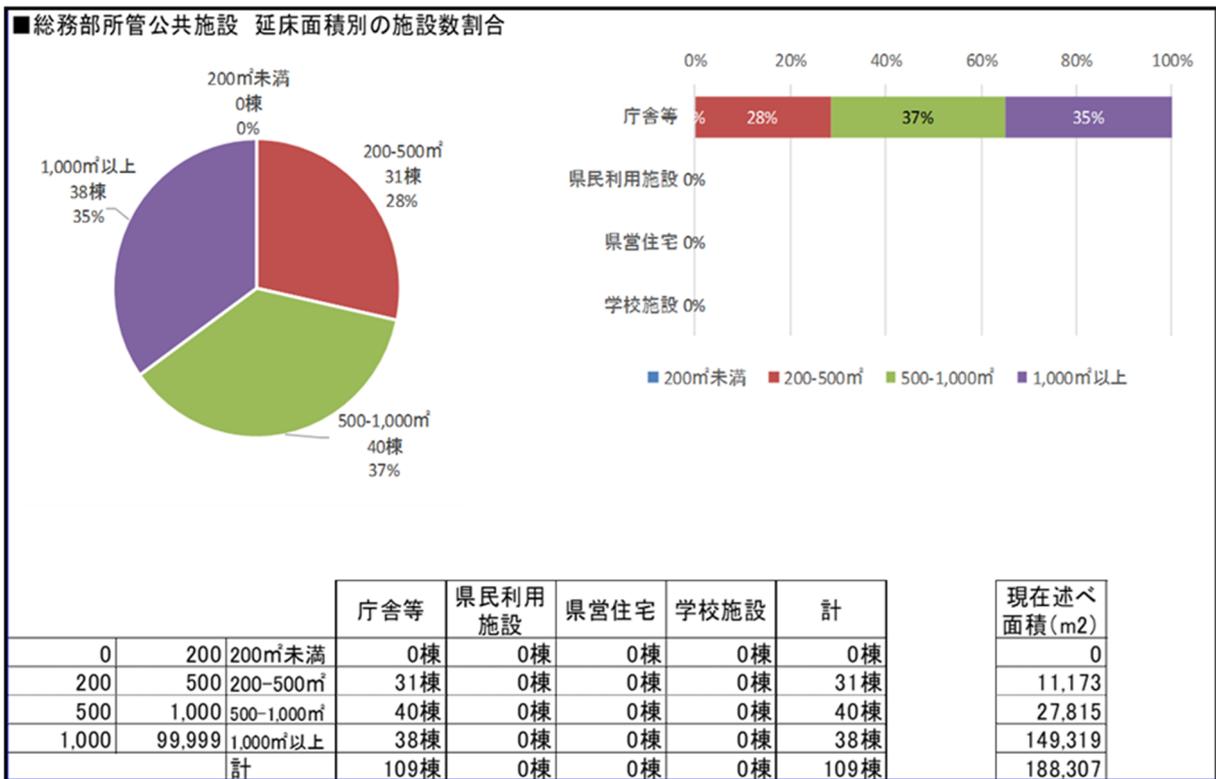
建築面積 54,284.65㎡ 延床面積 188,307.35㎡



■ 総務部保有の公共施設[令和7年4月1日時点]

施設類型(用途)		施設数 (棟数)	延床面積	
				1棟あたり
庁舎等	県庁舎、警察署、試験研究機関等	109棟	188,307㎡	1,728㎡
県民利用施設	体育館、博物館、ホール等	0棟	㎡	
県営住宅	住宅、集会所等	0棟	㎡	
学校施設	校舎、実習棟等	0棟	㎡	
合計		109棟	188,307㎡	1,728㎡

※公共施設カルテ対象外の小規模(延床面積 200 ㎡以下)の施設を除く。



5 施設保有の最適化に向けた取組

(1) 社会経済情勢等の変化への対応

県庁舎をはじめとする庁舎については、社会情勢等の変化に対応し県施策を遂行していく上で重要な施設であり、当面、現有施設のうち必要な施設は、行政機能が発揮できるよう施設を維持していきます。

一方で、職員公舎については、人口減少が進み職員数も減少する中において、職員公舎の需要の変化等も踏まえ、他部局が管理する職員公舎の相互利用を図るなど、施設規模や配置等の見直しについて検討を進めていきます。

(2) 公共施設の有効活用

県庁舎や地区合同庁舎の余剰スペースについては、県の行政サービスとの関係性や必要性を勘案した上で貸し付けするほか、ポスター等広告事業や自動販売機設置などによる収入確保に向けた取組を実施していきます。

エスポワールいわてについては、災害時における災害対策本部等を設置する代替施設や避難指示(緊急)又は避難勧告が発令された地域における被災者の受入施設としての支援も行っていくこととしています。

(3) 対象施設の方向性

ア 庁舎(県庁舎、各地区合同庁舎(附属建物含む。))

庁舎については、県の施策を遂行する上で重要な施設であるとともに、災害時における防災拠点として重要な役割を持つ施設であることから、耐震性能を確保し、長寿命化を図りながら、その機能を維持していきます。

イ 職員公舎(附属建物含む。)

職員公舎については、業務上の必要性や民間住宅の確保が困難といった地域に設置している箇所もあることから、必要な公舎を維持するとともに適時適切な維持修繕に努めていきます。

一方で老朽などにより利用が見込まれない(低い)公舎については、「県有未利用資産等活用・処分方針」に基づく売却その他の有効活用を進めていきます。

ウ その他

エスポワールいわて

地方公務員法に基づく職員の福利厚生施設として位置づけられ、職員の福祉充実や健康増進等に必要な施設であること、また、災害時における災害対策本部等を設置する代替施設に位置づけられていることから、施設の重要性は高く、必要な修繕・改修を行いながら施設を維持管理していきます。

< 公共施設カルテ対象施設 > ※原則、延床面積 200 m²以上

① 庁舎等(庁舎・車庫)

17施設 42棟 延床面積 131,195.23m²

No	施設名	所在地	建築年度	築年数	延床面積 (m ²)	今後の方向性(たたき台)
						機能/建物【優先度】
1	岩手県庁舎 (議会棟含む)	盛岡	S40	60年	37,639.80	現状維持/耐震改修 【優先度 3】
2	盛岡地区合同車庫	盛岡	S37	62年	2,242.01	現状維持/現状維持 【優先度 -】
3	住吉文書庫	盛岡	H2	34年	1,335.14	現状維持/現状維持 【優先度 -】
4	盛岡地区合同庁舎	盛岡	S44	55年	16,023.75	現状維持/現状維持 【優先度 -】
5	花巻地区合同庁舎	花巻	S38	61年	4,112.39	現状維持/現状維持 【優先度 -】
6	北上地区合同庁舎	北上	S40	59年	4,004.16	現状維持/現状維持 【優先度 -】
7	奥州地区合同庁舎	奥州	S42	57年	4,377.94	現状維持/現状維持 【優先度 -】
8	奥州地区合同庁舎 江刺分庁舎	奥州	S39	60年	2,915.94	現状維持/現状維持 【優先度 -】
9	一関地区合同庁舎	一関	S56	43年	5,914.28	現状維持/現状維持 【優先度 -】
10	一関地区合同庁舎 千厩分庁舎	一関	S39	60年	3,725.71	現状維持/現状維持 【優先度 -】
11	大船渡地区合同庁舎	大船渡	S49	50年	5,615.16	現状維持/現状維持 【優先度 -】
12	遠野地区合同庁舎	遠野	S40	59年	4,674.52	現状維持/現状維持 【優先度 -】
13	釜石地区合同庁舎	釜石	S52	47年	6,521.03	現状維持/現状維持 【優先度 -】
14	宮古地区合同庁舎	宮古	S53	46年	6,039.57	現状維持/現状維持 【優先度 -】
15	岩泉地区合同庁舎	岩泉	S42	57年	2,789.05	現状維持/現状維持 【優先度 -】
16	久慈地区合同庁舎	久慈	H10	26年	9,543.94	現状維持/現状維持 【優先度 -】
17	二戸地区合同庁舎	二戸	H15	21年	10,769.89	現状維持/現状維持 【優先度 -】

② 庁舎等(職員公舎)

44施設 66棟 延床面積 50,555.79㎡

※入居率(実質)
…管理戸数から入居制限されている
戸数を差し引いた入居率

No	施設名	所在地	建築年度	築年数	延床面積 (㎡)	入居率% (実質)	今後の方向性(たたき台)
							機能/建物【優先度】
18	知事公館	盛岡	S46	53年	742.96	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
19	西青山合同公舎	盛岡	S38	61年	4,267.82	44.4	現状維持/現状維持 【優先度 -】
20	東中野合同公舎	盛岡	S42	57年	3,639.21	84.7	現状維持/現状維持 【優先度 -】
21	飯岡合同公舎	盛岡	S44	55年	2,484.45	92.6	現状維持/現状維持 【優先度 -】
22	加賀野合同公舎	盛岡	S56	43年	1,066.96	92.9	現状維持/現状維持 【優先度 -】
23	東仙北合同公舎	盛岡	S59	40年	2,843.26	77.8	現状維持/現状維持 【優先度 -】
24	下米内合同公舎	盛岡	H9	27年	1,379.47	62.5	現状維持/現状維持 【優先度 -】
25	上ノ橋合同公舎	盛岡	S63	36年	940.71	66.7	現状維持/現状維持 【優先度 -】
26	北栗林合同公舎	奥州	S60	39年	1,427.79	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
27	八日町合同公舎	奥州	S53	45年	838.62	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
28	南城合同公舎	花巻	S49	50年	1,606.46	68.2	現状維持/現状維持 【優先度 -】
29	鍛冶町合同公舎	北上	S45	54年	621.29	83.3	現状維持/現状維持 【優先度 -】
30	花園町合同公舎	北上	S55	44年	424.14	71.4	廃止/売却・移管 【優先度 -】
31	六日町職員公舎	遠野	H2	34年	1,683.32	23.5	現状維持/現状維持 【優先度 -】
32	高梨合同公舎	一関	S59	40年	789.44	100.0	廃止/売却・移管 【優先度 -】
33	中里合同公舎	一関	H12	24年	922.34	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
34	久保田職員公舎 (单身棟)	一関	H4	32年	1,411.37	92.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
35	久保田職員公舎 (世帯棟)	一関	H4	32年	459.60	50.0	廃止/売却・移管 【優先度 -】
36	柿ノ木沢合同公舎	大船渡	S38	61年	821.25	50.0	廃止/売却・移管 【優先度 -】
37	中野合同公舎	大船渡	S43	56年	531.12	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
38	中野合同宿舎	大船渡	S43	56年	748.97	94.1	現状維持/現状維持 【優先度 -】
39	中井沢合同公舎	大船渡	S56	43年	568.05	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】

No	施設名	所在地	建築年度	築年数	延床面積 (㎡)	入居率% (実質)	今後の方向性(たたき台)
							機能/建物【優先度】
40	猪川単身用公舎	大船渡	H1	35年	1,081.33	100.0	廃止/売却・移管 【優先度 -】
41	大平合同公舎	釜石	S38	61年	586.80	91.7	廃止/売却・移管 【優先度 -】
42	大畑合同宿舎	釜石	S45	54年	925.95	37.0	廃止/売却・移管 【優先度 -】
43	野田合同公舎	釜石	S44	55年	531.12	91.7	現状維持/現状維持 【優先度 -】
44	中妻合同公舎	釜石	S54	45年	482.40	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
45	小佐野職員公舎	釜石	H3	33年	2,260.09	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
46	千徳合同公舎 (1号棟)	宮古	S38	61年	586.80	100.0	廃止/売却・移管 【優先度 -】
47	千徳合同公舎 (2号棟)	宮古	H20	16年	431.93	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
48	緑ヶ丘合同公舎	宮古	S47	52年	229.16	100.0	廃止/売却・移管 【優先度 -】
49	西ヶ丘合同公舎	宮古	S58	41年	1,337.40	94.4	現状維持/現状維持 【優先度 -】
50	西ヶ丘合同宿舎	宮古	S60	39年	630.42	47.4	廃止/売却・移管 【優先度 -】
51	五月町職員公舎	宮古	H2	34年	2,481.16	98.2	現状維持/現状維持 【優先度 -】
52	土橋合同公舎	岩泉	S42	57年	579.14	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
53	片畑合同公舎	岩泉	S55	44年	453.15	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
54	中野職員公舎	岩泉	H6	30年	510.30	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
55	天神堂単身用公舎	久慈	S63	36年	1,336.77	96.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
56	天神堂合同公舎	久慈	S62	37年	1,424.13	44.4	現状維持/現状維持 【優先度 -】
57	小久慈合同公舎	久慈	S38	61年	3,042.77	92.9	廃止/売却・移管 【優先度 -】
58	寺里職員公舎	久慈	H7	29年	1,996.86	95.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】
59	中曽根合同公舎	二戸	S43	57年	531.12	41.7	廃止/売却・移管 【優先度 -】
60	中曽根職員公舎 単身棟	二戸	H4	32年	2,022.49	77.3	現状維持/現状維持 【優先度 -】
61	東京地区 南青山合同公舎	東京	S61	38年	1,181.72	100.0	現状維持/現状維持 【優先度 -】

③ その他

1施設 1棟 延床面積 6,556.33㎡

No	施設名	建築年度	築年数	延床面積 (㎡)	今後の方向性(たたき台)
					機能/建物【優先度】
62	エスポワールいわて	S45	50年	4,000.2	現状維持/長寿命化改修 【優先度2】

6 施設の長寿命化と経費負担の平準化に向けた取組

(1) 長寿命化対策の概要

対象施設の老朽化の状況や利用状況、長寿命化対策によるコスト縮減効果などを総合的に勘案し、施設特性や老朽化の状況に応じた適切な時期での対策を講じるよう努めます。

具体には、日常点検による維持修繕を必要最小限の対応としながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸します。

これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図ります。

① 修繕(更新)

部位・部材の耐用年数を考慮して定期的を実施するとともに、発注にあたっては、仮設コストの縮減や工期の短縮等のため、工事の一括発注についても考慮します。

【目標修繕(更新)周期】

竣工後20年	竣工後40年	竣工後60年
屋上防水・外壁塗装 空調熱源 ポンプ類	躯体以外の建築全般 電気設備(機材のみ) 機械設備全般	屋上防水 電気設備(機材のみ) 機械設備全般

② 大規模修繕(リノベーション)

社会経済情勢の変化等により高度化する要求性能に対応させる必要がある場合は、適切な時期を設定し効率的な実施に努めます。

(2) 施設の目標使用年数

県庁舎や地区合同庁舎の主たる建物は目標使用年数を100年とし、県庁舎や地区合同庁舎の従たる建物、職員公舎及びその他施設は、施設構造ごとの法定耐用年数を最低限の目標使用年数として、利用状況に応じた計画的な長寿命化対策を実施することで、できるだけ使用年数を延ばしながら施設を取り巻く状況に応じて柔軟に対応します。

7 施設利用者等の安全・安心の確保に向けた取組

県民・利用者の安全確保を最重要事項とし、「岩手県公共施設点検マニュアル」に基づく点検を実施し、危険性の有無を適切に把握するとともに、その他法定点検等により高度の危険性が認められた場合は、速やかに安全確保のための措置を行います。

老朽化等により用途廃止され、かつ今後も利用見込みのない施設は、危険性が生じることがないように適切に処分・除却を進めていきます。

8 長寿命化等対策の方向性と概算経費等

(1) 計画期間中における施設の方向性と対策の内容

各施設の公共施設カルテ(個票)のとおり。

(2) 実施期間中の概算経費

ア 令和7年度から令和11年度(具体の対策が計画されている期間)までの必要対策費の概算は、約72億円です。

(単位:百万円)

施設分類	施設数	対策費
庁舎	17	6,840
職員公舎	44	337
その他	1	16
計	62	7,193

財源見込:一般財源

イ 令和7年度から令和36年度までの30年間の必要対策費の概算は、約1,379億円です。

(単位:百万円)

施設分類	施設数	対策費
庁舎	17	125,706
職員公舎	44	9,740
その他	1	2,487
計	62	137,933

財源見込:一般財源

1 施設概要							
1	施設名称	岩手県庁舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	盛岡市内丸10-1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	防火地域	用途地域	商業地域	
5	敷地面積	11,993.12 m ²	建築面積	5,690.16 m ²	延床面積	37,639.80 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1965年4月	経過年数 (R7.4.1現在)	60年	施設内棟数	2棟	
7	設置根拠	有 地方自治法					
8	設置目的	地方自治法で定める岩手県の事務所として、県の本庁機能及び最重要の防災拠点としての機能を持つ施設であり、法令等で定められた行政サービスを行う。					
9	施設の概況	昭和40年(1965年)4月に知事局棟(地上12階・地下1階・塔屋3階建て)、議会棟(地上2階・一部3階建て)、渡り廊下棟(地上3階建て)が竣工され、令和7年(2025年)4月で建築から60年を迎えた。 県庁舎は、東日本大震災津波をはじめとする幾多の災害が発生する中で、災害対策の拠点として機能してきたほか、県議会とともに県の行政運営を推進するための基盤として、中心的な役割を果たしてきた。					
10	未利用設備	無	大規模改修	無			
11	使用許可等の有無	有 執務室等の行政財産使用許可					
12	主要棟	名称	岩手県庁舎(知事局棟)			現況写真	
13		構造	SRC造	種目	事務所建		
14		階数	地上 12階	地下	1階		
15		建築面積	2,214.70 m ²	延床面積	31,027.70 m ²		
16		建築年月日	1965年4月	法定耐用年数	50年		
17		耐震診断	済	耐震改修	未		
18		その他特記事項	岩手県庁舎耐震診断調査等業務(令和4~5年)				

2 利用状況								
19	R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)		開館時間	8:30~17:15		
20		職員数	2,076人		(職員数のうち団体等職員数)	95人		
21		職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
22		施設利用対象者 マクロデータ ※県人口	開設当時[A] (S40年10月時点)	1,411,118人	現在[B] (R6年10月時点)	1,144,407人	増減率 (マクロデータ)	▲18.9%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書 (単位:千円)						
行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	630,873	100.0%	467,585	100.0%	560,808	100.0%
人件費	22,392	3.5%	22,392	4.8%	22,392	4.0%
物件費等	319,149	50.6%	396,371	84.8%	365,317	65.1%
維持修繕費	251,818	39.9%	13,387	2.9%	137,670	24.5%
減価償却費	37,514	5.9%	35,435	7.6%	35,429	6.3%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	630,873	100.0%	467,585	100.0%	560,808	100.0%
経常収益(直接的収入)	13,587	100.0%	14,377	100.0%	13,587	100.0%
使用料・手数料	5,424	39.9%	6,238	43.4%	5,424	39.9%
その他	8,163	60.1%	8,139	56.6%	8,163	60.1%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	13,587	100.0%	14,377	100.0%	13,587	100.0%
年間コスト	▲ 617,286		▲ 453,208		▲ 547,221	

24	年間利用者数	2,148人	2,118人	2,076人
25	延床面積当たりコスト	16,400円/m ²	12,041円/m ²	14,538円/m ²
26	利用者1人当たりコスト	287,377円/人	213,979円/人	263,594円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	516円/人	384円/人	471円/人
28	有形固定資産減価償却率	95.0%	95.6%	96.0%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:知事局棟				02:議会棟				03:渡り廊下棟					
29	構造 / 種目	SRC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建			
30	階数	地上	12階	地下	1階	地上	3階	地下	-	地上	3階	地下	-		
31	建築面積	2,214.70 m ²				3,115.80 m ²				359.70 m ²					
32	延床面積	31,027.70 m ²				5,478.80 m ²				1,133.30 m ²					
33	建築年月	1965年4月		耐用年数	50年	1965年4月		耐用年数	50年	1965年4月		耐用年数	50年		
34	耐震診断 / 耐震改修	済		未		済		未		済		未			
35	その他特記事項														
36	主な建築・設備	建築	屋上:シート防水				屋上:シート防水				屋上:シート防水				
			外壁:水性アクリルシリコン樹脂系塗装 複層仕上塗材E、二丁掛タイル				外壁:水性アクリルシリコン樹脂系塗装 複層仕上塗材E、二丁掛タイル				外壁:水性アクリルシリコン樹脂系塗装 外部建具:アルミ製				
			外部建具:アルミ製、鋼製				外部建具:アルミ製、鋼製								
	電気設備	発電設備:高圧ディーゼル500kVA×2基				警報設備:自動火災報知設備R型				警報設備:自動火災報知設備R型					
		警報設備:自動火災報知設備R型				構内交換設備:PBX、VoIPシステム				構内交換設備:PBX、VoIPシステム					
		構内交換設備:PBX、VoIPシステム				その他:電気時計、拡声、監視カメラ				その他:電気時計、拡声、監視カメラ					
		その他:電気時計、拡声、監視カメラ													
	機械設備	給水:高置水槽方式、井水利用				給水:高置水槽方式、井水利用				給水:高置水槽方式、井水利用					
		排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道					
給湯設備:中央式				給湯設備:局所式				給湯設備:局所式							
ガス設備:都市ガス				ガス設備:都市ガス				ガス設備:都市ガス							
37	劣化度調査	建築	建具や仕上げ材等の老朽化、既存不適格、耐震性能の不足等が指摘されているが、改修により、継続利用することが可能。				建具や仕上げ材等の老朽化、既存不適格、耐震性能の不足等が指摘されているが、改修により、継続利用することが可能。				建具や仕上げ材等の老朽化、既存不適格、耐震性能の不足等が指摘されているが、改修により、継続利用することが可能。				
			電気設備	経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。				経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。				経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。			
				機械設備	経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。				経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。				経年劣化による機能低下が進行しており、総合的な改修が必要。		
38	定期点検	建築	地下天井クラック、白華、雨漏り跡、擁壁コンクリートクラック				壁、床クラック、天井雨漏り跡、壁塗膜剥離、特定天井既存不適格								
			電気設備	分電盤扉開閉金具無し											
				機械設備	屋外ユニット架台錆、配管化粧カバー脱落										
39	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	屋上防水更新(R3)【30】				屋上防水、外壁改修(R2)【120】				屋上防水、外壁改修(R2)【120】				
			外壁改修(R1)【88】												
			外壁改修(H28)【36】												
		電気設備	蓄電池更新(R4)【2】												
			発電機改修(R3)【21】												
機械設備	電気自動車充電器(R6)【1】														
	昇降機設備更新(R5-6)【226】				空調設備改修(R4-5)【168】										
40	直近5年の維持修繕・改修費	計	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計		
			国庫										0百万円		
			県債										0百万円		
			一般財源		186百万円	52百万円	37百万円	177百万円	240百万円	692百万円					
			その他										0百万円		
計		186百万円	52百万円	37百万円	177百万円	240百万円	692百万円								

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
41	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)		施策上の必要性		高	
42	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)		代替の可能性		高	

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	耐震改修
	県庁舎は、令和5年の耐震診断結果により、大規模な耐震改修工事が必要とされたことから、「岩手県庁舎の在り方に関する報告書(令和7年3月策定)」では、既存の議会棟を解体した上で、議会機能に加え、現庁舎で不足する機能を補った新庁舎を建設し、知事局棟は耐震化・長寿命化改修を行う「一部建替」案を軸に検討することとしている。 令和7年度に整備基本構想の策定に着手しており、令和8年度中には整備手法、整備地区、整備規模、整備スケジュールなどの基本計画を取りまとめていく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

44	長寿命化等対策の方向性	現庁舎の敷地内において県庁舎機能を維持していくことを前提に、再整備の検討を進めていく。 ・議会棟は、令和5年の耐震診断結果から、耐震性が低いとされたことから、既存の議会棟を解体した上で、議会機能に加え、現庁舎で不足する機能を補った新庁舎の建設を検討していく。 ・知事局棟は、耐震化・長寿命化のための総合的な改修工事を検討していく。					
45	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度 議会棟出退表示設備更新 県庁舎再整備	令和8年度 県庁舎再整備	令和9年度 照明設備更新 県庁舎再整備	令和10年度 協調設備改修工事 受水槽等更新工事 県庁舎再整備	令和11年度 非常照明・操作電源用蓄電池更新 受水槽等更新工事 協調設備改修工事 県庁舎再整備	備考/合計
46	概算費用(見込)	36 百万円	227 百万円	1,412 百万円	1,908 百万円	2,265 百万円	5,848 百万円
	国庫						0 百万円
	県債	5 百万円	0 百万円	0 百万円	948 百万円	1,265 百万円	2,218 百万円
	一般財源	31 百万円	227 百万円	1,412 百万円	960 百万円	1,000 百万円	3,630 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	盛岡地区合同車庫		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	岩手県盛岡市北山一丁目213番4		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	準防火地域	用途地域	第一種住居地域	
5	敷地面積	6,887.36 m ²		建築面積	2,038.27 m ²	延床面積	2,242.01 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1962年9月		経過年数 (R7.4.1現在)	62年	施設内棟数	5棟	
7	設置根拠	無						
8	設置目的	県庁舎の公用車駐車場として使用。						
9	施設の概況	1962年から普通車用車庫として4棟、1969年から大型車両用車庫として1棟使用し、74台駐車可能。						
10	未利用設備	有 運転士休憩室		大規模改修	無			
11	使用許可等の有無	無						
12	主要棟	名称	盛岡地区合同車庫			現況写真		
13		構造	S造	種目	車庫建			
14		階数	地上	2階	地下			
15		建築面積	2,038.27 m ²		延床面積			2,242.01 m ²
16		建築年月日	1962年9月		法定耐用年数			31年
17		耐震診断	不要		耐震改修			不要
18		その他特記事項						

2 利用状況							
19	開館日	平日(年末年始、休日を除く)			開館時間	8:30~17:15	
20	駐車台数	73台					
21	台数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
22		82台	82台	79台	78台	75台	▲ 7.8%
	施設利用対象 マクロデータ ※本庁舎公用車台数	当時[A] (H13年4月時点)	102台	現在[B] (R7年4月時点)	111台	増減率 (マクロデータ)	8.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	7,831	100.0%	7,831	100.0%	7,831	100.0%
人件費	7,215	92.1%	7,215	92.1%	7,215	92.1%
物件費等	592	7.6%	592	7.6%	592	7.6%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	24	0.3%	24	0.3%	24	0.3%
支払利息	0	0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	7,831	100.0%	7,831	100.0%	7,831	100.0%
経常収益(直接的収入)	23	100.0%	23	100.0%	23	100.0%
使用料・手数料	23	100.0%	23	100.0%	23	100.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	23	100.0%	23	100.0%	23	100.0%
年間コスト	▲ 7,808		▲ 7,808		▲ 7,808	

24	年間利用台数	78人	75人	73人
25	延床面積当たりコスト	3,483円/m ²	3,483円/m ²	3,483円/m ²
26	1台当たりコスト	100,103円/人	104,107円/人	106,959円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	7円/人	7円/人	7円/人
28	有形固定資産減価償却率	99.8%	99.8%	99.8%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		車庫(4棟)				大型車庫(1棟)						
	構造 / 種目		S造		車庫建		S造		車庫建				
30	階数		地上	1階	地下		地上	1階	地下		地上	地下	
31	建築面積		1,510.27 m ²				528.00 m ²						
32	延床面積		1,714.01 m ²				528.00 m ²						
33	建築年月		1962年9月		耐用年数	31年	1969年11月		耐用年数	31年	耐用年数		
34	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要				
35	その他特記事項												
37	主な建築・設備	建築	屋根:金属				屋根:金属						
			外壁:その他				外壁:その他						
			床:コンクリート直均し等				床:コンクリート直均し等						
	電気設備	壁:石膏ボード				壁:石膏ボード							
		受変電:屋内型				受変電;屋内型							
		電灯:一般形				電灯:一般形							
	機械設備	警報:P型				警報:P型							
		給排水:水道直結方式				給排水:水道直結方式							
		消火:粉末消火器				消火:粉末消火器							
38	劣化度調査	建築	未実施				未実施						
			電気設備	未実施				未実施					
				未実施				未実施					
39	定期点検	建築	擁壁傾き、フェンス支柱折れ・破れ、外壁剥がれ、塗膜剥離、ガラス割れ、庇劣化、シャッター錆、屋根の錆、鉄骨錆				外壁塗膜剥離、モルタル剥離、水切り破損、鉄骨錆						
			電気設備										
				機械設備					給水管保温剤剥がれ				
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	車庫木塀新設工事(H30)【3】										
			電気設備										
				機械設備	給水管改修(H4)【4】								
41	直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計
		国庫										0百万円	
		県債										0百万円	
		一般財源										0百万円	
		その他										0百万円	
計		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円	

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	低

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		当面は現状維持			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	施設の劣化が見られることから、修繕・改修が必要。 改修実施の前に施設の利用方法・改修方法について検討が必要。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
48	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	住吉文書庫	策定年月	R7.12	最終更新	R7.12	
2	所在地	岩手県盛岡市住吉町112番2	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	総務室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	準防火地域	用途地域	第一種住居地域	
5	敷地面積	14,215.30 m ²	建築面積	1,090.20 m ²	延床面積	1,335.14 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1991年1月	経過年数 (R7.4.1現在)	34年	施設内棟数	1棟	
7	設置根拠	無					
8	設置目的	有期限文書を保管する倉庫として、旧盛岡短大図書館を改修工事して住吉文書庫として設置したもの。					
9	施設の概況	平成3年に建設された旧盛岡短期大学附属図書館を令和3年に改修工事を施し、知事部局の有期限文書を保管する場所として利用している。					
10	未利用設備	無	大規模改修	無			
11	使用許可等の有無	無					
12	主要棟	名称	住吉文書庫			現況写真	
13		構造	RC造	種目	事務所建		
14		階数	地上	2階	地下		
15		建築面積	1,090.20 m ²	延床面積	1,335.14 m ²		
16		建築年月日	1991年1月	法定耐用年数	50年		
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
18		その他特記事項					

2 利用状況								
19	R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)			開館時間	8:30~17:15	
20		職員数	0人			(職員数のうち団体等職員数)	0人	
21		職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
22		施設利用対象者 マクロデータ	開設当時[A]		現在[B]		増減率 (マクロデータ)	-

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		構成比		構成比		構成比
経常費用	11,303	100.0%	10,969	100.0%	10,532	100.0%
人件費	5,655	50.0%	5,655	51.6%	5,655	53.7%
物件費等	1,057	9.4%	723	6.6%	286	2.7%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	4,591	40.6%	4,591	41.9%	4,591	43.6%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	11,303	100.0%	10,969	100.0%	10,532	100.0%
経常収益(直接的収入)	0	-	0	-	0	-
使用料・手数料						
その他						
臨時利益(直接的収入)	0	-	0	-	0	-
資産売却益						
その他						
補助金等(間接的収入)	0	-	0	-	0	-
国庫補助金						
その他						
収入合計	0	-	0	-	0	-
年間コスト	▲ 11,303		▲ 10,969		▲ 10,532	

24	年間利用者数	0人	0人	0人
25	延床面積当たりコスト	8,466円/㎡	8,216円/㎡	7,888円/㎡
26	利用者1人当たりコスト	-円/人	-円/人	-円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	9円/人	9円/人	9円/人
28	有形固定資産減価償却率	68.2%	70.4%	72.6%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋上:ステンレスシーム溶接工法		電灯設備:LED		給水:(現在使用なし)		
		外壁:弾性アクリルリシン吹付		火災報知器:P形		排水設備:(現在使用なし)		
						換気設備:三種換気(排気扇)		
30	劣化度調査							
31	定期点検	指摘なし		指摘なし		指摘なし		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	外壁・防水・建具・塗装・外構改修(R3)		電灯設備・電話配線・火災報設備設置(R3)		換気設備設置(R3)		
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源		44百万円				44百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	44百万円	0百万円	0百万円	0百万円	44百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持		施策上の必要性	高		
35	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持		代替の可能性	高		

6 今後の方向性(たたき台)

機能の方向性		現状維持		建物の方向性		現状維持	
36	施設の方向性	知事部局の有期限文書を保管する施設として、今後も維持修繕等を行いながら現状維持					
37							

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	3年ごとに法定点検を実施し、その診断結果に沿って適宜必要な修繕等を行っていく。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	盛岡地区合同庁舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県盛岡市内丸11番1号	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	防火地域	用途地域	商業地域
5	敷地面積	4,893.50 m ²	建築面積	1,543.11 m ²	延床面積	16,024.75 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1969年11月	経過年数 (R7.4.1現在)	55年	施設内棟数	4棟
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則				
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。				
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。盛岡地区合同庁舎は盛岡市に位置する行政施設で盛岡広域振興局の本局として、県央地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	有	耐震改修工事等	
11	使用許可等の有無	有 アートチャイルドケア株式会社に対し、うちまる保育園として行政財産使用を許可				
12	名称	盛岡地区合同庁舎(本庁舎)				現況写真 
13	構造	SRC造	種目	事務所建		
14	階数	地上 8階	地下	1階		
15	建築面積	1,240.57 m ²	延床面積	14,866.50 m ²		
16	建築年月日	1969年11月	法定耐用年数	50年		
17	耐震診断	済	耐震改修	済		
18	その他特記事項	令和2年度に耐震改修済み				

2 利用状況							
19	開館日	平日(年末年始、休日を除く)			開館時間	8:30~17:15	
20	職員数	717人			(職員数のうち団体等職員数)	50人	
21	職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
22	施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	当時[A] (S40年10月時点)	363,581人	現在[B] (R6年10月時点)	447,193人	増減率 (マクロデータ)	23.0%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	142,674	100.0%	156,628	100.0%	135,656	100.0%
人件費	5,655	4.0%	5,655	3.6%	5,655	4.2%
物件費等	100,594	70.5%	114,591	73.2%	94,079	69.4%
維持修繕費	3,636	2.5%	3,593	2.3%	3,127	2.3%
減価償却費	32,789	23.0%	32,789	20.9%	32,795	24.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	142,674	100.0%	156,628	100.0%	135,656	100.0%
経常収益(直接的収入)	12,603	100.0%	14,747	100.0%	15,200	100.0%
使用料・手数料	4,743	37.6%	5,309	36.0%	5,491	36.1%
その他	7,860	62.4%	9,438	64.0%	9,709	63.9%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	12,603	100.0%	14,747	100.0%	15,200	100.0%
年間コスト	▲ 130,071		▲ 141,881		▲ 120,456	

24	年間利用者数	695人	715人	717人
25	延床面積当たりコスト	8,117円/m ²	8,854円/m ²	7,517円/m ²
26	利用者1人当たりコスト	187,153円/人	198,435円/人	168,000円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	109円/人	120円/人	104円/人
28	有形固定資産減価償却率	68.2%	68.9%	69.6%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		盛岡地区合同庁舎本庁舎				盛岡地区合同庁舎別館				盛岡地区合同庁舎渡廊下			
30	構造 / 種目		SRC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		雑屋建	
31	階数		地上	8階	地下	1階	地上	3階	地下	0階	地上	3階	地下	0階
32	建築面積		1,240.57 m ²				280.00 m ²				17.26 m ²			
33	延床面積		14,865.50 m ²				1,135.71 m ²				17.26 m ²			
34	建築年月		1969年11月		耐用年数	50年	1969年11月		耐用年数	50年	1969年11月		耐用年数	31年
35	耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		不要		不要		不要	
36	その他特記事項													
37	主な建築・設備	建築	屋上:シート防水				屋上:シート防水				屋上:シート防水			
		電気設備	外壁:コンクリート化粧型枠防水材吹付				外壁:コンクリート化粧型枠防水材吹付				外壁:コンクリート化粧型枠防水材吹付			
			アルミパネル、ホーローパネル、磁器タイル				アルミパネル、ホーローパネル、磁器タイル				外部建具:アルミ製			
機械設備	外部建具:アルミ製、鋼製				外部建具:アルミ製、鋼製									
	電気設備	発電設備:高圧ディーゼル750kVA				警報設備:自動火災報知設備R型				警報設備:自動火災報知設備R型				
38	劣化度調査	電気設備	警報設備:自動火災報知設備R型				構内交換設備:PBX、VoIPシステム				構内交換設備:PBX、VoIPシステム			
			構内交換設備:PBX、VoIPシステム				その他:電気時計、拡声				その他:電気時計、拡声			
		機械設備	給水:加圧送水方式、井水利用				給水:加圧送水方式、井水利用							
			排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道							
		給湯設備:中央式				給湯設備:局所式								
		ガス設備:都市ガス				ガス設備:都市ガス								
39	定期点検	建築	未実施				未実施				未実施			
		電気設備	未実施				未実施				未実施			
		機械設備	未実施				未実施				未実施			
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	耐震改修工事(H30-R2)【1,277】				庁内保育整備ほか(R2)【130】							
		電気設備	自動火災報知設備更新(R5)【18】				庁内保育整備ほか(R2)【43】							
			自動火災報知設備受信器更新(R1)【14】											
		放送設備更新(H30)【14】												
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	機械設備	上水受水槽更新(R6)【43】				庁内保育整備ほか(R2)【62】							
			冷温水配管漏水修繕(R2)【8】											
		中央監視装置改修(H21)												

41	番号:建物名称		盛岡地区合同庁舎構内駐車整理員詰所							
42	構造 / 種目		S造		雑屋建					
43	階数		地上	1階	地下	0階	地上		地下	
44	建築面積		5.28 m ²							
45	延床面積		5.28 m ²							
46	建築年月		1984年12月		耐用年数	17年	耐用年数		耐用年数	
47	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要					
48	その他特記事項									
	主な建築・設備	建築								
		電気設備								
		機械設備								
	劣化度調査	建築								
		電気設備								
		機械設備								
51	定期点検	建築								
		電気設備								
		機械設備								
	修繕等 工事履歴	建築								
		電気設備								
		機械設備								
53	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計		
	国庫							0百万円		
	県債							0百万円		
	一般財源		932百万円			18百万円	43百万円	993百万円		
	その他							0百万円		
	計		932百万円	0百万円	0百万円	18百万円	43百万円	993百万円		

5 施設評価

54	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
55	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持	施策上の必要性	高
56	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

57	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		700人を超える職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

58	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
59	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
		空調設備更新	空調設備更新	自家発始動用蓄電池 照明設備	照明設備 高圧区分閉器更新 無停電電源装置	照明設備	
60	概算費用(見込)	61百万円	61百万円	6百万円	12百万円	5百万円	144百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	61百万円	61百万円	6百万円	12百万円	5百万円	144百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	花巻地区合同庁舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県花巻市花城1-41	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第二種住居地域
5	敷地面積	4,060.95 m ²	建築面積	1,626.53 m ²	延床面積	4,112.39 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1964年1月	経過年数 (R7.4.1現在)	61年	施設内棟数	2棟
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則				
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。				
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。花巻地区合同庁舎は花巻市に位置する行政施設で、県南地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	有	耐震改修工事等	
11	使用許可等の有無	有 日本郵便(株)花巻郵便局等に対し行政財産使用を許可				
12	主要棟	名称	花巻地区合同庁舎(本庁舎)			現況写真
13		構造	RC造	種目	事務所建	
14		階数	地上 3階	地下		
15		建築面積	1,453.59 m ²	延床面積	3,766.50 m ²	
16		建築年月日	1964年1月	法定耐用年数	50年	
17		耐震診断	不要	耐震改修	済	
18		その他特記事項	平成23年度に耐震改修済み			



2 利用状況								
19	R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)		開館時間	8:30~17:15		
20		職員数	213人		(職員数のうち団体等職員数)	5人		
21		職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
22		施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	開設当時[A] (S40年10月時点)	547,880人	現在[B] (R7年10月時点)	440,304人	増減率 (マクロデータ)	▲19.6%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	36,340	100.0%	35,874	100.0%	35,540	100.0%
人件費	5,655	15.6%	5,655	15.8%	5,655	15.9%
物件費等	14,397	39.6%	15,161	42.3%	14,928	42.0%
維持修繕費	2,646	7.3%	1,416	3.9%	1,315	3.7%
減価償却費	13,642	37.5%	13,642	38.0%	13,642	38.4%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	36,340	100.0%	35,874	100.0%	35,540	100.0%
経常収益(直接的収入)	858	100.0%	866	100.0%	923	100.0%
使用料・手数料	127	14.8%	136	15.7%	165	17.9%
その他	731	85.2%	730	84.3%	758	82.1%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	858	100.0%	866	100.0%	923	100.0%
年間コスト	▲35,482		▲35,008		▲34,617	

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
年間利用者数	206人	217人	213人
延床面積当たりコスト	8,628円/m ²	8,513円/m ²	8,418円/m ²
利用者1人当たりコスト	172,243円/人	161,327円/人	162,521円/人
(参考)県民1人当たりコスト	30円/人	30円/人	30円/人
有形固定資産減価償却率	87.2%	89.0%	90.8%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称	花巻地区合同庁舎 本庁舎				花巻地区合同庁舎 附属棟									
30	構造 / 種目	SRC造		事務所建		RC造		事務所建							
31	階数	地上	3階	地下	-	地上	2階	地下	-	地上		地下			
32	建築面積	1,453.59 m ²				174.94 m ²									
33	延床面積	3,766.50 m ²				345.89 m ²									
34	建築年月	1964年1月		耐用年数	50年	2002年3月		耐用年数	50年			耐用年数			
35	耐震診断 / 耐震改修	済		済		不要		不要							
36	その他特記事項														
37	主な建築・設備	建築	屋上:シート防水				屋上:金属折版屋根								
			外壁:可とう型改修塗材E				外壁:ALC版								
			外部建具:アルミ製、スチール製				外部建具:アルミ製								
	電気設備	発電設備:ディーゼル200kVA				警報設備:自動火災報知設備P型									
		警報設備:自動火災報知設備P型				構内交換設備:電子交換機、VoIPシステム									
		構内交換設備:電子交換機、VoIPシステム				その他:電気時計、拡声設備									
	機械設備	給水:加圧送水方式				給水:加圧送水方式									
		排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道									
		給湯設備:中央+局所式				給湯設備:中央+局所式									
ガス設備:都市ガス				ガス設備:都市ガス											
38	劣化度調査	建築	未実施				未実施								
			電気設備	未実施				未実施							
				未実施				未実施							
39	定期点検	建築	外壁塗膜剥れ、スチールサッシの錆、鉄扉の腐食、壁・梁クラック				横樋に雑草自生、外壁サイディング凹み								
			電気設備	ブルボックス錆											
				配管化粧カバー破損、煙突架台腐食											
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	屋上防水、外壁改修工事(H29)【106】												
			耐震改修工事(H23)【70】												
			外壁改修工事(H10)【51】												
		電気設備	電話交換設備更新(H30)【16】												
			自動火災報知設備更新(H29)【5】												
			発電設備設置(H24)【43】												
機械設備	自動制御設備更新(R4)【24】														
	エアコン改修(H31)【21】														
41	直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計			
		国庫										0百万円			
		県債										0百万円			
		一般財源				24百万円						24百万円			
		その他										0百万円			
計		0百万円		0百万円		24百万円		0百万円		0百万円		24百万円			

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		200人を超える職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
		電話交換機蓄電池	高圧区分開閉器更新	自家発始動用蓄電池		照明設備 放送用設備 空調設備	
48	概算費用(見込)	3百万円	2百万円	1百万円	0百万円	6百万円	12百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	3百万円	2百万円	1百万円	0百万円	6百万円	12百万円
	その他(大規模以外)						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	北上地区合同庁舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県北上市芳町2-8	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	準防火地域	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	5,093.40 m ²	建築面積	2,208.92 m ²	延床面積	4,485.57 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1966年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	59年	施設内棟数	11棟
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則				
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。				
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。北上地区合同庁舎は北上市に位置する行政施設で、県南地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	有	耐震改修工事等	
11	使用許可等の有無	有 北上市に対し、「ジョブカフェさくら」の事務スペースとして行政財産使用を許可				
12	主要棟	名称	北上地区合同庁舎(本庁舎)			現況写真
13		構造	RC造	種目	事務所建	
14		階数	地上 3階	地下		
15		建築面積	939.49 m ²	延床面積	2,422.98 m ²	
16		建築年月日	1966年3月	法定耐用年数	50年	
17		耐震診断	済	耐震改修	済	
18		その他特記事項	平成25年度に耐震改修済み			
						

2 利用状況							
19	R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)		開館時間	8:30~17:15	
20		職員数	89人		(職員数のうち団体等職員数)	19人	
21		職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
22		施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	当時[A] (S40年10月時点)	547,880人	現在[B] (R6年10月時点)	440,304人	増減率 (R5/過去5年平均) ▲19.6%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く) (単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	13,552	100.0%	15,545	100.0%	14,496	100.0%
人件費	5,655	41.7%	5,655	36.4%	5,655	39.0%
物件費等	4,688	34.6%	6,710	43.2%	5,200	35.9%
維持修繕費	838	6.2%	838	5.4%	1,299	9.0%
減価償却費	2,371	17.5%	2,342	15.1%	2,342	16.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	13,552	100.0%	15,545	100.0%	14,496	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,090	100.0%	2,898	100.0%	4,201	100.0%
使用料・手数料	291	26.7%	2,393	82.6%	3,406	81.1%
その他	799	73.3%	505	17.4%	795	18.9%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	1,090	100.0%	2,898	100.0%	4,201	100.0%
年間コスト	▲12,462		▲12,647		▲10,295	

24	年間利用者数	87人	91人	89人
25	延床面積当たりコスト	3,112円/m ²	3,158円/m ²	2,571円/m ²
26	利用者1人当たりコスト	143,241円/人	138,978円/人	115,674円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	10円/人	11円/人	9円/人
28	有形固定資産減価償却率	96.8%	97.2%	97.6%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称	北上地区合同庁舎 本庁舎				北上地区合同庁舎 車庫棟				北上地区合同庁舎 附属棟					
30	構造 / 種目	SRC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建			
31	階数	地上	3階	地下		地上	2階	地下		地上	2階	地下			
32	建築面積	939.49 m ²				623.99 m ²				164.03 m ²					
33	延床面積	2,422.98 m ²				1,253.12 m ²				328.06 m ²					
34	建築年月	1966年3月		耐用年数	50年	1979年3月		耐用年数	50年	2000年12月		耐用年数	38年		
35	耐震診断 / 耐震改修	済		済		不要		不要		不要		不要			
36	その他特記事項														
37	主な建築・設備	建築	屋根:金属、塗膜防水				屋根:金属				屋上:金属屋根				
			外壁:モルタル+吹付、タイル貼				外壁:コンクリート+吹付				外壁:ALC版				
			外部建具:アルミ製				外部建具:アルミ製				外部建具:アルミ製				
	電気設備	発電設備:ディーゼル200kVA				警報設備:自動火災報知設備P型				警報設備:自動火災報知設備P型					
		警報設備:自動火災報知設備P型				構内交換設備:電子交換機、VoIPシステム				構内交換設備:電子交換機、VoIPシステム					
		構内交換設備:電子交換機、VoIPシステム				その他:電気時計、拡声設備				その他:電気時計、拡声設備					
		その他:電気時計、拡声設備													
	機械設備	給水:加圧送水方式				給水:加圧送水方式				給水:加圧送水方式					
		排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道					
給湯設備:中央+局所式				給湯設備:局所式				給湯設備:局所式							
ガス設備:液化石油ガス				ガス設備:液化石油ガス				ガス設備:液化石油ガス							
38	劣化度調査	建築	未実施				未実施				未実施				
			電気設備	未実施				未実施				未実施			
				機械設備	未実施				未実施				未実施		
39	定期点検	建築	外壁:軒天塗膜膨れ、壁クラック、梁下端クラック、屋上雨樋排水不良、壁ボード割れ												
			電気設備												
		機械設備		受水槽オーバーフロー管錆											
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	耐震改修(H25)【106】				二段式駐車場改修(H9)【25】								
			電気設備	自動火災報知設備更新(R6)【5】											
		受変電設備改修(R4)【4】													
		機械設備	電話交換機更新(H27)【11】												
空調設備更新(R5)【50】				ガス系消火設備更新(H29)【7】											
41	直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計			
		国庫										0百万円			
		県債										0百万円			
		一般財源				26百万円		50百万円		5百万円		81百万円			
		その他										0百万円			
計		0百万円		0百万円		26百万円		50百万円		5百万円		81百万円			

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		80人を超える職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
		放送用設備更新	電話交換機設備更新	高圧区分閉器 自家発始動用蓄電池 電話交換機設備		照明設備更新	
48	概算費用(見込)	16 百万円	2 百万円	21 百万円	0 百万円	1 百万円	41 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源	16 百万円	2 百万円	21 百万円	0 百万円	1 百万円	41 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	奥州地区合同庁舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	奥州市水沢区大手町1-2	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	近隣商業地域
5	敷地面積	7,916.40 m ²	建築面積	2,186.86 m ²	延床面積	5,702.68 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1967年5月	経過年数 (R7.4.1現在)	57年	施設内棟数	9棟
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則				
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。				
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。奥州地区合同庁舎は奥州市に位置する行政施設で県南広域振興局の本局として、県南地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	有	耐震改修工事等	
11	使用許可等の有無	有 岩手県職員労働組合胆江支部に対し行政財産使用を許可				
12	主要棟	名称	奥州地区合同庁舎(本庁舎)			現況写真
13		構造	RC造	種目	事務所建	
14		階数	地上 3階	地下		
15		建築面積	1,039.20 m ²	延床面積	3,010.15 m ²	
16		建築年月日	1967年5月	法定耐用年数	50年	
17		耐震診断	済	耐震改修	済	
18		その他特記事項	平成25年度に耐震改修済み			



2 利用状況							
R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)			開館時間	8:30~17:15	
	職員数	252人			(職員数のうち団体等職員数)	8人	
	職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
		242人	243人	246人	245人	239人	3.7%
施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	当時[A] (S40年10月時点)	547,880人	現在[B] (R6年10月時点)	440,304人	増減率 (マクロデータ)	▲19.6%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	89,682	100.0%	123,076	100.0%	122,113	100.0%
人件費	5,655	6.3%	5,655	4.6%	5,655	4.6%
物件費等	64,047	71.4%	99,916	81.2%	99,011	81.1%
維持修繕費	1,649	1.8%	1,870	1.5%	1,815	1.5%
減価償却費	18,331	20.4%	15,635	12.7%	15,632	12.8%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	89,682	100.0%	123,076	100.0%	122,113	100.0%
経常収益(直接的収入)	2,574	100.0%	431	100.0%	1,056	100.0%
使用料・手数料	260	10.1%	30	7.0%	449	42.5%
その他	2,314	89.9%	401	93.0%	607	57.5%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	2,574	100.0%	431	100.0%	1,056	100.0%
年間コスト	▲87,108		▲122,645		▲121,057	

24	年間利用者数	245人	239人	252人
25	延床面積当たりコスト	19,897円/m ²	28,014円/m ²	27,652円/m ²
26	利用者1人当たりコスト	355,543円/人	513,159円/人	480,385円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	73円/人	104円/人	104円/人
28	有形固定資産減価償却率	77.8%	80.4%	81.8%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称	奥州地区合同庁舎 本庁舎				奥州地区合同庁舎 分庁舎				奥州地区合同庁舎 附属棟											
構造 / 種目	RC造		事務所建		RC造		事務所建		CB造		事務所建									
階数	地上	3階	地下		地上	3階	地下	1階	地上	1階	地下									
29	建築面積				1,039.25 m ²				280.00 m ²				226.80 m ²							
30	延床面積				3,010.15 m ²				1,135.71 m ²				226.80 m ²							
31	建築年月		1967年5月		耐用年数		50年		1980年9月		耐用年数		50年		1967年5月		耐用年数		41年	
32	耐震診断 / 耐震改修				済		済		済		不要		不要		不要		不要			
33	その他特記事項																			
37	主な建築・設備	建築	屋上:シート防水				屋根:折版屋根、塗膜防水				屋根:カラー鉄板瓦葺									
			外壁:モルタル+吹付				外壁:コンクリート打放+吹付				外壁:サイディング									
			外部建具:アルミ製、鋼製				外部建具:アルミ製				外部建具:アルミ製									
		電気設備	発電設備:ディーゼル発電機				発電設備:ディーゼル発電機													
			警報設備:自動火災報知設備P型				警報設備:自動火災報知設備P型													
			構内交換設備:電子交換機、VoIPシステム				構内交換設備:電子交換機、VoIPシステム													
	機械設備	その他:電気時計、拡声設備				その他:電気時計、拡声														
		給水:加圧送水方式、井水利用				給水:高置水槽方式														
		排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道														
		給湯設備:中央式、局所式				給湯設備:局所式														
		ガス設備:都市ガス				ガス設備:都市ガス														
38	劣化度調査	建築	未実施				未実施				未実施									
			電気設備	未実施				未実施				未実施								
				機械設備	未実施				未実施				未実施							
39	定期点検	建築	柱・梁・床・壁クラック、柱モルタル欠損、ガラスのひび、壁塗膜剥離・白華、フェンス傾き、側溝破損				壁・柱クラック、壁タイル浮き、非常用出入口前に棚、サッシクレセント破損、掲示板腐食				縦樋腐食、壁クラック、天井白華									
			電気設備	非常用照明不点灯、プルボックスの錆、屋外コンセント錆、アンテナ破損				非常用照明・誘導灯不点灯												
				機械設備	給気ダクト内に水、換気扇破損、手洗い排水管腐食				FCU漏水、ガラリ外れ											
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	屋根外壁改修(H29-30)【86】				屋根外壁改修(H30)【59】													
			耐震改修(H25)【82】																	
		電気設備	放送設備更新(H29)【12】				非常用発電機設置(H26)【44】													
			自動火災報知設備更新(H29)【57】																	
			電話交換設備更新(H28)【16】																	
		機械設備	空調設備改修(R4)【86】				ガス系消火設備更新(R1)【12】													
自動制御更新(R1)【23】																				

41	番号:建物名称		奥州地区合同庁舎 車庫							
42	構造 / 種目		S造		雑屋建					
43	階数		地上	1階	地下	0階	地上		地下	
44	建築面積		5.28 m ²							
45	延床面積		5.28 m ²							
46	建築年月		1984年12月		耐用年数 17年		耐用年数		耐用年数	
47	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要					
48	その他特記事項									
49	主な建築・設備	建築	屋根:長尺カラー鉄板瓦棒葺 外壁:サイディング張り 外部建具:アルミ製							
		電気設備								
		機械設備								
50	劣化度調査	建築	未実施							
		電気設備	未実施							
		機械設備	未実施							
51	定期点検	建築	軒天コンクリート爆裂、軒天ボード破損・腐食、窓ガラス割れ							
		電気設備	プルボックス腐食							
		機械設備	駐車パレット腐食							
52	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築								
		電気設備								
		機械設備	ガス系消火設備更新(R1)[12]							
53	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計		
	国庫							0百万円		
	県債							0百万円		
	一般財源				86百万円			86百万円		
	その他							0百万円		
計		0百万円	0百万円	86百万円	0百万円	0百万円	86百万円			

5 施設評価

54	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
55	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)	施策上の必要性	高
56	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

57	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		250人を超える職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

58	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
59	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			受水槽改修	受水槽改修 自家発給動用蓄電池 電話交換機設備	電話交換機設備	照明設備 自家発給動用蓄電池	
60	概算費用(見込)	0百万円	2百万円	64百万円	17百万円	3百万円	86百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源		2百万円	64百万円	17百万円	3百万円	86百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性のあるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	奥州地区合同庁舎江刺分庁舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県奥州市江刺区大通り7-13	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	商業地域
5	敷地面積	3,653.80 m ²	建築面積	1,388.44 m ²	延床面積	3,058.19 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1964年11月	経過年数 (R7.4.1現在)	60年	施設内棟数	6棟
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則				
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。				
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。江刺庁舎は奥州市に位置する行政施設で、県南地域の地域住民に対する農業関係の行政サービスを提供している。				
10	未利用設備	有 3階の会議室の一部が未使用	大規模改修	有 耐震改修工事		
11	使用許可等の有無	無				
12	主要棟	名称	奥州地区合同庁舎江刺分庁舎(本庁舎)			現況写真
13		構造	RC造	種目	事務所建	
14		階数	地上 3階	地下		
15		建築面積	998.92 m ²	延床面積	2,618.54 m ²	
16		建築年月日	1964年11月	法定耐用年数	50年	
17		耐震診断	済	耐震改修	済	
18		その他特記事項	平成23年度に耐震改修済み			
						

2 利用状況							
19	R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)		開館時間	8:30~17:15	
20		職員数	63人		(職員数のうち団体等職員数)	2人	
21		職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
22		施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	当時[A] (S40年10月時点)	547,880人	現在[B] (R7年10月時点)	440,304人	増減率 (R5/過去5年平均) ▲0.6%
					増減率 (マクロデータ)	▲19.6%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	56,662	100.0%	79,306	100.0%	78,699	100.0%
人件費	5,655	10.0%	5,655	7.1%	5,655	7.2%
物件費等	42,698	75.4%	66,611	84.0%	66,007	83.9%
維持修繕費	547	1.0%	917	1.2%	915	1.2%
減価償却費	7,762	13.7%	6,123	7.7%	6,122	7.8%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	56,662	100.0%	79,306	100.0%	78,699	100.0%
経常収益(直接的収入)	28	100.0%	42	100.0%	44	100.0%
使用料・手数料	28	100.0%	42	100.0%	44	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	28	100.0%	42	100.0%	44	100.0%
年間コスト	▲ 56,634		▲ 79,264		▲ 78,655	

24	年間利用者数	65人	64人	63人
25	延床面積当たりコスト	19,422円/m ²	27,183円/m ²	26,974円/m ²
26	利用者1人当たりコスト	871,292円/人	1,238,500円/人	1,248,492円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	47円/人	67円/人	68円/人
28	有形固定資産減価償却率	75.5%	78.4%	79.4%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称	奥州地区合同庁舎 江刺分庁舎			江刺分庁舎 農林実験棟			江刺分庁舎 車庫				
30	構造 / 種目	RC造		事務所建	S造		倉庫建	S造		車庫建		
31	階数	地上	3階	地下	地上	2階	地下	地上	1階	地下		
32	建築面積	998.92 m ²			70.87 m ²			176.40 m ²				
33	延床面積	2,618.54 m ²			121.00 m ²			176.40 m ²				
34	建築年月	1964年11月		耐用年数	50年		1980年3月	耐用年数	38年			
35	耐震診断 / 耐震改修	済		済		不要		不要		不要		
36	その他特記事項											
37	主な建築・設備	建築	屋上:シート防水			屋根:カラー鉄板			屋根:波形スレート			
			外壁:コンクリート打放+吹付			外壁:サイディング			外壁:波形スレート			
			外部建具:アルミ製									
	電気設備	発電設備:ディーゼル										
		警報設備:自動火災報知設備P型										
		構内交換設備:電子交換機										
		その他:電気時計、拡声										
	機械設備	給水:加圧送水方式						消火設備:ガス消火設備				
		排水設備:公共下水道										
給湯設備:局所式												
ガス設備:液化石油ガス												
38	劣化度調査	建築	未実施			未実施			未実施			
			電気設備	未実施			未実施			未実施		
				機械設備	未実施			未実施			未実施	
39	定期点検	建築	床・壁クラック、エキスパンションジョイントカバーのずれ、シーリング劣化、外壁フード割れ、庇塗膜膨れ、天井ボード割れ、擁壁			床・壁クラック、庇の錆、			樋の腐食・外れ、外壁クラック、外壁割れ			
			電気設備									
				機械設備							排水管から漏水、昇降式車庫人感センサー故障	
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	屋上防水改修(H30)【27】						屋根外壁更新(R2)【30】			
			耐震改修(H26)【83】									
			各種改修(H24)【18】									
		電気設備	自動火災報知設備更新(H30)【5】									
			電話交換設備更新(H28)【8】									
			非常用発電設備設置(H27)【39】									
機械設備							ガス系消火設備更新(H29)【5】					
41	直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
		国庫								合計		
		県債								0百万円		
		一般財源		30百万円						0百万円		
		その他								0百万円		
計		0百万円		30百万円		0百万円		0百万円		30百万円		

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		60人を超える職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
				電話交換機設備	電話交換機設備	照明設備	
48	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	1 百万円	17 百万円	1 百万円	19 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源			1 百万円	17 百万円	1 百万円	19 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	一関地区合同庁舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県一関市竹山町7-5		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	準防火地域	用途地域	商業地域
5	敷地面積	9,921.50 m ²		建築面積	2,803.44 m ²	延床面積	5,940.74 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1981年6月		経過年数 (R7.4.1現在)	43年	施設内棟数	5棟
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則					
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。					
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。一関地区合同庁舎は一関市に位置する行政施設で、県南地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。					
10	未利用設備	無		大規模改修	有	昇降機改修工事等	
11	使用許可等の有無	有 岩手県職員労働組合一関支部に対し行政財産使用を許可					
12	主要棟	名称	一関地区合同庁舎(本庁舎)			現況写真	
13		構造	RC造	種目	事務所建		
14		階数	地上 4階	地下			
15		建築面積	2,206.82 m ²	延床面積	5,273.37 m ²		
16		建築年月日	1981年6月	法定耐用年数	50年		
17		耐震診断	済	耐震改修	不要		
18		その他特記事項	耐震診断の結果、耐震改修が不要と判断				

2 利用状況								
19	R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)			開館時間	8:30~17:15	
20		職員数	198人			(職員数のうち団体等職員数)	11人	
21		職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
22		施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	当時[A] (S40年10月時点)	547,880人	現在[B] (R7年10月時点)	440,304人	増減率 (マクロデータ)	▲ 2.1% ▲ 19.6%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	27,975	100.0%	47,197	100.0%	46,631	100.0%
人件費	5,655	20.2%	5,655	12.0%	5,655	12.1%
物件費等	11,574	41.4%	15,352	32.5%	14,840	31.8%
維持修繕費	2,203	7.9%	1,935	4.1%	1,881	4.0%
減価償却費	8,543	30.5%	24,255	51.4%	24,255	52.0%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	27,975	100.0%	47,197	100.0%	46,631	100.0%
経常収益(直接的収入)	3,461	100.0%	3,028	100.0%	1,292	100.0%
使用料・手数料	2,152	62.2%	2,157	71.2%	394	30.5%
その他	1,309	37.8%	871	28.8%	898	69.5%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	3,461	100.0%	3,028	100.0%	1,292	100.0%
年間コスト	▲ 24,514		▲ 44,169		▲ 45,339	

24	年間利用者数	202人	200人	198人
25	延床面積当たりコスト	4,145円/m ²	7,468円/m ²	7,666円/m ²
26	利用者1人当たりコスト	121,356円/人	220,845円/人	228,985円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	20円/人	37円/人	39円/人
28	有形固定資産減価償却率	68.9%	70.4%	72.5%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号	建物名称	一関地区合同庁舎 本庁舎				一関地区合同庁舎 附属棟				一関地区合同庁舎 車庫棟					
構造 / 種目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		車庫建			
階数		地上	8階	地下	1階	地上	2階	地下		地上	1階	地下			
32	建築面積	2,206.82 m ²				170.46 m ²				399.70 m ²					
33	延床面積	5,273.37 m ²				241.21 m ²				399.70 m ²					
34	建築年月	1981年6月		耐用年数	50年	2002年2月		耐用年数	38年	1981年6月		耐用年数	31年		
35	耐震診断 / 耐震改修	済		不要		不要		不要		不要		不要			
36	その他特記事項														
37	主な建築・設備	建築	屋根:長尺カラー鉄板瓦葺				屋根:長尺カラー鉄板瓦葺				屋上:カラー折板				
			外壁:コンクリート打放+複層塗材E				外壁:押出成形セメント板				外壁:アスロック板+複層塗材E				
			外部建具:アルミ製				外部建具:アルミ製				外部建具:アルミ製				
	電気設備	発電設備:ディーゼル発電機				警報設備:自動火災報知設備P型									
		警報設備:自動火災報知設備P型				構内交換設備:PBX、VoIPシステム									
		構内交換設備:電子交換機、VoIPシステム				その他:電気時計、拡声									
		その他:電気時計、拡声設備、誘導支援													
	機械設備	給水:高置水槽方式								消火設備:ガス消火設備					
		排水設備:公共下水道													
		給湯設備:中央式、局所式													
		ガス設備:都市ガス													
	38	劣化度調査	建築	未実施				未実施				未実施			
電気設備				未実施				未実施				未実施			
				機械設備	未実施				未実施				未実施		
39	定期点検	建築	壁・床タイルクラック、天井ボード割れ、パーティションのずれ、As舗装沈下、グリストラップ蓋変形												
			電気設備	ハンドホールに水、外灯不点灯											
				機械設備	ガラリずれ、排気ファン故障										
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	煙突改修(R6)【33】				屋根外壁改修(R1)【136】				屋根外壁改修(R1)【136】				
			屋根外壁改修(R1)【136】												
			屋根塗装(H26)【9】												
		電気設備	受電設備更新(R2)【4】												
			電話交換設備更新(R2)【15】												
			自動火災報知設備更新(R1)【13】												
機械設備	昇降機改修(R3)【20】								ガス系消火設備更新(H29)【8】						
	地下タンクFRPライニング(R2)【4】														
	中央監視装置更新(H30)【28】														
41	直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計			
		国庫										0百万円			
		県債										0百万円			
		一般財源		149百万円		23百万円		20百万円				33百万円		225百万円	
		その他												0百万円	
計		149百万円		23百万円		20百万円		0百万円		33百万円		225百万円			

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		約200人の職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			照明設備	照明設備	照明設備	照明設備 放送用設備	
48	概算費用(見込)	0 百万円	2 百万円	2 百万円	2 百万円	4 百万円	11 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源		2 百万円	2 百万円	2 百万円	4 百万円	11 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	一関地区合同庁舎千厩分庁舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	一関市千厩町千厩字北方85-2	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第二種住居地域
5	敷地面積	5,112.00 m ²	建築面積	1,442.70 m ²	延床面積	3,725.71 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1964年12月	経過年数 (R7.4.1現在)	60年	施設内棟数	3棟
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則				
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。				
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。千厩分庁舎は一関市に位置する行政施設で、県南地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	有	耐震改修工事等	
11	使用許可等の有無	有 岩手県職員労働組合一関支部に対し行政財産使用を許可				
12	主要棟	名称	一関地区合同庁舎千厩分庁舎(本庁舎)			現況写真
13		構造	RC造	種目	事務所建	
14		階数	地上 3階	地下		
15		建築面積	680.82 m ²	延床面積	2,008.13 m ²	
16		建築年月日	1964年12月	法定耐用年数	50年	
17		耐震診断	済	耐震改修	済	
18		その他特記事項	平成27年度に耐震改修済み			



2 利用状況						
19	開館日	平日(年末年始、休日を除く)			開館時間	8:30~17:15
20	職員数	85人			(職員数のうち団体等職員数)	5人
21	職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
22	施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	当時[A] (S40年10月時点)	547,880人	現在[B] (R6年10月時点)	440,304人	増減率 (R5/過去5年平均) ▲4.5%
					増減率 (マクロデータ)	▲19.6%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	18,902	100.0%	17,879	100.0%	18,542	100.0%
人件費	5,655	29.9%	5,655	31.6%	5,655	30.5%
物件費等	3,983	21.1%	3,443	19.3%	4,327	23.3%
維持修繕費	721	3.8%	1,300	7.3%	1,079	5.8%
減価償却費	8,543	45.2%	7,481	41.8%	7,481	40.3%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	18,902	100.0%	17,879	100.0%	18,542	100.0%
経常収益(直接的収入)	563	100.0%	537	100.0%	490	100.0%
使用料・手数料	135	24.0%	114	21.2%	67	13.7%
その他	428	76.0%	423	78.8%	423	86.3%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	563	100.0%	537	100.0%	490	100.0%
年間コスト	▲18,339		▲17,342		▲18,052	

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
年間利用者数	89人	91人	85人
延床面積当たりコスト	4,922円/m ²	4,655円/m ²	4,845円/m ²
利用者1人当たりコスト	206,056円/人	190,571円/人	212,376円/人
(参考)県民1人当たりコスト	15円/人	15円/人	16円/人
有形固定資産減価償却率	68.9%	71.7%	73.5%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		一関地区合同庁舎千厩分庁舎				一関地区合同庁舎千厩分庁舎 車庫						
30	構造 / 種目		RC造		事務所建		RC造		事務所建				
31	階数		地上	3階	地下	-	地上	3階	地下	-	地上	地下	
32	建築面積		1,210.01 m ²				231.99 m ²						
33	延床面積		3,493.72 m ²				231.99 m ²						
34	建築年月		1964年12月		耐用年数	50年	1988年9月		耐用年数	50年	耐用年数		
35	耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要				
36	その他特記事項												
37	主な建築・設備	建築	屋上:シート防水				屋根:長尺カラー鉄板						
			外壁:コンクリート+吹付、モザイクタイ				外壁:サイディング t=12.5						
			外部建具:アルミ製、鋼製				外部建具:アルミ製						
	電気設備	発電設備:ディーゼル											
		警報設備:自動火災報知設備P型											
		構内交換設備:電子交換機、VoIPシス											
機械設備	その他:電気時計、拡声												
	給水:加圧送水方式												
	排水設備:公共下水道												
	給湯設備:局所式												
ガス設備:液化石油ガス													
38	劣化度調査	建築	未実施				未実施						
			電気設備	未実施				未実施					
				未実施				未実施					
39	定期点検	建築	外壁アルミパネル塗膜剥離、、壁クラック、窓ガラス割れ塔屋外壁タイルクラック、欠損、地階梁・壁白華、漏水										
			電気設備	アンテナの錆									
				機械設備	屋外機架台の錆、冷却塔フランジ、ポンプの錆								
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	耐震改修工事(H27)【95】										
			改修工事(H24)【62】										
		電気設備	電話交換機蓄電池更新(R4)【1】										
			区分開閉器更新(H31)【1】										
			自動火災報知設備更新(H31)【5】										
		機械設備	蒸気ボイラー更新工事(R6)【13】										
エレベーター改修工事(R4)【19】													
41	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計
	国庫												0百万円
	県債												0百万円
	一般財源		932百万円						18百万円		13百万円		963百万円
	その他												0百万円
計		932百万円		0百万円		0百万円		18百万円		13百万円		963百万円	

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		約90人の職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			電話交換機設備	高圧区分閉器 電話交換機設備	屋根外壁等改修	屋根外壁等改修 照明設備 放送用設備	
48	概算費用(見込)	0 百万円	2 百万円	20 百万円	62 百万円	40 百万円	124 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源		2 百万円	20 百万円	62 百万円	40 百万円	124 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	大船渡地区合同庁舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県大船渡市猪川町字前田6-1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第二種住居地域
5	敷地面積	8,584.30 m ²	建築面積	2,363.37 m ²	延床面積	6,045.10 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1974年11月	経過年数 (R7.4.1現在)	50年	施設内棟数	7棟
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則				
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。				
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。大船渡地区合同庁舎は大船渡市に位置する行政施設で、沿岸地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	有	耐震改修工事等	
11	使用許可等の有無	有 日本郵便(株)大船渡郵便局に対し行政財産使用許可				
12	主要棟	名称	大船渡地区合同庁舎(本庁舎)			現況写真
13		構造	RC造	種目	事務所建	
14		階数	地上 4階	地下		
15		建築面積	1,143.00 m ²	延床面積	4,764.00 m ²	
16		建築年月日	1974年11月	法定耐用年数	50年	
17		耐震診断	済	耐震改修	済	
18		その他特記事項	平成21年度に耐震改修済み			



2 利用状況							
19	R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)		開館時間	8:30~17:15	
20		職員数	218人		(職員数のうち団体等職員数)	19人	
21		職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
22		施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	当時[A] (S40年10月時点)	328,331人	現在[B] (R7年10月時点)	161,099人	増減率 (R5/過去5年平均) ▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く) (単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	52,335	100.0%	63,745	100.0%	67,247	100.0%
人件費	5,655	10.8%	5,655	8.9%	5,655	8.4%
物件費等	22,135	42.3%	36,964	58.0%	40,171	59.7%
維持修繕費	922	1.8%	548	0.9%	854	1.3%
減価償却費	23,623	45.1%	20,578	32.3%	20,567	30.6%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	52,335	100.0%	63,745	100.0%	67,247	100.0%
経常収益(直接的収入)	954	100.0%	965	100.0%	874	100.0%
使用料・手数料	329	34.5%	324	33.6%	341	39.0%
その他	625	65.5%	641	66.4%	533	61.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	954	100.0%	965	100.0%	874	100.0%
年間コスト	▲ 51,381		▲ 62,780		▲ 66,373	

24	年間利用者数	250人	233人	218人
25	延床面積当たりコスト	9,150円/m ²	11,180円/m ²	11,820円/m ²
26	利用者1人当たりコスト	205,524円/人	269,442円/人	304,463円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	43円/人	53円/人	57円/人
28	有形固定資産減価償却率	80.2%	83.7%	85.7%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称	大船渡地区合同庁舎本庁舎				大船渡地区合同庁舎車庫									
30	構造 / 種目	RC造		事務所建		S造		車庫建							
31	階数	地上	4階	地下	0階	地上	1階	地下	0階	地上		地下			
32	建築面積	1,143.00 m ²				851.16 m ²									
33	延床面積	4,764.00 m ²				851.16 m ²									
34	建築年月	1974年11月		耐用年数	50年	1974年11月		耐用年数	31年			耐用年数			
35	耐震診断 / 耐震改修	済		済		不要		不要							
36	その他特記事項														
37	主な建築・設備	建築	屋上:シート防水				屋上:金属屋根								
			外壁:モルタル塗、タイル貼				外壁:コンクリートブロック+塗装								
	電気設備	発電設備:ディーゼル機関 85kVA													
		警報設備:自動火災報知設備P型													
		構内交換設備:電子交換機、VoIPシステム													
機械設備	その他:電気時計、拡声														
	冷暖房:中央式及び局所式				給水:本庁舎に準ずる										
	給水:高置水槽式、排水:公共下水道				排水:本庁舎に準ずる										
	給湯:中央式														
38	劣化度調査	建築	未実施				未実施								
			電気設備	未実施				未実施							
39	定期点検	建築	柱脚と土間に隙間あり、土間コンクラック				扉ガラスひび								
			壁及び床クラック、クロス剥離												
			電気設備	正面玄関照明カバー外れ											
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	耐震補強(H20~21)【14】												
			庁舎改修工事(H24)【8】												
			屋根外壁等改修(H31)【117】												
		電気設備	自家用発電設備改修(H22)【11】												
			自火報設備更新(R2)【6】												
			受変電設備更新(R3)【4】												
機械設備	中央監視装置更新(H30)【30】														
	冷温水発生機更新(R4)【74】														
	昇降機設備改修(R5)【30】														
41	直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計			
		国庫										0百万円			
		県債										0百万円			
		一般財源		6百万円	4百万円	74百万円	30百万円			114百万円					
		その他										0百万円			
計		6百万円	4百万円	74百万円	30百万円	0百万円		114百万円							

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		200人を超える職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			高圧区分開閉器更新		自家発分解点検補修		
48	概算費用(見込)	0 百万円	2 百万円	0 百万円	2 百万円	0 百万円	4 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源		2 百万円		2 百万円		4 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	遠野地区合同庁舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県遠野市六日町1-22	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第二種住居地域
5	敷地面積	5,942.70 m ²	建築面積	1,761.25 m ²	延床面積	4,720.12 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1966年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	59年	施設内棟数	4棟
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則				
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。				
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。遠野地区合同庁舎は遠野市に位置する行政施設で、県南地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	有	耐震改修工事等	
11	使用許可等の有無	有 岩手県職員労働組合花巻支部に対し行政財産使用を許可				
12	主要棟	名称	遠野地区合同庁舎(本庁舎)			現況写真
13		構造	RC造	種目	事務所建	
14		階数	地上 4階	地下		
15		建築面積	1,000.43 m ²	延床面積	3,272.79 m ²	
16		建築年月日	1966年3月	法定耐用年数	50年	
17		耐震診断	済	耐震改修	済	
18		その他特記事項				



2 利用状況							
R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)			開館時間	8:30~17:15	
	職員数	75人			(職員数のうち団体等職員数)	8人	
	職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
		80人	81人	76人	76人	77人	▲ 3.8%
施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	当時[A] (S40年10月時点)	547,880人	現在[B] (R7年10月時点)	440,304人	増減率 (マクロデータ)	▲ 19.6%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	20,526	100.0%	19,000	100.0%	19,012	100.0%
人件費	5,655	27.6%	5,655	29.8%	5,655	29.7%
物件費等	7,036	34.3%	6,510	34.3%	6,456	34.0%
維持修繕費	2,271	11.1%	1,389	7.3%	1,455	7.7%
減価償却費	5,564	27.1%	5,446	28.7%	5,446	28.6%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	20,526	100.0%	19,000	100.0%	19,012	100.0%
経常収益(直接的収入)	872	100.0%	977	100.0%	1,009	100.0%
使用料・手数料	142	16.3%	290	29.7%	308	30.5%
その他	730	83.7%	687	70.3%	701	69.5%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	872	100.0%	977	100.0%	1,009	100.0%
年間コスト	▲ 19,654		▲ 18,023		▲ 18,003	

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
年間利用者数	76人	77人	75人
延床面積当たりコスト	4,204円/m ²	3,856円/m ²	3,851円/m ²
利用者1人当たりコスト	258,605円/人	234,065円/人	240,040円/人
(参考)県民1人当たりコスト	16円/人	15円/人	15円/人
有形固定資産減価償却率	83.5%	84.1%	84.7%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称	遠野地区合同庁舎 旧館・新館				遠野地区合同庁舎 倉庫棟									
30	構造 / 種目	RC造		事務所建		RC造		事務所建							
31	階数	地上	4階	地下	-	地上	2階	地下	-	地上		地下			
32	建築面積	1,000.43 m ²				715.22 m ²									
33	延床面積	3,272.79 m ²				1,401.73 m ²									
34	建築年月	1966年7月		耐用年数	50年	1980年3月		耐用年数	50年			耐用年数			
35	耐震診断 / 耐震改修	済		済		不要		不要							
36	その他特記事項														
37	主な建築・設備	建築	屋根:長尺カラー鉄板瓦葺				屋根:長尺カラー鉄板瓦葺								
			外壁:モルタル塗り+エポキシ系吹付タイル				外壁:モルタル塗り+エポキシ系吹付タイル								
	電気設備	外部建具:アルミ製				外部建具:アルミ製									
		発電設備:ディーゼル				警報設備:自動火災報知設備P型									
		警報設備:自動火災報知設備P型				構内交換設備:電子交換機									
		構内交換設備:電子交換機				その他:電気時計、拡声設備、誘導支援装置									
機械設備	その他:電気時計、拡声設備、誘導支援装置														
	給水:高置水槽方式				給水:高置水槽方式										
	排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道										
	給湯設備:局所式				給湯設備:局所式										
38	劣化度調査	建築	未実施				未実施								
			電気設備	未実施				未実施							
	機械設備	未実施				未実施									
	39	定期点検	建築	外壁塗膜膨れ、コンクリートの凍害・劣化、壁クラック、床クラック、雨漏り、天井材破損、手摺・タラップの錆				壁・床クラック、シート防水劣化、外部階段・扉の錆、手摺の腐食							
電気設備			プルボックス錆												
機械設備			室外機架台錆				排気ダクトの錆								
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	耐震改修工事(H28)【136】												
			付属棟煙突改修工事(R6)【32】												
		電気設備	受変電設備更新(R3)【4】												
			放送設備更新(R2)【13】												
			照明・受電・電話設備更新(R1)【64】												
		機械設備	地下タンクFRPライニング(H30)【4】				ガス系消火設備更新(H29)【9】								
自家用発電設備改修(H23)【11】															
41	直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度		令和4年度	令和5年度		令和6年度	合計						
	国庫								0百万円						
	県債								0百万円						
	一般財源	64百万円	13百万円		4百万円			32百万円	113百万円						
	その他								0百万円						
計	64百万円	13百万円		4百万円	0百万円		32百万円	113百万円							

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		約80人の職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			電話交換機蓄電池		高圧区分閉器	自家発始動用蓄電池	
48	概算費用(見込)	0 百万円	2 百万円	0 百万円	2 百万円	0 百万円	4 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源		2 百万円		2 百万円	0 百万円	4 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	釜石地区合同庁舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県釜石市新町6-50	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	準防火地域	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	7,538.50 m ²	建築面積	2,212.97 m ²	延床面積	6,526.23 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1978年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	47年	施設内棟数	5棟
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則				
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。				
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。釜石地区合同庁舎は釜石市に位置する行政施設で沿岸広域振興局の本局として、沿岸地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	有	耐震改修工事等	
11	使用許可等の有無	有 日本郵便(釜石郵便局)に対し行政財産使用を許可				
12	主要棟	名称	釜石地区合同庁舎(本庁舎)			現況写真
13		構造	RC造	種目	事務所建	
14		階数	地上 4階	地下		
15		建築面積	1,020.86 m ²	延床面積	3,863.92 m ²	
16		建築年月日	1978年3月	法定耐用年数	50年	
17		耐震診断	済	耐震改修	済	
18		その他特記事項	平成22年度に耐震改修済み			



2 利用状況							
19	R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)		開館時間	8:30~17:15	
20		職員数	206人		(職員数のうち団体等職員数)	20人	
21		職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
22		施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	開設当時[A] (S40年10月時点)	328,331人	現在[B] (R6年10月時点)	161,099人	増減率 (R5/過去5年平均) ▲ 18.6%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	71,279	100.0%	84,304	100.0%	88,444	100.0%
人件費	5,655	7.9%	5,655	6.7%	5,655	6.4%
物件費等	30,934	43.4%	48,336	57.3%	51,938	58.7%
維持修繕費	2,807	3.9%	1,374	1.6%	1,912	2.2%
減価償却費	31,883	44.7%	28,939	34.3%	28,939	32.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	71,279	100.0%	84,304	100.0%	88,444	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,469	100.0%	2,186	100.0%	2,023	100.0%
使用料・手数料	588	40.0%	497	22.7%	588	29.1%
その他	881	60.0%	1,689	77.3%	1,435	70.9%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	1,469	100.0%	2,186	100.0%	2,023	100.0%
年間コスト	▲ 69,810		▲ 82,118		▲ 86,421	

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
24	年間利用者数	227人	215人	206人
25	延床面積当たりコスト	10,705円/m ²	12,593円/m ²	13,253円/m ²
26	利用者1人当たりコスト	307,533円/人	381,944円/人	419,519円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	58円/人	70円/人	74円/人
28	有形固定資産減価償却率	62.7%	65.1%	67.1%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称	釜石地区合同庁舎旧館				釜石地区合同庁舎新館				釜石地区合同庁舎車庫A					
30	構造 / 種目	RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		車庫建			
31	階数	地上	4階	地下	0階	地上	4階	地下	0階	地上	1階	地下	0階		
32	建築面積	1,020.86 m ²				479.91 m ²				371.00 m ²					
33	延床面積	3,863.92 m ²				1,663.11 m ²				371.00 m ²					
34	建築年月	1978年3月		耐用年数	50年	1995年8月		耐用年数	50年	1978年3月		耐用年数	31年		
35	耐震診断 / 耐震改修	済		済		不要		不要		不要		不要			
36	その他特記事項														
37	主な建築・設備	建築	屋上:シート防水				屋上:シート防水								
			外壁:コンクリート打放、タイル貼				外壁:コンクリート打放								
	電気設備	発電設備:屋外型ディーゼル85kVA				旧館に準ずる									
		警報設備:自動火災報知設備P型、副受信機													
		構内交換設備:電子交換機、VoIPシステム													
機械設備	その他:電気時計、拡声、太陽光														
	冷暖房:中央式及び局所式				旧館に準ずる										
	給水:加圧送水方式														
排水:公共下水道															
38	劣化度調査	建築	未実施				未実施				未実施				
			電気設備	未実施				未実施				未実施			
39	定期点検	建築	壁、床クラック、天井ボード外れ、制気口ずれ、サッシのパッキン外れ				壁、床クラック、天井材破損、エキスパンションジョイント部隙間あり(モルタル破損)								
			電気設備												
				機械設備	アネモ吹出口羽根なし				空調吹出口ずれ						
40	修繕等 工事履歴	建築	屋上防水工事(H15)【25】				旧館に準ずる(耐震補強以外)								
			耐震補強(H21~22)【206】												
			屋根外壁改修(R2)【171】												
	電気設備	自家用発電設備改修(H23)【18】				旧館に準ずる									
		自火報設備更新(R4)【14】													
		照明設備更新(R6)【62】													
機械設備	給排水設備改修(H21~22)【155】				旧館に準ずる										
	冷温水発生機改修(H24)【15】														
	自動制御設備更新(R3)【22】														

41	番号:建物名称		釜石地区合同庁舎車庫B・倉庫							
42	構造 / 種目		S造		車庫建					
43	階数		地上	2階	地下	0階	地上		地下	
44	建築面積		336.00 m ²							
45	延床面積		623.00 m ²							
46	建築年月		1978年3月		耐用年数	31年	耐用年数		耐用年数	
47	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要					
48	その他特記事項									
49	主な建築・設備	建築								
		電気設備								
		機械設備								
50	劣化度調査	建築	未実施							
		電気設備	未実施							
		機械設備	未実施							
51	定期点検	建築	天井換気扇外れ							
		電気設備								
		機械設備								
52	修繕等 工事履歴	建築								
		電気設備								
		機械設備								
53	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計		
	国庫							0百万円		
	県債							0百万円		
	一般財源			171百万円	22百万円	14百万円	64百万円	271百万円		
	その他							0百万円		
計		0百万円	171百万円	22百万円	14百万円	64百万円	271百万円			

5 施設評価

54	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
55	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)	施策上の必要性	高
56	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

57	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		200人を超える職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

58	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。						
59	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計	
		高圧区分閉機器更新				電話交換機設備		
60	概算費用(見込)		2百万円	0百万円	0百万円	0百万円	1百万円	3百万円
	国庫							0百万円
	県債							0百万円
	一般財源		2百万円				1百万円	3百万円
	その他							0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	宮古地区合同庁舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県宮古市五月町1-20		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	準防火地域	用途地域	第二種住居地域
5	敷地面積	9,001.10 ㎡		建築面積	2,861.99 ㎡	延床面積	6,315.02 ㎡
6	竣工年度 (建築年月)	1979年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	46年	施設内棟数	8棟
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則					
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。					
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。宮古地区合同庁舎は宮古市に位置する行政施設で、沿岸地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。					
10	未利用設備	無		大規模改修	有	自動火災報知設備更新等	
11	使用許可等の有無	有 岩手県職員労働組合宮古支部等に対し行政財産使用を許可					
12	主要棟	名称	宮古地区合同庁舎(本庁舎)			現況写真	
13		構造	RC造	種目	事務所建		
14		階数	地上 3階	地下			
15		建築面積	1,878.38 ㎡	延床面積	5,196.81 ㎡		
16		建築年月日	1979年3月	法定耐用年数	50年		
17		耐震診断	済	耐震改修	不要		
18		その他特記事項	耐震診断の結果、耐震改修が不要と判断				

2 利用状況								
19	R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)			開館時間	8:30~17:15	
20		職員数	258人			(職員数のうち団体等職員数)	14人	
21		職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
22		施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	開設当時[A] (S40年10月時点)	328,331人	現在[B] (R6年10月時点)	161,099人	増減率 (マクロデータ)	▲ 9.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)
(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	54,350	100.0%	71,805	100.0%	70,547	100.0%
人件費	5,655	10.4%	5,655	7.9%	5,655	8.0%
物件費等	26,939	49.6%	45,006	62.7%	44,243	62.7%
維持修繕費	2,058	3.8%	1,446	2.0%	951	1.3%
減価償却費	19,698	36.2%	19,698	27.4%	19,698	27.9%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	54,350	100.0%	71,805	100.0%	70,547	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,904	100.0%	1,698	100.0%	2,104	100.0%
使用料・手数料	922	48.4%	1,020	60.1%	733	34.8%
その他	982	51.6%	678	39.9%	1,371	65.2%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	1,904	100.0%	1,698	100.0%	2,104	100.0%
年間コスト	▲ 52,446		▲ 70,107		▲ 68,443	

24	年間利用者数	276人	267人	258人
25	延床面積当たりコスト	8,684円/㎡	11,608円/㎡	11,332円/㎡
26	利用者1人当たりコスト	190,022円/人	262,573円/人	265,283円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	44円/人	59円/人	59円/人
28	有形固定資産減価償却率	85.3%	87.2%	89.2%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称	宮古地区合同庁舎本庁舎				宮古地区合同庁舎倉庫				宮古地区合同庁舎車庫				
構造 / 種目	RC造		事務所建		S造		倉庫建		RC造		車庫建		
階数	地上	3階	地下	0階	地上	2階	地下	0階	地上	1階	地下	0階	
建築面積	1,878.38 m ²				164.02 m ²				544.14 m ²				
延床面積	5,196.81 m ²				298.62 m ²				544.14 m ²				
建築年月	1979年3月		耐用年数	50年	1979年3月		耐用年数	31年	1979年3月		耐用年数	38年	
耐震診断 / 耐震改修	済		不要		不要		不要		不要		不要		
その他特記事項													
37 主な建築・設備	建築	屋上:金属屋根				本庁舎に準ずる				本庁舎に準ずる			
		外壁:コンクリート打放											
	電気設備	発電設備:屋内形ディーゼル133kVA				本庁舎に準ずる				本庁舎に準ずる			
		警報設備:非常放送											
		その他:電気時計、拡声、誘導支援装置 (音声誘導、トイレ呼び出し装置等)											
機械設備	冷暖房:中央式及び局所式				本庁舎に準ずる				本庁舎に準ずる				
	給水:高置水槽及び加圧送水方式												
	排水:公共下水道												
38 劣化度調査	建築	未実施				未実施				未実施			
39 定期点検	電気設備	未実施				未実施				未実施			
39 定期点検	建築	外壁、内壁、柱、床スラブクラック、 窓枠変形								鉄骨、パレット等鉄部発錆			
										分電盤発錆			
										ガス消火フレキ管発錆			
40 改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建築	屋根改修(H26~27)【43】				倉庫新設(H27)【12】							
		煙突改修(R5)【28】											
		機械室止水板設置(R6)【14】											
	電気設備	自家発改修(H23)【9】											
		自火報更新(H28)【4】											
		受変電設備改修(R4)【5】											
機械設備	機械設備改修(H16~17)【213】												
	自動制御設備更新(R2)【11】												
	昇降機改修(R2)【21】												
41 直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計		
	国庫										0百万円		
	県債										0百万円		
	一般財源		32百万円		5百万円		28百万円		14百万円		79百万円		
	その他										0百万円		
計		32百万円		0百万円		5百万円		28百万円		14百万円		79百万円	

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		250人を超える職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
		高圧区分開閉器更新	電話交換機設備	電話交換機設備	受水槽改修	受水槽改修 放送用設備	
48	概算費用(見込)	2百万円	2百万円	18百万円	2百万円	52百万円	76百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	2百万円	2百万円	18百万円	2百万円	52百万円	76百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	岩泉地区合同庁舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉松橋24-3	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第二種住居地域
5	敷地面積	4,213.64 m ²	建築面積	987.75 m ²	延床面積	2,809.48 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1968年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	57年	施設内棟数	3棟
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則				
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。				
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。岩泉地区合同庁舎は岩泉町に位置する行政施設で、沿岸地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。				
10	未利用設備	無	大規模改修	有	耐震改修工事等	
11	使用許可等の有無	有 岩手県食品衛生協会岩泉支会に対し行政財産使用を許可				
12	主要棟	名称	岩泉地区合同庁舎(本庁舎)			現況写真
13		構造	RC造	種目	事務所建	
14		階数	地上 4階	地下		
15		建築面積	1,159.90 m ²	延床面積	2,414.05 m ²	
16		建築年月日	1968年3月	法定耐用年数	50年	
17		耐震診断	済	耐震改修	済	
18		その他特記事項	平成29年度に耐震改修済み			



2 利用状況							
19	R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)		開館時間	8:30~17:15	
20		職員数	64人		(職員数のうち団体等職員数)	1人	
21		職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
22		施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	開設当時[A] (S40年10月時点)	328,331人	現在[B] (R7年10月時点)	161,099人	増減率 (R5/過去5年平均)

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く) (単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	38,088	100.0%	36,977	100.0%	37,230	100.0%
人件費	5,655	14.8%	5,655	15.3%	5,655	15.2%
物件費等	10,171	26.7%	9,182	24.8%	9,355	25.1%
維持修繕費	781	2.1%	754	2.0%	834	2.2%
減価償却費	21,481	56.4%	21,386	57.8%	21,386	57.4%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	38,088	100.0%	36,977	100.0%	37,230	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,009	100.0%	1,023	100.0%	771	100.0%
使用料・手数料	17	1.7%	19	1.9%	490	63.6%
その他	992	98.3%	1,004	98.1%	281	36.4%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	1,009	100.0%	1,023	100.0%	771	100.0%
年間コスト	▲ 37,079		▲ 35,954		▲ 36,459	

24	年間利用者数	88人	74人	64人
25	延床面積当たりコスト	13,294円/m ²	12,891円/m ²	13,072円/m ²
26	利用者1人当たりコスト	421,352円/人	485,865円/人	569,672円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	31円/人	30円/人	31円/人
28	有形固定資産減価償却率	75.1%	78.1%	81.2%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		岩泉地区合同庁舎庁舎				岩泉地区合同庁舎車庫						
30	構造 / 種目		RC造		事務所建		S造		車庫建				
31	階数		地上	4階	地下	0階	地上	1階	地下	0階	地上	地下	
32	建築面積		1,159.90 m ²				375.00 m ²						
33	延床面積		2,414.05 m ²				375.00 m ²						
34	建築年月		1968年3月		耐用年数	50年	1968年3月		耐用年数	31年		耐用年数	
35	耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要				
36	その他特記事項												
37	主な建築・設備	建築	屋上:シート防水				屋上:ストレート						
			外壁:モルタル塗+吹付				外壁:モルタル塗+吹付						
			モルタル直均し等、ビニル床タイル、タイル石貼				モルタル直均し等、吹付類						
		電気設備	コンクリート打設、パーティション、石こうボード										
			受変電設備:屋外形、キューピクル式				電灯設備:蛍光ランプ一般形						
			発電設備:屋外形、ディーゼル										
機械設備	電灯設備:蛍光ランプ省エネ形												
	警報設備:自動火災報知設備、非常ベル、非常放送												
	冷暖房:温水方式、FFストーブ、エアコン				冷暖房:								
38	劣化度調査	建築	未実施				未実施						
		電気設備	未実施				未実施						
		機械設備	未実施				未実施						
39	定期点検	建築	防水シート劣化、外壁モルタル破損、窓ガラス割れ、壁クラック、天井たわみ				塗膜剥離、壁クラック、断熱シート剥がれ、柱土台腐食、屋根軒先鉄板めくれ						
		電気設備	非常用照明不点灯、非常用照明点検フック破損				分電盤発錆						
		機械設備	配管腐食、エアコン屋外機防雪フード固定不良										
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	耐震改修(H28)【220】										
		電気設備	電話交換機更新(H29)【13】										
			放送設備更新(R1)【7】										
			電話交換用蓄電池更新(R6)【1】										
機械設備													
41	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計
	国庫												0百万円
	県債												0百万円
	一般財源						5百万円						5百万円
	その他												0百万円
計		0百万円		0百万円		5百万円		0百万円		0百万円		5百万円	

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		約60人の職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			空調設備	空調設備		電話交換機設備	
48	概算費用(見込)	0 百万円	3 百万円	58 百万円	0 百万円	1 百万円	62 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源		3 百万円	58 百万円		1 百万円	62 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	久慈地区合同庁舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	岩手県久慈市八日町1-1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	準防火地域	用途地域	近隣商業地域	
5	敷地面積	8,354.10 ㎡		建築面積	2,265.56 ㎡	延床面積	9,625.64 ㎡	
6	竣工年度 (建築年月)	1998年10月		経過年数 (R7.4.1現在)	26年	施設内棟数	4棟	
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則						-
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。						
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。久慈地区合同庁舎は久慈市に位置する行政施設で県北広域振興局の本局として、県北地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。						
10	未利用設備	無		大規模改修	有	屋上防水修繕等		
11	使用許可等の有無	有 岩手県職員労働組合久慈支部等に対し行政財産使用を許可						
12	主要棟	名称	久慈地区合同庁舎(本庁舎)			現況写真		
13		構造	SRC造	種目	事務所建			
14		階数	地上 6階	地下				
15		建築面積	1,791.25 ㎡	延床面積	8,147.45 ㎡			
16		建築年月日	1998年10月	法定耐用年数	50年			
17		耐震診断	不要	耐震改修	不要			
18		その他特記事項	新耐震基準で施工					

2 利用状況							
19	R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)		開館時間	8:30~17:15	
20		職員数	253人		(職員数のうち団体等職員数)	13人	
21		職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
22		施設利用対象者 マクロデータ ※振興局管内人口	当時[A] (S40年10月時点)	171,326人	現在[B] (R6年4月時点)	95,811人	増減率 (R5/過去5年平均) ▲ 3.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)
(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	113,255	100.0%	131,312	100.0%	132,787	100.0%
人件費	5,655	5.0%	5,655	4.3%	5,655	4.3%
物件費等	33,359	29.5%	54,795	41.7%	55,903	42.1%
維持修繕費	2,924	2.6%	2,212	1.7%	2,647	2.0%
減価償却費	71,317	63.0%	68,650	52.3%	68,582	51.6%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	113,255	100.0%	131,312	100.0%	132,787	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,788	100.0%	1,996	100.0%	2,023	100.0%
使用料・手数料	1,123	62.8%	1,265	63.4%	1,462	72.3%
その他	665	37.2%	731	36.6%	561	27.7%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	1,788	100.0%	1,996	100.0%	2,023	100.0%
年間コスト	▲ 111,467		▲ 129,316		▲ 130,764	

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
24 年間利用者数	253人	259人	253人
25 延床面積当たりコスト	11,679円/㎡	13,550円/㎡	13,701円/㎡
26 利用者1人当たりコスト	440,581円/人	499,290円/人	516,854円/人
27 (参考)県民1人当たりコスト	93円/人	110円/人	112円/人
28 有形固定資産減価償却率	49.6%	51.9%	54.1%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称	久慈地区合同庁舎庁舎棟				久慈地区合同庁舎立体駐車場				久慈地区合同庁舎倉庫					
構造 / 種目	SRC造		事務所建		RC造		雑屋建		RC造		倉庫建			
階数	地上	8階	地下	0階	地上	1階	地下	0階	地上	2階	地下	0階		
建築面積	1,791.25 m ²				203.61 m ²				189.00 m ²					
延床面積	8,147.45 m ²				1,112.99 m ²				283.50 m ²					
建築年月	1998年10月		耐用年数 50年		1999年10月		耐用年数 50年		1998年12月		耐用年数 50年			
耐震診断 / 耐震改修	不要		不要		不要		不要		不要		不要			
その他特記事項														
37 主な建築・設備	建築	屋上:シート防水				屋上:シート防水				屋根:金属				
		外壁:タイル貼				外壁:中空板、吹付塗材				外壁:弾性アクリルシン吹付				
		ビニル床タイル類、OAフロア、タイル・石貼								防塵塗装、ケイカル板、石膏ボード				
	電気設備	壁紙、パーティション、石綿吸音板												
		受変電設備:屋外形、キューピクル式				電灯設備:蛍光ランプ省エネ形				電灯設備:蛍光ランプ省エネ形				
		発電設備:屋内形、ディーゼル				警報設備:自動火災報知設備P形				警報設備:自動火災報知設備P形				
機械設備	電灯設備:蛍光ランプ省エネ形													
	警報設備:自動火災報知設備P形													
	冷暖房:冷温水方式、エアコン				消火設備:二酸化炭素ガス									
	熱源:直吸収冷温水機				その他:立体駐車設備									
38 劣化度調査	建築	給水:加圧送水方式												
		排水:公共下水道												
		未実施				未実施				未実施				
39 定期点検	建築	未実施				未実施				未実施				
		未実施				未実施				未実施				
		未実施				未実施				未実施				
40 改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	外壁爆裂、タイル剥離 壁クラック、タイル剥離、白華 天井雨漏り				入口鉄枠発錆				屋根折板化粧フレーム破損 雨樋破損				
		電気設備	ケーブルダクト切欠き 灯具発錆 アンテナ基礎塗膜劣化				照明器具発錆				照明不点灯			
			機械設備	空気調和機発錆 空気調和機流量計破損 冷却塔配管フランジ発錆										
41 直近5年の維持修繕・改修費	建築			屋上防水修繕(R3)【9】										
		電気設備		自家発設備分解点検整備(R1)【30】										
			放送設備更新(R2)【20】											
			自動火災報知設備更新(R5)【16】											
			冷温水発生機復旧(H28)【4】											
機械設備	自動制御設備更新(R3)【28】													
	消火設備更新(R5)【10】													
41 直近5年の維持修繕・改修費	国庫	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計		
		20百万円		36百万円		0百万円		26百万円		0百万円		0百万円		
		20百万円		36百万円		0百万円		26百万円		0百万円		82百万円		
		20百万円		36百万円		0百万円		26百万円		0百万円		82百万円		
		20百万円		36百万円		0百万円		26百万円		0百万円		82百万円		

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		250人を超える職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			高圧区分開閉器		自家発分解点検補修 電力中央監視設備	自家発始動用蓄電池	
48	概算費用(見込)	0 百万円	2 百万円	0 百万円	34 百万円	2 百万円	38 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源		2 百万円		34 百万円	2 百万円	38 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	二戸地区合同庁舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12		
2	所在地	岩手県二戸市石切所字荷渡6-3	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産		
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	該当		
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	近隣商業地域		
5	敷地面積	10,115.90 m ²	建築面積	2,030.73 m ²	延床面積	10,769.89 m ²		
6	竣工年度 (建築年月)	2003年7月	経過年数 (R7.4.1現在)	21年	施設内棟数	1棟		
7	設置根拠	有 岩手県知事部局行政組織規則				-		
8	設置目的	地方分権改革や市町村合併の進展、人口減少・少子高齢社会の到来など、地域を取り巻く社会経済環境の変化に的確に対応し、「分権型社会の構築と産業の振興による自立した地域」を目指すために設置されたもの。						
9	施設の概況	岩手県の広域振興局は、地域の広域的な課題に取り組むための地方事務所として設置されており、県内には4つの広域振興局があり、それぞれの地域の特性やニーズに応じた行政サービスを提供している。二戸地区合同庁舎は二戸市に位置する行政施設で、県北地域の地域住民に対する様々な行政サービスを提供している。						
10	未利用設備	無	大規模改修	有				
11	使用許可等の有無	有 二戸市役所の執務室として行政財産使用を許可						
12 13 14 15 16 17 18	主要棟	名称	二戸地区合同庁舎(本庁舎)			現況写真		
		構造	SRC造	種目	事務所建			
		階数	地上 8階	地下	1階			
		建築面積	2,030.73 m ²	延床面積	10,769.89 m ²			
		建築年月日	2003年7月	法定耐用年数	50年			
		耐震診断	不要	耐震改修	不要			
		その他特記事項	新耐震基準で施工					

2 利用状況								
19 20 21 22	R5 利用 状況	開館日	平日(年末年始、休日を除く)			開館時間	8:30~17:15	
		職員数	237人			(職員数のうち団体等職員数)	62人	
		職員数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
		施設利用対象者 マクロデータ ※県人口	開設当時[A] (S40年10月時点)	171,326人	現在[B] (R6年10月時点)	95,811人	増減率 (マクロデータ)	▲ 44.1%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く) (単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	129,467	100.0%	150,707	100.0%	146,704	100.0%
人件費	5,655	4.4%	5,655	3.8%	5,655	3.9%
物件費等	40,834	31.5%	64,233	42.6%	60,463	41.2%
維持修繕費	2,250	1.7%	2,758	1.8%	2,525	1.7%
減価償却費	80,728	62.4%	78,061	51.8%	78,061	53.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	129,467	100.0%	150,707	100.0%	146,704	100.0%
経常収益(直接的収入)	12,384	100.0%	12,997	100.0%	13,855	100.0%
使用料・手数料	10,347	83.6%	10,626	81.8%	11,564	83.5%
その他	2,037	16.4%	2,371	18.2%	2,291	16.5%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	12,384	100.0%	12,997	100.0%	13,855	100.0%
年間コスト	▲ 117,083		▲ 137,710		▲ 132,849	

24	年間利用者数	253人	250人	237人
25	延床面積当たりコスト	10,871円/m ²	12,787円/m ²	12,335円/m ²
26	利用者1人当たりコスト	462,779円/人	550,840円/人	560,544円/人
27	(参考)県民1人当たりコスト	98円/人	117円/人	114円/人
28	有形固定資産減価償却率	36.2%	38.1%	40.2%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:シート防水		受変電設備:屋内形		冷暖房:冷温水方式、エアコン		
		外壁:タイル貼		発電設備:屋内形、ディーゼル		熱源:直吸収冷温水機、チリングユニット		
		床:コンクリート直均し等、OAフロアー		電灯設備:蛍光灯省エネ形		給水:加圧送水方式		
		カーペット類、ビニル床タイル		警報設備:自動火災報知設備P形、非常ベル		排水:公共下水道		
		壁:塗装類、壁紙、タイル・石貼、パーティション		構内交換設備:電子交換機		ガス設備:液化石油ガス		
		天井:石膏ボード、石綿吸音板		エレベーター設備:常用EV		消火設備:屋内消火栓、不活性ガス消火		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	外壁クラック、浮き		外灯傾き		給水ポンプ配管漏水		
		床クラック、防塵塗装剥離		発電機操作盤不具合		エアコン故障		
		防水シート破れ				空気調和機基礎発錆		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】			非常照明用蓄電池更新(R1)【7】		自動制御更新(R2)【21】		
				電話交換設備更新(R2)【15】				
				自動火災報知設備更新(R6)【19】				
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源	30百万円			1百万円	19百万円	50百万円
		その他						0百万円
		計	30百万円	0百万円	0百万円	1百万円	19百万円	50百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)		35	施策上の必要性	高	
	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持			代替の可能性	高	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性		現状維持		建物の方向性		現状維持	
36	施設の方向性								
		230人を超える職員が勤務しており、同地区において他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。							
37									

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
			電話交換機蓄電池		放送用設備 自家発始動用蓄電池 電力中央監視装置	自家発分解点検補修	
40	概算費用(見込)	0百万円	2百万円	0百万円	33百万円	32百万円	67百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源		2百万円		33百万円	32百万円	67百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要

1	施設名称	知事公館・公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	盛岡市東中野町80番		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種低層住居専用地域	
5	敷地面積	16,483.26 m ²		建築面積	742.96 m ²	延床面積	742.96 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1971年9月		経過年数 (R7.4.1現在)	53年	施設内棟数	1棟	
7	設置根拠	無					-	
8	設置目的	知事の公務の円滑な遂行及び県の事務事業を円滑に運営するため知事公舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地:県有地、RC造1階建 ○ 建物延床面積 知事公館:358m ² 、知事公舎:384m ²						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	無		大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	知事公館			現況写真		
14		構造	RC造	種目	住宅建			
15		階数	地上	1階	地下			0階
16		建築面積	742.96 m ²	延床面積	742.96 m ²			
17		建築年月日	1971年9月	法定耐用年数	47年			
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要			
19		その他特記事項						

2 利用状況

20	R5 利用 状況	入居戸数	1戸		入居可能戸数	1戸		
21		稼働率	100.0%		定員数			
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	8,025	100.0%	6,650	100.0%	6,684	100.0%
人件費	6,000	74.8%	6,000	90.2%	6,000	89.8%
物件費等	562	7.0%	571	8.6%	605	9.1%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	1,463	18.2%	79	1.2%	79	1.2%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	8,025	100.0%	6,650	100.0%	6,684	100.0%
経常収益(直接的収入)	464	100.0%	464	100.0%	514	100.0%
使用料・手数料	12	2.6%	12	2.6%	12	2.3%
その他	452	97.4%	452	97.4%	502	97.7%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	464	100.0%	464	100.0%	514	100.0%
年間コスト	▲ 7,561		▲ 6,186		▲ 6,170	

25	入居戸数	1戸	1戸	1戸
26	1戸当たりコスト	7,561,000円/戸	6,186,000円/戸	6,170,000円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	6円/人	5円/人	5円/人
28	有形固定資産減価償却率	93.1%	99.5%	99.5%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備	
29	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板-文字葺t=0.4		受変電設備:屋内形キューピクル式		冷暖房設備:温水方式、鋼製ボイラー	
		外壁:アクリルリシン吹付		電灯設備:蛍光ランプ一般形		換気設備:三種換気	
				非常用照明:電池内蔵型		給水設備:受水槽方式	
				警報設備:自動火災報知設備P形		排水設備:公共下水道	
				その他:誘導支援装置、赤外線感知設備		給湯設備:局所式	
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施	
31	定期点検						
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	塗装改修工事(H16)【11】		電話設備更新(H28)【2】		地下タンク貯蔵所内面FRPライニング工事(H24)【1】	
		屋根改修ほか工事(R6)【21】				エアコン設置工事(R6)【4】	
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
		国庫					0百万円
		県債					0百万円
		一般財源			27百万円	25百万円	52百万円
		その他					0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	27百万円	25百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)		施策上の必要性		高	
35	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)		代替の可能性		高	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	知事公館という特殊な用途から、他の施設による代替は難しい。随時、必要な修繕を行いながら、現在の機能を維持していく。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。						
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計	
		知事公舎屋根改修、知事公舎・公館受変電設備更新	知事公館・公舎暖房ボイラー煙突改修	知事公館・公舎暖房ボイラー煙突改修				
40	概算費用(見込)	38百万円	3百万円	36百万円	0百万円	0百万円	77百万円	
		国庫					0百万円	
		県債					0百万円	
		一般財源	38百万円	3百万円	36百万円			77百万円
		その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	西青山合同公舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	盛岡市月が丘二丁目98番	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種低層住居専用地域	
5	敷地面積	5,762.87 m ²	建築面積	1,369.93 m ²	延床面積	4,267.82 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1963年9月	経過年数 (R7.4.1現在)	61年	施設内棟数	11棟	
7	設置根拠	無				-	
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地:県有地、公舎:RC造3階建5棟、付属棟:物置(W造平屋建) ○ 戸数:45戸(世帯用45戸) ○ 間取:3DK(6,6,6)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有	空室あり	大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13 14 15 16 17 18 19	主要棟	名称	西青山合同公舎1号棟			現況写真	
		構造	RC造	種目	住宅建		
		階数	地上	3階	地下		
		建築面積	263.68 m ²	延床面積	791.04 m ²		
		建築年月日	1963年9月	法定耐用年数	47年		
		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
		その他特記事項					

2 利用状況								
20 21 22 23	R5 利用 状況	入居戸数	20戸		入居可能戸数	45戸		
		稼働率	44.4%		定員数			
		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
			39戸	33戸	28戸	22戸	22戸	▲ 30.6%
施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%		

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く) (単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	13,559	100.0%	13,649	100.0%	13,995	100.0%
人件費	6,000	44.3%	6,000	44.0%	6,000	42.9%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	5,779	42.6%	5,869	43.0%	6,215	44.4%
減価償却費	1,780	13.1%	1,780	13.0%	1,780	12.7%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	13,559	100.0%	13,649	100.0%	13,995	100.0%
経常収益(直接的収入)	5,019	100.0%	4,531	100.0%	4,459	100.0%
使用料・手数料	13	0.3%	13	0.3%	13	0.3%
その他	5,006	99.7%	4,518	99.7%	4,446	99.7%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	5,019	100.0%	4,531	100.0%	4,459	100.0%
年間コスト	▲ 8,540		▲ 9,118		▲ 9,536	

25	入居戸数	22戸	22戸	20戸
26	1戸当たりコスト	388,182円/戸	414,455円/戸	476,800円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	7円/人	8円/人	8円/人
28	有形固定資産減価償却率	96.6%	96.9%	97.2%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称	西青山合同公舎1号棟				西青山合同公舎2号棟				西青山合同公舎3号棟				
構造 / 種 目	RC造		住宅建		RC造		住宅建		RC造		住宅建		
階 数	地上	3階	地下		地上	3階	地下		地上	3階	地下		
建築面積	263.68 m ²				263.43 m ²				263.33 m ²				
延床面積	851.59 m ²				853.48 m ²				853.17 m ²				
建築年月	1963年9月		耐用年数 47年		1965年8月		耐用年数 47年		1965年8月		耐用年数 47年		
耐震診断 / 耐震改修	不要		不要		不要		不要		不要		不要		
その他特記事項	新規入居停止				新規入居停止				新規入居停止				
主な建築・設備	建 築	屋根:カラー鉄板瓦棒葺				屋根:カラー鉄板瓦棒葺				屋根:カラー鉄板瓦棒葺			
		外壁:吹付け				外壁:吹付け				外壁:吹付け			
	電気設備	電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形			
		非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形			
機械設備	換気設備:三種換気				換気設備:三種換気				換気設備:三種換気				
	給水設備:高置水槽方式				給水設備:高置水槽方式				給水設備:高置水槽方式				
	排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道				
	給湯設備:局所式				給湯設備:局所式				給湯設備:局所式				
劣化度調査	建 築	未実施				未実施				未実施			
	電気設備	未実施				未実施				未実施			
機械設備	未実施				未実施				未実施				
定期点検	建 築	舗装の劣化、窪み				窓周りモルタルの欠損、壁クラック				バルコニー裏塗膜剥離、袖壁のモルタルに亀裂			
	電気設備	分電盤の錆								分電盤の錆			
改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建 築	屋根塗装(H27)【10】				屋根塗装(H27)【10】							
	電気設備	共聴設備改修(H23)【2】				共聴設備改修(H23)【2】							
機械設備													

41	番号:建物名称		西青山合同公舎4号棟				西青山合同公舎5号棟						
42	構造 / 種目		RC造		住宅建		RC造		住宅建				
43	階数		地上	3階	地下		地上	3階	地下		地上	地下	
44	建築面積		263.68 m ²				263.68 m ²						
45	延床面積		856.41 m ²				853.17 m ²						
46	建築年月		1966年4月		耐用年数	47年	1966年4月		耐用年数	47年		耐用年数	
47	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要				
48	その他特記事項												
49	主な建築・設備	建築	屋根:カラー鉄板瓦棒葺				屋根:カラー鉄板瓦棒葺						
			外壁:吹付け				外壁:吹付け						
		電気設備	電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形						
	非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形								
	機械設備	換気設備:三種換気				換気設備:三種換気							
給水設備:高置水槽方式				給水設備:高置水槽方式									
排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道									
給湯設備:局所式				給湯設備:局所式									
50	劣化度調査	建築	未実施				未実施						
		電気設備	未実施				未実施						
		機械設備	未実施				未実施						
51	定期点検	建築	庇モルタル欠損、手摺腐食				庇モルタル欠損						
		電気設備	分電盤の錆				分電盤の錆						
		機械設備											
52	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築											
		電気設備											
		機械設備											
53	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計
	国庫												0百万円
	県債												0百万円
	一般財源												0百万円
	その他												0百万円
計		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円	

5 施設評価

54	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)	施策上の必要性	高
	56	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性

6 今後の方向性(たたき台)

57	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		現状機能を維持しつつ、1～3号棟については入居者が0になり次第廃止とする。			

7 長寿命化等対策の方向性等

58	長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕など、施設の利用に支障が生じない範囲での必要最小限な改修等を行いながら現在の機能を維持し、経費の平準化を図る。					
59	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
60	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	東中野合同公舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	盛岡市東中野町20-1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種低層住居専用地域
5	敷地面積	7,517.52 m ²	建築面積	1,514.73 m ²	延床面積	3,639.21 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1967年6月	経過年数 (R7.4.1現在)	57年	施設内棟数	11棟
7	設置根拠	無				-
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。				
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建4棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 72戸(世帯用72戸) ○ 間取: 2K(6,6)、浴室、トイレ				
10	類似施設	公共	無	民間	無	
11	未利用設備	有	空室あり(2戸以上)	大規模改修	無	
12	使用許可等の有無	無				
13	主要棟	名称	東中野合同公舎1号棟			現況写真
14		構造	RC造	種目	住宅建	
15		階数	地上	3階	地下	
16		建築面積	265.56 m ²	延床面積	796.68 m ²	
17		建築年月日	1967年6月	法定耐用年数	47年	
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
19		その他特記事項				



2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	61戸		入居可能戸数	72戸	
21		稼働率	84.7%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均)
						▲ 8.4%	
					増減率	▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	10,069	100.0%	10,127	100.0%	11,153	100.0%
人件費	6,000	59.6%	6,000	59.2%	6,000	53.8%
物件費等	3,774	37.5%	3,833	37.8%	4,859	43.6%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	295	2.9%	294	2.9%	294	2.6%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	10,069	100.0%	10,127	100.0%	11,153	100.0%
経常収益(直接的収入)	4,819	100.0%	4,263	100.0%	4,738	100.0%
使用料・手数料	27	0.6%	27	0.6%	27	0.6%
その他	4,792	99.4%	4,236	99.4%	4,711	99.4%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	4,819	100.0%	4,263	100.0%	4,738	100.0%
年間コスト	▲ 5,250		▲ 5,864		▲ 6,415	

25	入居戸数	54戸	67戸	61戸
26	1戸当たりコスト	97,222円/戸	87,522円/戸	105,164円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	4円/人	5円/人	6円/人
28	有形固定資産減価償却率	99.4%	99.4%	99.5%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		東中野合同公舎1号棟				東中野合同公舎2号棟				東中野合同公舎3号棟				
30	構造 / 種 目		RC造		住宅建		RC造		住宅建		RC造		住宅建		
31	階 数		地上	3階	地下		地上	3階	地下		地上	3階	地下		
32	建築面積		265.56 m ²				265.56 m ²				265.56 m ²				
33	延床面積		796.68 m ²				796.68 m ²				796.68 m ²				
34	建築年月		1967年6月		耐用年数 47年		1967年6月		耐用年数 47年		1968年5月		耐用年数 47年		
35	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要		
36	その他特記事項														
37	主な建築・設備	建 築	屋根:カラー鉄板瓦棒葺				屋根:カラー鉄板瓦棒葺				屋根:カラー鉄板瓦棒葺				
			外壁:吹付け				外壁:吹付け				外壁:吹付け				
	電気設備	電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形					
		非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形					
機械設備	換気設備:三種換気				換気設備:三種換気				換気設備:三種換気						
	給水設備:加圧送水方式				給水設備:加圧送水方式				給水設備:加圧送水方式						
	排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道						
	給湯設備:局所式				給湯設備:局所式				給湯設備:局所式						
38	劣化度調査	建 築	未実施				未実施				未実施				
電気設備	未実施				未実施				未実施						
機械設備	未実施				未実施				未実施						
39	定期点検	建 築	外壁クラック、側溝に汚泥、物置屋根腐食、敷地南側に雑草				側溝に汚泥、物置屋根腐食、敷地南側に雑草				外壁クラック、外壁塗膜剥離、側溝に汚泥、物置屋根腐食、敷地南側に雑草				
			電気設備	分電盤の錆、外灯カバー無し								分電盤の錆			
				機械設備	換気口フード無し、スリーブキャップ外れ				受水槽漏水						
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建 築													
			電気設備												
				機械設備	ガス管修繕(H23)【1】				ガス管修繕(H23)【1】				ガス管修繕(H23)【1】		
水道メーター更新(R2)【2】					水道メーター更新(R2)【2】				水道メーター更新(R2)【2】						

41	番号:建物名称		東中野合同公舎4号棟							
42	構造 / 種目		RC造		住宅建					
43	階数		地上	3階	地下		地上		地下	
44	建築面積		265.56 m ²							
45	延床面積		796.68 m ²							
46	建築年月		1968年5月		耐用年数	47年	耐用年数		耐用年数	
47	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要					
48	その他特記事項									
49	主な建築・設備	建築	屋根:カラー鉄板瓦葺 外壁:吹付け							
		電気設備	電灯設備:蛍光灯一般形 非常用照明:電池内蔵形							
		機械設備	換気設備:三種換気							
			給水設備:加圧送水方式							
排水設備:公共下水道 給湯設備:局所式										
50	劣化度調査	建築	未実施							
		電気設備	未実施							
		機械設備	未実施							
51	定期点検	建築	外壁塗膜剥離、側溝に汚泥、物置屋根腐食、敷地南側に雑草							
		電気設備								
		機械設備								
52	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築								
		電気設備								
		機械設備	ガス管修繕(H23)【1】 水道メーター更新(R2)【2】							
53	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計		
	国庫							0百万円		
	県債							0百万円		
	一般財源	2百万円						2百万円		
	その他							0百万円		
計		2百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	2百万円		

5 施設評価

54	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
55	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)	施策上の必要性	高
56	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	低

6 今後の方向性(たたき台)

57	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		現状機能を維持しながら、空室の利用促進を図ることで、利用率を向上させていく。 盛岡地区には多数の公舎があり、長期的には他の公舎との集約化による廃止も視野に入る。			

7 長寿命化等対策の方向性等

58	長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕など、施設の利用に支障が生じない範囲での必要最小限な改修等を行いながら現在の機能を維持し、経費の平準化を図る。					
59	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
		ガス管改修					
60	概算費用(見込)	7百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	7百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	7百万円					7百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性のあるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	飯岡合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	盛岡市北飯岡一丁目5番70号ほか		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	5,219.20 m ²		建築面積	891.21 m ²	延床面積	2,484.45 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1969年7月		経過年数 (R7.4.1現在)	55年	施設内棟数	4棟
7	設置根拠	無					-
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建3棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 54戸(世帯用54戸) ○ 間取: 2K(6,6)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有 空室あり		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	飯岡合同公舎1号棟			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上 3階	地下			
16		建築面積	265.60 m ²	延床面積	796.68 m ²		
17		建築年月日	1969年7月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	50戸		入居可能戸数	54戸	
21		稼働率	92.6%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※: 県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均)
						▲ 3.5%	
						▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	9,861	100.0%	9,915	100.0%	10,124	100.0%
人件費	6,000	60.8%	6,000	60.5%	6,000	59.3%
物件費等	3,495	35.4%	3,550	35.8%	3,759	37.1%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	366	3.7%	365	3.7%	365	3.6%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	9,861	100.0%	9,915	100.0%	10,124	100.0%
経常収益(直接的収入)	3,823	38.8%	3,417	34.5%	4,130	40.8%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	3,823	38.8%	3,417	34.5%	4,130	40.8%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	3,823	38.8%	3,417	34.5%	4,130	40.8%
年間コスト	▲ 6,038		▲ 6,498		▲ 5,994	

25	入居戸数	47戸	52戸	50戸
26	1戸当たりコスト	128,468円/戸	124,962円/戸	119,880円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	5円/人	6円/人	5円/人
28	有形固定資産減価償却率	98.3%	98.4%	98.5%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称	飯岡合同公舎1号棟				飯岡合同公舎3号棟				飯岡合同公舎5号棟						
構造 / 種目	RC造		住宅建		RC造		住宅建		RC造		住宅建				
階数	地上	3階	地下	0階	地上	3階	地下	0階	地上	3階	地下	0階			
29	265.60 m ²				265.60 m ²				265.60 m ²						
30	796.68 m ²				796.68 m ²				796.68 m ²						
31	1969年7月		耐用年数 47年		1969年7月		耐用年数 47年		1969年7月		耐用年数 47年				
32	不要		不要		不要		不要		不要		不要				
33	その他特記事項														
34	主な建築・設備	建築	屋根:シート防水				屋根:シート防水				屋根:シート防水				
			外壁:吹付け				外壁:吹付け				外壁:吹付け				
	電気設備	電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形					
		非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形					
機械設備	換気設備:三種換気				換気設備:三種換気				換気設備:三種換気						
	給水設備:加圧送水方式				給水設備:加圧送水方式				給水設備:加圧送水方式						
	排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道						
	給湯設備:局所式				給湯設備:局所式				給湯設備:局所式						
35	劣化度調査	建築	未実施				未実施				未実施				
			電気設備	未実施				未実施				未実施			
				機械設備	未実施				未実施				未実施		
36	定期点検	建築	壁クラック、バルコニー手摺腐食				As舗装不陸				バルコニー手摺腐食、入口タタキコンクリート劣化				
			電気設備	非常用照明灯切れ、ヒモ切れ				非常用照明灯切れ、電気ボックスの腐食							
				機械設備					換気口ふた無し						
37	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築					屋上防水改修(H22)【4】								
			電気設備												
				機械設備	浄化槽撤去(H17)【6】										
38	直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計		
		国庫										0百万円			
		県債										0百万円			
		一般財源										0百万円			
		その他										0百万円			
計		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円			

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	低

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		必要に応じて修繕を行いながら、空室の利用促進を図ることで、利用率を向上させていく。 また、飯岡合同公舎近隣には教育委員会所管の盛岡商業高校の公舎があり、当該敷地の空きスペースが7,364㎡ほどあるため、仮に20～30年後、職員公舎の再整備をしようとする場合は候補地として有力である。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕など、施設の利用に支障が生じない範囲での必要最小限な改修等を行いながら現在の機能を維持し、経費の平準化を図る。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
48	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	加賀野合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	盛岡市加賀野4丁目6-1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	準防火地域	用途地域	第一種住居地域	
5	敷地面積	1,000.14 m ²		建築面積	559.60 m ²	延床面積	1,066.96 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1982年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	43年	施設内棟数	7棟	
7	設置根拠	無					-	
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造2階建2棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 14戸(世帯用14戸) ○ 間取: 3DK(6,6,6)、浴室、トイレ						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	有	空室あり	大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	加賀野合同公舎1号棟			現況写真		
14		構造	RC造	種目	住宅建			
15		階数	地上	2階	地下			
16		建築面積	283.92 m ²		延床面積			566.16 m ²
17		建築年月日	1982年3月	法定耐用年数	47年			
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要			
19		その他特記事項						

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	13戸		入居可能戸数	14戸	
21		稼働率	92.9%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均)
						8.3%	
					増減率	▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書 (単位:千円)						
行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	12,187	100.0%	12,210	100.0%	12,299	100.0%
人件費	6,000	49.2%	6,000	49.1%	6,000	48.8%
物件費等	1,489	12.2%	1,512	12.4%	1,601	13.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	4,698	38.5%	4,698	38.5%	4,698	38.2%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	12,187	100.0%	12,210	100.0%	12,299	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,639	100.0%	1,537	100.0%	1,888	100.0%
使用料・手数料	3	0.2%	3	0.2%	3	0.2%
その他	1,636	99.8%	1,534	99.8%	1,885	99.8%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	1,639	100.0%	1,537	100.0%	1,888	100.0%
年間コスト	▲ 10,548		▲ 10,673		▲ 10,411	

25	入居戸数	11戸	13戸	13戸
26	1戸当たりコスト	958,909円/戸	821,000円/戸	800,846円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	9円/人	9円/人	9円/人
28	有形固定資産減価償却率	81.3%	83.8%	86.3%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		加賀野合同公舎1号棟				加賀野合同公舎2号棟						
30	構造 / 種 目		RC造		住宅建		RC造		住宅建				
31	階 数		地上	2階	地下		地上	2階	地下		地上	地下	
32	建築面積		283.92 m ²				226.80 m ²						
33	延床面積		615.04 m ²				451.92 m ²						
34	建築年月		1982年3月		耐用年数 47年		1982年3月		耐用年数 47年		耐用年数		
35	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要				
36	その他特記事項												
37	主な建築・設備	建 築	屋根:金属屋根				屋根:金属屋根						
			外壁:吹付け				外壁:吹付け						
	電気設備	電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形							
		非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形							
機械設備	換気設備:三種換気				換気設備:三種換気								
	給水設備:水道直結方式				給水設備:水道直結方式								
	排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道								
	給湯設備:局所式				給湯設備:局所式								
38	劣化度調査	建 築	未実施				未実施						
			電気設備	未実施				未実施					
39	定期点検	建 築	雨樋腐食、物置屋根の錆				物置屋根の錆						
			電気設備	テレビアンテナ支柱腐食あり、分電盤の錆				テレビアンテナ支柱腐食あり					
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建 築											
			電気設備										
				機械設備	給湯設備更新(R1)【18】				給湯設備更新(R1)【18】				
41	直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計
		国庫										0百万円	
		県債										0百万円	
		一般財源										0百万円	
		その他										0百万円	
		計		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円	

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	低

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		建物性能は悪くないが、経費効率が悪く、代替可能性も低いため、将来的には盛岡地区の他の公舎に集約し、当該施設は廃止することも検討しうる。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕など、施設の利用に支障が生じない範囲での必要最小限な改修等を行いながら現在の機能を維持し、経費の平準化を図る。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
48	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	東仙北合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	盛岡市東仙北1丁目4-27		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
5	敷地面積	4,085.08 m ²		建築面積	1,109.70 m ²	延床面積	2,843.26 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1985年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	40年	施設内棟数	5棟
7	設置根拠	無					-
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建3棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 36戸(世帯用36戸) ○ 間取: 3DK(8,6,6)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有	空室(2室以上)	大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	東仙北合同公舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上	3階	地下		
16		建築面積	466.04 m ²	延床面積	1,319.76 m ²		
17		建築年月日	1985年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	28戸		入居可能戸数	36戸		
21		稼働率	77.8%		定員数			
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
			36戸	35戸	34戸	28戸	30戸	▲ 14.1%
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書 (単位:千円)						
行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		構成比		構成比		構成比
経常費用	21,577	100.0%	21,637	100.0%	21,848	100.0%
人件費	6,000	27.8%	6,000	27.7%	6,000	27.5%
物件費等	3,860	17.9%	3,920	18.1%	4,151	19.0%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	11,717	54.3%	11,717	54.2%	11,697	53.5%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	21,577	100.0%	21,637	100.0%	21,848	100.0%
経常収益(直接的収入)	5,342	100.0%	4,211	100.0%	4,205	100.0%
使用料・手数料	3	0.1%	3	0.1%	3	0.1%
その他	5,339	99.9%	4,208	99.9%	4,202	99.9%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	5,342	100.0%	4,211	100.0%	4,205	100.0%
年間コスト	▲ 16,235		▲ 17,426		▲ 17,643	

25	入居戸数	28戸	30戸	28戸
26	1戸当たりコスト	579,821円/戸	580,867円/戸	630,107円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	14円/人	15円/人	15円/人
28	有形固定資産減価償却率	69.5%	71.6%	73.6%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		東仙北合同公舎1号棟				東仙北合同公舎2号棟						
30	構造 / 種 目		RC造		住宅建		RC造		住宅建				
31	階 数		地上	3階	地下		地上	3階	地下		地上	地下	
32	建築面積		466.04 m ²				439.92 m ²						
33	延床面積		1,424.13 m ²				1,419.13 m ²						
34	建築年月		1985年3月		耐用年数	47年	1995年3月		耐用年数	47年		耐用年数	
35	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要				
36	その他特記事項		バランス釜										
37	主な建築・設備	建 築	屋根:金属屋根				屋根:金属屋根						
			外壁:吹付け				外壁:吹付け						
	電気設備	電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形							
		非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形							
機械設備	換気設備:三種換気				換気設備:三種換気								
	給水設備:加圧送水方式				給水設備:加圧送水方式								
	排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道								
	給湯設備:局所式				給湯設備:局所式								
38	劣化度調査	建 築	未実施				未実施						
電気設備	未実施				未実施								
機械設備	未実施				未実施								
39	定期点検	建 築	避難ハッチの錆、消火器ボックス腐食				壁に錆汁						
電気設備	外灯柱錆												
機械設備					側溝、汚水枳の汚れ								
40	改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築											
電気設備													
機械設備	給水ユニット更新(H25)[1]				給水ユニット更新(H30)[1]								
41	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計
	国庫												0百万円
	県債												0百万円
	一般財源												0百万円
	その他												0百万円
	計		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	低

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		現状機能を維持しながら、空室の利用促進を図ることで、利用率を向上させていく。 盛岡地区には多数の公舎があり、長期的には他の公舎との集約化による廃止も視野に入る。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕など、施設の利用に支障が生じない範囲での必要最小限な改修等を行いながら現在の機能を維持し、経費の平準化を図る。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
48	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	下米内合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	盛岡市下米内2丁目6-1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種低層住居専用地域	
5	敷地面積	1,156.95 m ²		建築面積	739.47 m ²	延床面積	1,379.47 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1998年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	27年	施設内棟数	1棟	
7	設置根拠	無						
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 16戸(世帯用16戸) ○ 間取: 2LDK(8,6)、浴室、トイレ						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	有 空室あり(2室以上)		大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	下米内合同公舎				現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建			
15		階数	地上 3階	地下				
16		建築面積	739.47 m ²	延床面積	1,379.47 m ²			
17		建築年月日	1998年3月	法定耐用年数	47年			
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要			
19		その他特記事項						

2 利用状況							
20	入居戸数	10戸			入居可能戸数	16戸	
21	稼働率	62.5%			定員数		
22	入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
		16戸	15戸	16戸	16戸	13戸	▲ 34.2%
23	施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	16,163	100.0%	16,195	100.0%	16,315	100.0%
人件費	6,000	37.1%	6,000	37.0%	6,000	36.8%
物件費等	2,017	12.5%	2,049	12.7%	2,169	13.3%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	8,146	50.4%	8,146	50.3%	8,146	49.9%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	16,163	100.0%	16,195	100.0%	16,315	100.0%
経常収益(直接的収入)	3,498	100.0%	3,660	100.0%	2,086	100.0%
使用料・手数料	9	0.3%	9	0.2%	9	0.4%
その他	3,489	99.7%	3,651	99.8%	2,077	99.6%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	3,498	100.0%	3,660	100.0%	2,086	100.0%
年間コスト	▲ 12,665		▲ 12,535		▲ 14,229	

25	入居戸数	16戸	13戸	10戸
26	1戸当たりコスト	791,563円/戸	964,231円/戸	1,422,900円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	11円/人	11円/人	12円/人
28	有形固定資産減価償却率	53.1%	55.3%	57.5%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根シート防水		受変電キュービクル		直吸収冷温水機		
		屋根塗膜防水		自家発電機		ファンコイルユニット		
		外壁コンクリート打放		無停電電源装置		各種ポンプ類		
				電話交換機設備		各種タンク類		
				構内放送設備		温水発生機		
30	劣化度調査	屋上王水や外壁の老朽化が著しく		経年劣化による機能低下が進行		経年劣化による機能低下が進行		
		進行しているが、構造躯体は概ね		しており、総合的な改修が必要		しており、総合的な改修が必要		
		健全。長寿命化対策でさらに長期間使用						
31	定期点検	既存不適格						
		コーキング剥離						
		排水溝詰まり						
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	防水改修工事(H12)【55】		受変電設備(H15)【15】		屋外排水設備(H13)【35】		
		外壁改修工事(H28)【350】		放送用設備(H30)【10】		トイレ(H28)【78】		
		エレベーター改修工事(H3)【150】		監視カメラ設備(R1)【5】				
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫		32百万円		29百万円		61百万円
		県債						0百万円
		一般財源	36百万円	58百万円		103百万円		197百万円
		その他						0百万円
		計	36百万円	90百万円	0百万円	132百万円	0百万円	258百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)		35	施策上の必要性	高	
	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)			代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	築年数26年と比較的新しく、建物性能は悪くないが、経費効率が悪く、代替可能性も低い。入居者増の対策をしても利用状況が改善しない場合、盛岡地区の他の公舎に集約し、当該施設は廃止することも検討する。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕など、施設の利用に支障が生じない範囲での必要最小限な改修等を行いながら現在の機能を維持し、経費の平準化を図る。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	上ノ橋合同公舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	盛岡市上ノ橋町103番1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	準防火地域	用途地域	第一種住居地域	
5	敷地面積	1,613.69 m ²	建築面積	476.48 m ²	延床面積	940.71 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1989年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	36年	施設内棟数	5棟	
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地:県有地、公舎:RC造2階建2棟、付属棟:物置(W造平屋建) ○ 戸数:12戸(世帯用12戸) ○ 間取:[1号棟]4K(8, 8, 6, 6,)、浴室、トイレ 4戸 [2号棟]2K(8, 6)、浴室、トイレ 8戸					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有	空室あり(2室以上)	大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	上ノ橋合同公舎1号棟			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上	2階	地下		0階
16		建築面積	195.23 m ²	延床面積	408.11 m ²		
17		建築年月日	1989年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					



2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	8戸		入居可能戸数	12戸	
21		稼働率	66.7%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均) ▲ 16.7%
					増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		構成比		構成比		構成比
経常費用	11,757	100.0%	11,762	100.0%	11,838	100.0%
人件費	6,000	51.0%	6,000	51.0%	6,000	50.7%
物件費等	1,266	10.8%	1,286	10.9%	1,362	11.5%
維持修繕費		0.0%		0.0%		0.0%
減価償却費	4,491	38.2%	4,476	38.1%	4,476	37.8%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	11,757	100.0%	11,762	100.0%	11,838	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,883	100.0%	1,649	100.0%	1,219	100.0%
使用料・手数料	0	0.0%		0.0%		0.0%
その他	1,883	100.0%	1,649	100.0%	1,219	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	1,883	100.0%	1,649	100.0%	1,219	100.0%
年間コスト	▲ 9,874		▲ 10,113		▲ 10,619	

25	入居戸数	9戸	9戸	8戸
26	1戸当たりコスト	1,097,111円/戸	1,123,667円/戸	1,327,375円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	8円/人	9円/人	9円/人
28	有形固定資産減価償却率	68.3%	70.8%	73.2%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		1号棟				2号棟						
30	構造 / 種 目		RC造		住宅建		RC造		住宅建				
31	階 数		地上	2階	地下		地上	2階	地下		地上	地下	
32	建築面積		195.23 m ²				206.80 m ²						
33	延床面積		441.86 m ²				498.85 m ²						
34	建築年月		1989年3月		耐用年数 47年		1989年3月		耐用年数 47年		耐用年数		
35	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要				
36	その他特記事項												
37	主な建築・設備	建 築	屋根:金属屋根				屋根:金属屋根						
			外壁:吹付け				外壁:吹付け						
	電気設備	電灯設備:蛍光ランプ一般形				電灯設備:蛍光ランプ一般形							
		非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形							
機械設備	換気設備:三種換気				換気設備:三種換気								
	給水設備:水道直結方式				給水設備:水道直結方式								
	排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道								
	給湯設備:局所式				給湯設備:局所式								
38	劣化度調査	建 築	未実施				未実施						
			未実施				未実施						
			未実施				未実施						
39	定期点検	建 築	木塀の腐食、ステンレス防水の水たまり										
			電気設備	外灯支柱、分電盤の錆				分電盤の錆					
								側溝のつまり					
40	改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築											
			電気設備										
				機械設備	給湯設備更新(R1)【16】				給湯設備更新(R1)【16】				
41	直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計
		国庫										0百万円	
		県債										0百万円	
		一般財源										0百万円	
		その他										0百万円	
計		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円	

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)	代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		利用状況、経費効率ともに良くないが、建物性能に大きな問題はない。国等からの派遣職員受け入れのため、コストを最小限に抑えながら、現在の機能を維持していくこととする。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕など、施設の利用に支障が生じない範囲での必要最小限な改修等を行いながら現在の機能を維持し、経費の平準化を図る。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
48	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性のあるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	北栗林合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	奥州市水沢字北栗林50-1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種低層住居専用地域	
5	敷地面積	4,404.30 m ²		建築面積	857.99 m ²	延床面積	1,427.79 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1986年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	39年	施設内棟数	4棟	
7	設置根拠	無						
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地:県有地、公舎:RC造2階建2棟、付属棟:物置(W造平屋建) ○ 戸数:18戸(世帯用18戸) ○ 間取:3K(8,6,6)、浴室、トイレ						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	無		大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	栗林合同公舎1号棟			現況写真		
14		構造	RC造	種目	住宅建			
15		階数	地上	2階	地下			
16		建築面積	434.50 m ²		延床面積			742.04 m ²
17		建築年月日	1986年3月	法定耐用年数	47年			
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要			
19		その他特記事項	H29.3月給湯器・浴槽・混合栓(浴室・洗面台・台所)更新					

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	18戸		入居可能戸数	18戸	
21		稼働率	100.0%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)
						増減率 (R5/過去5年平均)	0.0
						増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	12,145	100.0%	12,284	100.0%	13,951	100.0%
人件費	6,000	49.4%	6,000	48.8%	6,000	43.0%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	649	5.3%	788	6.4%	2,455	17.6%
減価償却費	5,496	45.3%	5,496	44.7%	5,496	39.4%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	12,145	100.0%	12,284	100.0%	13,951	100.0%
経常収益(直接的収入)	2,650	100.0%	2,536	100.0%	2,846	100.0%
使用料・手数料	3	0.1%	3	0.1%	3	0.1%
その他	2,647	99.9%	2,533	99.9%	2,843	99.9%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	2,650	100.0%	2,536	100.0%	2,846	100.0%
年間コスト	▲ 9,495		▲ 9,748		▲ 11,105	

25	入居戸数	18戸	18戸	18戸
26	1戸当たりコスト	527,500円/戸	541,556円/戸	616,944円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	8円/人	8円/人	10円/人
28	有形固定資産減価償却率	77.9%	80.2%	82.5%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		栗林合同公舎1号棟				栗林合同公舎2号棟					
30	構造 / 種 目		RC造		住宅建		RC造		住宅建			
31	階 数		地上	2階	地下	-	地上	2階	地下	-	地上	地下
32	建築面積		434.50 m ²				322.24 m ²					
33	延床面積		742.04 m ²				584.50 m ²					
34	建築年月		1986年3月		耐用年数 47年		1986年3月		耐用年数 47年		耐用年数	
35	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要			
36	その他特記事項											
37	主な建築・設備	建 築	屋根:長尺カラー鉄板瓦棒葺 外壁:アクリル弾性吹付タイル				屋根:長尺カラー鉄板瓦棒葺 外壁:アクリル弾性吹付タイル					
		電気設備										
		機械設備										
38	劣化度調査	建 築	未実施				未実施					
		電気設備	未実施				未実施					
		機械設備	未実施				未実施					
39	定期点検	建 築	屋根の錆、外壁クラック、塗膜劣化、建具建付け不良				外壁クラック、サッシ開閉不良					
		電気設備	外灯の腐食、照明器具の錆				非常用照明不点灯、配管塗膜剥離					
		機械設備	換気フードの錆、換気扇故障				換気フードの錆					
40	修繕等 工事履歴	建 築										
		電気設備										
		機械設備										
41	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計				
	国庫							0百万円				
	県債							0百万円				
	一般財源							0百万円				
	その他							0百万円				
計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円		0百万円			

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	低

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		最低限の維持管理費で現状機能を維持する。 地区合庁の統廃合の方向性によっては集約化を検討する。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕など、施設の利用に支障が生じない範囲での必要最小限な改修等を行いながら現在の機能を維持し、経費の平準化を図る。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
48	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	八日町合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	奥州市江刺八日町2丁目6-2		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域	
5	敷地面積	1,785.40 m ²		建築面積	333.17 m ²	延床面積	892.25 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1979年2月		経過年数 (R7.4.1現在)	45年	施設内棟数	5棟	
7	設置根拠	無						
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 12戸(世帯用12戸) ○ 間取: 3K(8,6,6)、浴室、トイレ						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	無		大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	八日町合同公舎2号棟			現況写真		
14		構造	RC造	種目	住宅建			
15		階数	地上	3階	地下			
16		建築面積	279.54 m ²		延床面積			838.62 m ²
17		建築年月日	1979年2月	法定耐用年数	47年			
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要			
19		その他特記事項	H25～給水バルブ交換、H26～バランス釜交換					

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	12戸		入居可能戸数	12戸	
21		稼働率	100.0%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)
						増減率 (R5/過去5年平均)	
						▲ 0.0	
						▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書 (単位:千円)						
行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	9,995	100.0%	10,089	100.0%	10,205	100.0%
人件費	6,000	60.0%	6,000	59.5%	6,000	58.8%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	0	0.0%	94	0.9%	210	2.1%
減価償却費	3,995	40.0%	3,995	39.6%	3,995	39.1%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	9,995	100.0%	10,089	100.0%	10,205	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,263	100.0%	1,369	100.0%	1,169	100.0%
使用料・手数料	3	0.2%	3	0.2%	3	0.3%
その他	1,260	99.8%	1,366	99.8%	1,166	99.7%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	1,263	100.0%	1,369	100.0%	1,169	100.0%
年間コスト	▲ 8,732		▲ 8,720		▲ 9,036	

25	入居戸数	11戸	12戸	12戸
26	1戸当たりコスト	793,818円/戸	726,667円/戸	753,000円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	7円/人	7円/人	8円/人
28	有形固定資産減価償却率	92.2%	94.4%	96.0%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:長尺カラー鉄板瓦葺		電灯設備:蛍光ランプ一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:アクリル弾性吹付タイル		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:加圧送水方式		
						排水設備:公共下水道		
						給湯設備:局所式		
						ガス設備:液化石油ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・外壁クラック・爆裂		・外灯の錆		・配管の錆		
		・床のたわみ		・配管の錆				
		・建具建付不良		・照明器具カバー破損				
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】							
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)		施策上の必要性		高	
35	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	最低限の維持管理費で現状機能を維持する。			
37		地区合庁の統廃合の方向性によっては集約化を検討する。			

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	最低限の維持管理費で現状機能を維持する。 地区合庁の統廃合の方向性によっては集約化を検討する。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	南城合同公舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	花巻市南城104	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	2,725.00 m ²	建築面積	763.93 m ²	延床面積	1,606.46 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1974年8月	経過年数 (R7.4.1現在)	50年	施設内棟数	5棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。				
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建2棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 22戸(世帯用22戸) ○ 間取: 【1号棟】3DK(6,6,4.5)、浴室、トイレ 12戸 【2号棟】3DK(6,6,6)、浴室、トイレ 10戸				
10	類似施設	公共	無	民間	無	
11	未利用設備	有	空室あり(2室以上)	大規模改修	無	
12	使用許可等の有無	無				
13	名称	南城合同公舎				
14	構造	RC造	種目	住宅建		
15	階数	地上	3階	地下		
16	建築面積	246.81 m ²	延床面積	740.43 m ²		
17	建築年月日	1974年8月	法定耐用年数	47年		
18	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19	その他特記事項					

主要棟

名称	南城合同公舎		
構造	RC造	種目	住宅建
階数	地上	3階	地下
建築面積	246.81 m ²	延床面積	740.43 m ²
建築年月日	1974年8月	法定耐用年数	47年
耐震診断	不要	耐震改修	不要
その他特記事項			

現況写真



2 利用状況							
R5 利用 状況	入居戸数	15戸		入居可能戸数	22戸		
	稼働率	68.2%		定員数			
	入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
		17戸	18戸	20戸	16戸	16戸	▲ 13.8%
	施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)
(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		構成比		構成比		構成比
経常費用	11,871	100.0%	11,604	100.0%	11,861	100.0%
人件費	6,000	50.5%	6,000	51.7%	6,000	50.6%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	624	5.3%	377	3.2%	634	5.3%
減価償却費	5,247	44.2%	5,227	45.0%	5,227	44.1%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	11,871	100.0%	11,604	100.0%	11,861	100.0%
経常収益(直接的収入)	2,162	100.0%	2,036	100.0%	2,172	100.0%
使用料・手数料	6	0.3%	6	0.3%	6	0.3%
その他	2,156	99.7%	2,030	99.7%	2,166	99.7%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	2,162	100.0%	2,036	100.0%	2,172	100.0%
年間コスト	▲ 9,709		▲ 9,568		▲ 9,689	

入居戸数	16戸	16戸	15戸
1戸当たりコスト	606,813円/戸	598,000円/戸	645,933円/戸
(参考)県民1人当たりコスト	8円/人	8円/人	8円/人
有形固定資産減価償却率	78.4%	80.0%	81.6%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		南城合同公舎 1号棟				南城合同公舎 2号棟					
30	構造 / 種 目		RC造		住宅建		RC造		住宅建			
31	階 数		地上	3階	地下		地上	2階	地下		地上	地下
32	建築面積		246.81 m ²				402.31 m ²					
33	延床面積		740.30 m ²				751.22 m ²					
34	建築年月		1974年8月		耐用年数	47年	1990年3月		耐用年数	47年		耐用年数
35	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要			
36	その他特記事項											
37	主な建築・設備	建 築	屋根:鋼板				屋根:鋼板					
			外壁:モルタル+アクリル弾性リシン吹付				外壁:モルタル+アクリル弾性リシン吹付					
	電気設備	電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形						
		非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形						
機械設備	換気設備:三種換気				換気設備:三種換気							
	給水設備:加圧送水方式				給水設備:水道直結方式							
	排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道							
	給湯設備:局所式				給湯設備:局所式							
38	劣化度調査	建 築	未実施				未実施					
電気設備	未実施				未実施							
機械設備	未実施				未実施							
39	定期点検	建 築	外壁クラック、白華、手摺笠木破損、断熱パネル破損、建具腐食				外壁クラック、塗膜剥離、鉄筋露出、縦樋錆、結露による内装材の腐食					
			外灯錆、非常用照明点検ひもなし				非常用照明不点灯、盤の錆					
			-				ベントキャップ錆、換気扇不作動					
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建 築	ブロック塀解体及びフェンス設置(H30)【1】									
電気設備												
機械設備												
41	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計				
	国庫								0百万円			
	県債								0百万円			
	一般財源		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円			
	その他								0百万円			
	計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円			

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)	代替の可能性	低

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		利用状況は低いが、建物はまだ使用に耐えられる状態のため、現状維持とする。 花巻地区唯一の公舎であるが、通勤利便が高く、民間アパートも潤沢であり、長期的には合庁集約化等も踏まえながら廃止を視野に入れる。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	最低限の維持管理費で現状機能を維持する。 地区合庁の統廃合の方向性によっては集約化を検討する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
48	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性のあるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	鍛冶町合同公舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	北上市鍛冶町一丁目5-11	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域	
5	敷地面積	504.06 m ²	建築面積	267.21 m ²	延床面積	621.29 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1971年1月	経過年数 (R7.4.1現在)	54年	施設内棟数	5棟	
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 12戸(世帯用12戸) ○ 間取: 1LDK(6)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有	空室あり(2室以上)	大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	鍛冶町合同公舎			現況写真 	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上	3階	地下		
16		建築面積	177.04 m ²	延床面積	531.12 m ²		
17		建築年月日	1971年1月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	10戸	入居可能戸数	12戸		
21		稼働率	83.3%	定員数			
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)
						増減率 (R5/過去5年平均)	
						▲ 13.8%	
						▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	6,844	100.0%	7,346	100.0%	6,460	100.0%
人件費	6,000	87.7%	6,000	81.7%	6,000	92.9%
物件費等	34	0.5%	242	3.3%	460	7.1%
維持修繕費	61	0.9%	355	4.8%	0	0.0%
減価償却費	749	10.9%	749	10.2%	0	0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	6,844	100.0%	7,346	100.0%	6,460	100.0%
経常収益(直接的収入)	951	100.0%	877	100.0%	924	100.0%
使用料・手数料	10	1.1%	10	1.1%	10	1.1%
その他	941	98.9%	867	98.9%	914	98.9%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	951	100.0%	877	100.0%	924	100.0%
年間コスト	▲ 5,893		▲ 6,469		▲ 5,536	

25	入居戸数	12戸	12戸	10戸
26	1戸当たりコスト	491,083円/戸	539,083円/戸	553,600円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	5円/人	5円/人	5円/人
28	有形固定資産減価償却率	100.0%	100.0%	100.0%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋上:シート防水		電灯設備:蛍光ランプ一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:コンクリート打放+無機質通気性		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:加圧送水方式		
						排水設備:公共下水道		
						給湯設備:局所式		
						ガス設備:都市ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・外壁クラック、爆裂、塗膜剥離		-		・配管塗装剥離		
		・庇モルタル劣化				・混合水栓破損		
		・縦樋破損				・受水槽ランプ取付不良		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】							
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)		35	施策上の必要性	高	
	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)			代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	内装改修により居室内の状態は良い。			
		必要な修繕を行いながら現状機能を維持する。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現施設での行政サービスを維持する。					
	39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
概算費用(見込)		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
国庫							0百万円
県債							0百万円
一般財源		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
40	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	花園町合同公舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	北上市花園町三丁目4-56	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	2,202.00 m ²	建築面積	252.28 m ²	延床面積	424.14 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1981年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	44年	施設内棟数	2棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。				
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造2階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 7戸(世帯用7戸) ○ 間取: 3K(8,6,6)、浴室、トイレ 2戸 2K(6,6)、浴室、トイレ 5戸				
10	類似施設	公共	無	民間	無	
11	未利用設備	有	空室あり(2室以上)	大規模改修	無	
12	使用許可等の有無	無				
13	主要棟	名称	花園合同公舎			現況写真
14		構造	RC造	種目	住宅建	
15		階数	地上	2階	地下	
16		建築面積	223.12 m ²	延床面積	424.14 m ²	
17		建築年月日	1981年3月	法定耐用年数	47年	
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
19		その他特記事項				



2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	5戸		入居可能戸数	7戸	
21		稼働率	71.4%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均)
						▲ 19.4%	
						▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書 (単位:千円)						
	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	6,625	100.0%	6,815	100.0%	8,542	100.0%
人件費	6,000	90.6%	6,000	88.0%	6,000	70.2%
物件費等	27	0.4%	217	3.2%	368	4.3%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	828	9.7%
減価償却費	598	9.0%	598	8.8%	1,346	15.8%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	6,625	100.0%	6,815	100.0%	8,542	100.0%
経常収益(直接的収入)	786	100.0%	377	100.0%	568	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	786	100.0%	377	100.0%	568	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	786	100.0%	377	100.0%	568	100.0%
年間コスト	▲ 5,839		▲ 6,438		▲ 7,974	

25	入居戸数	7戸	4戸	5戸
26	1戸当たりコスト	834,143円/戸	1,609,500円/戸	1,594,800円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	5円/人	5円/人	7円/人
28	有形固定資産減価償却率	90.9%	92.9%	95.0%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:木造小屋組+塩ビ鋼板		電灯設備:蛍光ランプ一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:コンクリート打放+アクリル弾性リ		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:水道直結方式		
						排水設備:公共下水道		
						給湯設備:局所式		
						ガス設備:都市ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・外壁クラック、爆裂、鉄筋露出、塗膜剥離		・非常用照明不点灯		・ウェザーカバー錆		
		・縦樋・軒樋腐食		・照明器具の錆		・配管保温劣化、塗膜剥離		
		・壁タイル剥離、フローリング破損		・盤扉の変形		・換気扇不作動		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】					給湯設備更新(2018)【8】		
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)		35	施策上の必要性	高	
	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)			代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

施設の方向性		機能の方向性	廃止	建物の方向性	売却・移管
36	施設の方向性	利用状況、経費効率とも悪い。 地区合庁の集約化の方向性なども考慮しながら集約化を検討する。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	廃止予定のため最低限の維持管理を行う。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	六日町職員公舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	遠野市六日町2-20(23-1)	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域	
5	敷地面積	1,980.51 m ²	建築面積	475.41 m ²	延床面積	1,683.32 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1991年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	34年	施設内棟数	1棟	
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 公有地、公舎: RC造4階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 34戸(世帯用1戸、単身用33戸) ○ 間取: 【世帯用】3DK(6,6,6)、浴室、トイレ 【単身用】1K(6)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有	空室あり(2室以上)	大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	六日町職員公舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上	4階	地下		0階
16		建築面積	475.41 m ²	延床面積	1,683.32 m ²		
17		建築年月日	1991年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項	R3:ガス調整器等交換(470千円)				



2 利用状況							
20	R6 利用 状況	入居戸数	8戸		入居可能戸数	34戸	
21		稼働率	23.5%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均) ▲ 38.5%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く) (単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	15,524	100.0%	15,444	100.0%	14,548	100.0%
人件費	6,000	38.6%	6,000	38.9%	6,000	41.2%
物件費等	604	3.9%	219	1.4%	328	2.3%
維持修繕費		0.0%	305	2.0%		0.0%
減価償却費	8,920	57.5%	8,920	57.8%	8,220	56.5%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	15,524	100.0%	15,444	100.0%	14,548	100.0%
経常収益(直接的収入)	739	100.0%	733	100.0%	655	100.0%
使用料・手数料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	739	100.0%	733	100.0%	655	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	739	100.0%	733	100.0%	655	100.0%
年間コスト	▲ 14,785		▲ 14,711		▲ 13,893	

25	入居戸数	12戸	11戸	9戸
26	1戸当たりコスト	1,232,083円/戸	1,337,364円/戸	1,543,667円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	12円/人	12円/人	12円/人
28	有形固定資産減価償却率	74.0%	76.1%	78.0%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋上:ステンレス防水		電灯設備:蛍光ランプ一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:コンクリート打放+弾性リシン吹付		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:加圧送水方式		
				自動火災報知設備:P形		排水設備:公共下水道		
						給湯設備:局所式		
						ガス設備:液化石油ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・フェンス破損		・非常用照明不点灯		・排気フード腐食		
		・庇塗膜防水劣化、打継目地シリング破損		・プルボックス錆		・換気扇異常音		
		・外壁クラック		・照明器具取付不良		・給水管取外し		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】					給湯設備更新(2020)【10】		
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源	10百万円					10百万円
		その他						0百万円
		計	10百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	10百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)		施策上の必要性		高	
35	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

施設の方向性		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	必要な修繕を行いながら現状機能を維持する。 他部局との相互利用等により利用率の向上を図る。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状機能を維持する。						
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計	
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	
		国庫					0百万円	
		県債						0百万円
		一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
		その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	高梨合同公舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12		
2	所在地	一関市萩荘字高梨南方39-1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産		
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当		
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種低層住居専用地域		
5	敷地面積	1466.21㎡	建築面積	481.52㎡	延床面積	789.44 ㎡		
6	竣工年度 (建築年月)	1985年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	40年	施設内棟数	5棟		
7	設置根拠	無						
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造2階建2棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 12戸(世帯用4戸、単身用8戸) ○ 間取: 【世帯用】3K(8,6,6)、浴室、トイレ 【単身用】2K(6,6)、浴室、トイレ						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	無	大規模改修	無				
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	高梨合同公舎1号棟			現況写真		
14		構造	RC造	種目	住宅建			
15		階数	地上	2階	地下			0階
16		建築面積	181.85㎡	延床面積	306.28㎡			
17		建築年月日	1985年3月	法定耐用年数	47年			
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要			
19		その他特記事項						

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	11戸		入居可能戸数	11戸	
21		稼働率	100.0%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均)
						0.0	
					増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書 (単位:千円)						
行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	9,080	100.0%	9,098	100.0%	9,110	100.0%
人件費	6,000	66.1%	6,000	65.9%	6,000	65.9%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	144	1.6%	162	1.8%	174	1.9%
減価償却費	2,936	32.3%	2,936	32.3%	2,936	32.2%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	9,080	100.0%	9,098	100.0%	9,110	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,010	100.0%	1,367	100.0%	1,101	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	1,010	100.0%	1,367	100.0%	1,101	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	1,010	100.0%	1,367	100.0%	1,101	100.0%
年間コスト	▲ 8,070		▲ 7,731		▲ 8,009	

25	入居戸数	8戸	11戸	11戸
26	1戸当たりコスト	1,008,750円/戸	702,857円/戸	728,091円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	7円/人	7円/人	7円/人
28	有形固定資産減価償却率	80.6%	82.9%	85.1%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称	高梨合同公舎 1号棟				高梨合同公舎 2号棟								
29	構造 / 種 目		RC造		住宅建		RC造		住宅建				
30	階 数		地上	2階	地下		地上	2階	地下		地上	地下	
31	建築面積		181.85㎡				254.31㎡						
32	延床面積		306.28㎡				437.8㎡						
33	建築年月		1985年3月		耐用年数 47年		1985年3月		耐用年数 47年		耐用年数		
34	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要				
35	その他特記事項												
36	主な建築・設備	建 築	屋根:カラー折板				屋根:カラー折板						
37			外壁:アクリル弾性吹付タイル				外壁:アクリル弾性吹付タイル						
		電気設備	電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形						
			非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形						
			機械設備	換気設備:三種換気				換気設備:三種換気					
				給水設備:水道直結方式				給水設備:水道直結方式					
	排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道								
	給湯設備:局所式				給湯設備:局所式								
38	劣化度調査	建 築	未実施				未実施						
		電気設備	未実施				未実施						
		機械設備	未実施				未実施						
39	定期点検	建 築	外壁塗膜剥離、白華、クラック、バルコニーシート防水剥離、建具取付不良				外壁クラック、塗装劣化、白華、欄間ハコ破損、バルコニーシート防水剥離						
		電気設備	非常用照明不点灯、照明器具錆、盤の錆				照明器具の錆、非常用照明点検ひも破損、盤の錆						
		機械設備	換気扇不作動、給水・給湯管錆、ガス配管塗膜剥離				換気フード錆、給水・給湯管錆、換気扇不作動						
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建 築	屋根塗装改修(H24)【1】				屋根塗装改修(H24)【1】						
		電気設備											
		機械設備	下水道切替(H26)【10】				下水道切替(H26)【10】						
41	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計					
	国庫							0百万円					
	県債							0百万円					
	一般財源							0百万円					
	その他							0百万円					
	計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円					

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)	代替の可能性	低

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	廃止	建物の方向性	売却・移管
		老朽化が進んでいるため、長期的には他の公舎との集約化による廃止も視野に入る。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	廃止予定のため最低限の維持管理を行う。					
47	主な維持修繕・改修の内	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
48	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	中里合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	一関市上日照9-15-1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域	
5	敷地面積	541.19 m ²		建築面積	541.19 m ²	延床面積	922.34 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	2001年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	24年	施設内棟数	3棟	
7	設置根拠	無						
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造2階建3棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 12戸(世帯用8戸、単身用4戸) ○ 間取: 【世帯用】2LDK(8.8)、浴室、トイレ 【単身用】: 1K(8)、浴室、トイレ						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	無		大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	中里合同公舎			現況写真		
14		構造	RC造	種目	住宅建			
15		階数	地上	2階	地下			0階
16		建築面積	200.87 m ²		延床面積			368.31 m ²
17		建築年月日	2001年3月	法定耐用年数	47年			
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要			
19		その他特記事項						

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	12戸		入居可能戸数	12戸	
21		稼働率	100.0%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			11戸	12戸	12戸	11戸	11戸
							増減率 (R5/過去5年平均)
23						5.3%	
		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)
							▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書 (単位:千円)						
行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	11,205	100.0%	11,201	100.0%	11,234	100.0%
人件費	6,000	53.5%	6,000	53.6%	6,000	53.4%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	145	1.3%	163	1.5%	174	1.5%
減価償却費	5,060	45.2%	5,038	45.0%	5,060	45.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	11,205	100.0%	11,201	100.0%	11,234	100.0%
経常収益(直接的収入)	2,265	100.0%	2,115	100.0%	2,344	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	2,265	100.0%	2,115	100.0%	2,344	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	2,265	100.0%	2,115	100.0%	2,344	100.0%
年間コスト	▲ 8,940		▲ 9,086		▲ 8,890	

25	入居戸数	11戸	11戸	12戸
26	1戸当たりコスト	812,766円/戸	826,000円/戸	740,833円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	7円/人	8円/人	8円/人
28	有形固定資産減価償却率	47.7%	49.9%	52.0%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称	中里合同公舎 A棟				中里合同公舎 B棟				中里合同公舎 C棟						
29	構造 / 種 目	RC造		住宅建		RC造		住宅建		RC造		住宅建			
30	階 数	地上	2階	地下		地上	2階	地下		地上	2階	地下			
31	建築面積	200.87 m ²				200.87 m ²				139.45 m ²					
32	延床面積	368.31 m ²				368.31 m ²				185.72 m ²					
33	建築年月	2001年3月		耐用年数 47年		2001年3月		耐用年数 47年		2001年3月		耐用年数 47年			
34	耐震診断 / 耐震改修	不要		不要		不要		不要		不要		不要			
36	その他特記事項														
37	主な建築・設備	建 築	屋根:長尺カラー鉄板横葺				屋根:長尺カラー鉄板横葺				屋根:長尺カラー鉄板横葺				
			外壁:アクリル弾性吹付タイル				外壁:アクリル弾性吹付タイル				外壁:アクリル弾性吹付タイル				
	電気設備	電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形					
		非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形					
機械設備	換気設備:三種換気				換気設備:三種換気				換気設備:三種換気						
	給水設備:水道直結方式				給水設備:水道直結方式				給水設備:水道直結方式						
	排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道						
	給湯設備:局所式				給湯設備:局所式				給湯設備:局所式						
38	劣化度調査	建 築	未実施				未実施				未実施				
電気設備	未実施				未実施				未実施						
機械設備	未実施				未実施				未実施						
39	定期点検	建 築	外壁クラック、塗膜膨れ、シーリング劣化、縦樋塗膜剥離、結露による内装劣化				外壁爆裂、クラック、塗膜剥離、白華、シーリング劣化、結露による内装劣化				対象外				
			外灯の錆、盤の錆、照明器具の錆				外灯の錆、盤の錆				対象外				
			換気扇異音				水栓の錆、水洗金具不良、換気扇作動不良				対象外				
40	修繕等 工事履歴	建 築													
			電気設備												
機械設備															
41	直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計			
		国庫										0百万円			
		県債										0百万円			
		一般財源										0百万円			
		その他										0百万円			
計		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円			

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	低

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		利用者も多く、建物の状態も綺麗なため、現状維持とする。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	最低限の維持管理費で現状機能を維持する。 地区合庁の統廃合の方向性によっては集約化を検討する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
48	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	久保田職員公舎単身棟	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	一関市千厩町千厩字久保田16-1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし	
5	敷地面積	1,954.32 m ²	建築面積	452.89 m ²	延床面積	1,411.37 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1993年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	32年	施設内棟数	2棟	
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造4階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 25戸(世帯用1戸、単身用24戸) ○ 間取: 【世帯用】3DK(8,6,6)、浴室、トイレ 【単身用】1K(8)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有	空室あり(2室以上)	大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	久保田職員公舎単身棟			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上	4階	地下		
16		建築面積	429.74 m ²	延床面積	1,388.22 m ²		
17		建築年月日	1993年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	23戸		入居可能戸数	25戸	
21		稼働率	92.0%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均)
						19.8%	
					増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	17,923	100.0%	17,941	100.0%	18,218	100.0%
人件費	6,000	33.5%	6,000	33.4%	6,000	32.9%
物件費等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
維持修繕費	306	1.7%	532	3.0%	951	5.2%
減価償却費	11,617	64.8%	11,409	63.6%	11,267	61.8%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	17,923	100.0%	17,941	100.0%	18,218	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,024	100.0%	1,109	100.0%	1,552	100.0%
使用料・手数料	3	0.3%	3	0.3%	3	0.2%
その他	1,021	99.7%	1,106	99.7%	1,549	99.8%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	1,024	100.0%	1,109	100.0%	1,552	100.0%
年間コスト	▲ 16,899		▲ 16,832		▲ 16,666	

25	入居戸数	16戸	22戸	23戸
26	1戸当たりコスト	1,056,188円/戸	765,091円/戸	724,609円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	14円/人	14円/人	14円/人
28	有形固定資産減価償却率	64.4%	66.6%	68.8%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:長尺カラー鉄板		電灯設備:蛍光ランプ一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:アクリル弾性吹付タイル		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:加圧送水方式		
				自動火災報知設備:P形		排水設備:浄化槽		
						給湯設備:局所式		
						ガス設備:液化石油ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・庇腐食		・外灯カバー破損		・換気扇異音		
		・笠木・手摺金属塗膜劣化		・照明器具の錆				
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】					給水ポンプ更新(2019)【2】		
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)		施策上の必要性		高	
35	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	機能の方向性			
37		必要な修繕を行いながら機能維持する。			

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	最低限の維持管理費で現状機能を維持する。 地区合庁の統廃合の方向性によっては集約化を検討する。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	久保田職員公舎世帯棟	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	一関市千厩町千厩字久保田16-1	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
5	敷地面積	1,954.32 m ²	建築面積	186.61 m ²	延床面積	459.60 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1993年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	32年	施設内棟数	2棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。				
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 6戸(世帯用6戸) ○ 間取: 3DK(8,6,6)、浴室、トイレ				
10	類似施設	公共	無	民間	無	
11	未利用設備	有	空室あり(2室以上)	大規模改修	無	
12	使用許可等の有無	無				
13	名称	久保田職員公舎世帯棟				
14	構造	RC造	種目	住宅建		
15	階数	地上	3階	地下		
16	建築面積	176.68 m ²	延床面積	449.67 m ²		
17	建築年月日	1993年3月	法定耐用年数	47年		
18	耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19	その他特記事項					

2 利用状況							
20	入居戸数	3戸			入居可能戸数	6戸	
21	稼働率	50.0%			定員数		
22	入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
		2戸	2戸	3戸	3戸	3戸	15.4%
23	施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		構成比		構成比		構成比
経常費用	17,795	100.0%	17,429	100.0%	17,267	100.0%
人件費	6,000	33.7%	6,000	34.4%	6,000	34.7%
物件費等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
維持修繕費	178	1.0%	20	0.1%	0	0.0%
減価償却費	11,617	65.3%	11,409	65.5%	11,267	65.3%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	17,795	100.0%	17,429	100.0%	17,267	100.0%
経常収益(直接的収入)	510	100.0%	510	100.0%	183	100.0%
使用料・手数料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	510	100.0%	510	100.0%	183	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	510	100.0%	510	100.0%	183	100.0%
年間コスト	▲ 17,285		▲ 16,919		▲ 17,084	

25	入居戸数	3戸	3戸	3戸
26	1戸当たりコスト	5,761,667円/戸	5,639,667円/戸	5,694,667円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	14円/人	14円/人	15円/人
28	有形固定資産減価償却率	64.4%	66.6%	68.8%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:長尺カラー鉄板		電灯設備:蛍光ランプ一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:アクリル弾性吹付タイル		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:加圧送水方式		
						排水設備:浄化槽		
						給湯設備:局所式		
						ガス設備:液化石油ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・外壁クラック、塗膜膨れ、鉄筋露出		・外灯ポール錆		・浄化槽点検蓋ボルト外れ		
		・建具建付け不良				・給湯機保温剤の破損		
		・内部壁カビの発生						
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】							
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫		32百万円		29百万円		61百万円
		県債						0百万円
		一般財源	36百万円	58百万円		103百万円		197百万円
		その他						0百万円
		計	36百万円	90百万円	0百万円	132百万円	0百万円	258百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)		施策上の必要性		高	
35	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

施設の方向性		機能の方向性	廃止	建物の方向性	売却・移管
36	施設の方向性	利用状況、経費効率とも悪いことから、地区合庁の集約化の方向性によっては廃止を検討する。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	廃止予定のため、最低限の維持管理を行う。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	柿ノ木沢合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	大船渡市盛町字柿ノ木沢20-2		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
5	敷地面積	1503.38㎡		建築面積	368.37㎡	延床面積	915.87㎡
6	竣工年度 (建築年月)	1964年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	61年	施設内棟数	4棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 18戸(世帯用18戸) ○ 間取: 2K(6,6)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有 空室あり(2室以上)		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	柿ノ木沢合同公舎			現況写真	
14		構造	SRC造	種目	住宅建		
15		階数	地上 3階	地下	0階		
16		建築面積	273.75㎡	延床面積	821.25㎡		
17		建築年月日	1964年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項	廃止予定				

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	9戸		入居可能戸数	18戸		
21		稼働率	50.0%		定員数			
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 30.8%
							▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	6,000	100.0%	6,000	100.0%	6,000	100.0%
人件費	6,000	100.0%	6,000	100.0%	6,000	100.0%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	6,000	100.0%	6,000	100.0%	6,000	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,221	100.0%	561	100.0%	931	100.0%
使用料・手数料	4	0.3%	4	0.7%	4	0.4%
その他	1,217	99.7%	557	99.3%	927	99.6%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	1,221	100.0%	561	100.0%	931	100.0%
年間コスト	▲ 4,779		▲ 5,439		▲ 5,069	

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入居戸数	13戸	7戸	9戸
1戸当たりコスト	367,615円/戸	777,000円/戸	563,222円/戸
(参考)県民1人当たりコスト	4円/人	5円/人	4円/人
有形固定資産減価償却率	100.0%	100.0%	100.0%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
28	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板瓦葺		テレビ共同受信設備		加圧送水方式・公共水道		
		外壁:モルタル+アクリルリシン吹付		非常用照明器具		タンク類(FRP製)		
						公共下水道		
						局所式・ガス給湯器		
						プロパンガス		
29	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
30	定期点検	・屋根、バルコニー手すりの錆		・照明器具破損		・高架水槽架台の錆		
		・バルコニーのコンクリート劣化		・電気配管錆				
		・カビの発生						
31	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】					給湯設備更新(H26)【16】		
						トイレ改修工事(H27)【7】		
32	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
33	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)		施策上の必要性		低	
34	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性		廃止		建物の方向性		売却・移管	
35	施設の方向性	老朽化により入居制限中。入居者が全員退居になり次第、用途廃止を行う。							
36									

7 長寿命化等対策の方向性等

37	長寿命化等対策の方向性	廃止予定のため、最低限の維持管理を行う。					
38	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
39	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	中野合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	大船渡市立根町中野35-16		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	1,503.38 ㎡		建築面積	240.11 ㎡	延床面積	594.19 ㎡
6	竣工年度 (建築年月)	1969年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	56年	施設内棟数	5棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 12戸(世帯用12戸) ○ 世帯用: 2K(6.6)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	無		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	中野合同公舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上 3階	地下	0階		
16		建築面積	177.04 ㎡	延床面積	531.12 ㎡		
17		建築年月日	1969年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	12戸			入居可能戸数	12戸	
21		稼働率	100.0%			定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	6,097	100.0%	6,097	100.0%	7,054	100.0%
人件費	6,000	98.4%	6,000	98.4%	6,000	85.1%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	957	13.6%
減価償却費	97	1.6%	97	1.6%	97	1.4%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	6,097	100.0%	6,097	100.0%	7,054	100.0%
経常収益(直接的収入)	916	100.0%	795	100.0%	1,000	100.0%
使用料・手数料	7	0.8%	7	0.9%	7	0.7%
その他	909	99.2%	788	99.1%	993	99.3%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	916	100.0%	795	100.0%	1,000	100.0%
年間コスト	▲ 5,181		▲ 5,302		▲ 6,054	

25	入居戸数	12戸	11戸	12戸
26	1戸当たりコスト	431,750円/戸	482,000円/戸	504,500円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	4円/人	4円/人	5円/人
28	有形固定資産減価償却率	99.5%	99.6%	99.6%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板瓦葺		テレビ共同受信設備		加圧送水方式・公共水道、タンク類		
		外壁:外断熱工法アクリルタイル吹付		非常用照明器具		し尿浄化槽設備(R10年までに下水接続)		
		既存不適格(階段の高さ・てすり)				局所式・ガス給湯器		
						プロパンガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・扉、縦樋の錆		・非常用照明不点灯		・洗面のひび割れ		
		・ガラスの割れ		・盤の錆				
		・天井のカビ		・照明器具固定不良				
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	浴室壁修繕(H26)【1】				給湯機更新(H29)【2】		
						送水ポンプ更新(R4)【2】		
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源			2百万円			2百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	2百万円	0百万円	0百万円	2百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)		施策上の必要性		高	
35	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	日常の維持点検から随時小修繕を行い、現在の機能を維持していく。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	中野合同宿舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	大船渡市立根町字中野35-16	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域	
5	敷地面積	2,836.72 m ²	建築面積	265.32 m ²	延床面積	748.97 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1969年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	56年	施設内棟数	5棟	
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建2棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 17戸(世帯用1戸、単身用16戸) ○ 間取: 【世帯用】2DK(6,6)、浴室、トイレ 1戸 【単身用】1DK、浴室、トイレ 3戸 ワンルーム、浴室、トイレ 13戸					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	無	大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	中野合同宿舎(1号棟)			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上	3階	地下		0階
16		建築面積	154.07 m ²	延床面積	454.43 m ²		
17		建築年月日	1969年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					



2 利用状況							
R5 利用 状況	入居戸数	16戸			入居可能戸数	17戸	
	稼働率	94.1%			定員数		
	入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
		16戸	15戸	16戸	16戸	16戸	1.3%
施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	6,595	100.0%	6,556	100.0%	6,317	100.0%
人件費	6,000	91.0%	6,000	91.5%	6,000	95.0%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	498	7.6%	459	7.0%	220	3.5%
減価償却費	97	1.5%	97	1.5%	97	1.5%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	6,595	100.0%	6,556	100.0%	6,317	100.0%
経常収益(直接的収入)	783	100.0%	769	100.0%	895	100.0%
使用料・手数料	5	0.6%	5	0.7%	5	0.6%
その他	778	99.4%	764	99.3%	890	99.4%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	783	100.0%	769	100.0%	895	100.0%
年間コスト	▲ 5,812		▲ 5,787		▲ 5,422	

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入居戸数	16戸	16戸	16戸
1戸当たりコスト	363,250円/戸	361,688円/戸	338,875円/戸
(参考)県民1人当たりコスト	5円/人	5円/人	5円/人
有形固定資産減価償却率	99.5%	99.6%	99.6%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
人口	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		中野合同宿舎 1号棟				中野合同宿舎 2号棟						
30	構造 / 種目		RC造		住宅建		RC造		住宅建				
31	階数		地上	3階	地下		地上	3階	地下		地上	地下	
32	建築面積		154.07 m ²				89.66 m ²						
33	延床面積		454.43 m ²				272.95 m ²						
34	建築年月		1969年3月		耐用年数	47年	1977年3月		耐用年数	47年		耐用年数	
35	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要				
36	その他特記事項												
37	主な建築・設備	建築	屋上:シート防水				屋上:シート防水						
			外壁:モルタル下地+アクリルリシン吹付				外壁:モルタル下地+アクリルリシン吹付						
		電気設備	自動火災報知設備				自動火災報知設備						
			防火設備				防火設備						
			非常用照明器具				非常用照明器具						
機械設備	加圧送水方式・公共水道、タンク類				加圧送水方式・公共水道、タンク類				上下水道設備は中野公舎と共用(R10年までに下水道利用が可能となる見込)				
	し尿浄化槽設備				し尿浄化槽設備								
	局所式・ガス給湯器				局所式・ガス給湯器								
	プロパンガス				プロパンガス								
38	劣化度調査	建築	未実施				未実施						
			電気設備	未実施				未実施					
				機械設備	未実施				未実施				
39	定期点検	建築	外壁・内壁・庇クラック、塗膜剥離、縦樋の錆				屋外階段錆、柱脚モルタル破損、壁クラック、仕上げ材剥離、天井カビ						
			電気設備	外灯の錆、盤の錆				外灯の錆、非常用侵入口赤色灯不点灯					
				機械設備	トイレタンクの破損				天井漏水、便器より漏水、足洗場排水不良				
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建築	緊急修繕工事(H23)【6】				耐震改修ほか工事(H22)【28】						
			電気設備										
				機械設備									
41	直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計
		国庫										0百万円	
		県債										0百万円	
		一般財源										0百万円	
		その他										0百万円	
計		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円	

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持	代替の可能性	低

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		日常の維持点検から随時小修繕を行い、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
48	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	中井沢合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	大船渡市猪川町字中井沢56-2		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	1,558.79 m ²		建築面積	336.21 m ²	延床面積	568.05 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1982年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	43年	施設内棟数	2棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 国有地、公舎: RC造3階建2棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 10戸(世帯用10戸) ○ 間取: 3DK(6,6,6)、浴室、トイレ 2戸 2K(6,6)、浴室、トイレ 8戸					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	無		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	中井沢合同公舎(1号棟)			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上 3階	地下	0階		
16		建築面積	170.52 m ²	延床面積	296.52 m ²		
17		建築年月日	1982年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	10戸		入居可能戸数	10戸	
21		稼働率	100.0%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)
						増減率 (R5/過去5年平均)	
						▲ 2.0%	
						▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	7,989	100.0%	7,937	100.0%	8,172	100.0%
人件費	6,000	75.1%	6,000	75.6%	6,000	73.4%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	235	2.9%
減価償却費	1,989	24.9%	1,937	24.4%	1,937	23.7%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	7,989	100.0%	7,937	100.0%	8,172	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,024	100.0%	1,040	100.0%	1,157	100.0%
使用料・手数料	2	0.2%	2	0.2%	2	0.2%
その他	1,022	99.8%	1,038	99.8%	1,155	99.8%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	1,024	100.0%	1,040	100.0%	1,157	100.0%
年間コスト	▲ 6,965		▲ 6,897		▲ 7,015	

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入居戸数	10戸	10戸	10戸
1戸当たりコスト	696,500円/戸	689,700円/戸	701,500円/戸
(参考)県民1人当たりコスト	6円/人	6円/人	6円/人
有形固定資産減価償却率	89.8%	91.7%	93.5%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		中井沢合同公舎 1号棟				中井沢合同公舎 2号棟						
30	構造 / 種 目		RC造		住宅建		RC造		住宅建				
31	階 数		地上	2階	地下		地上	2階	地下		地上	地下	
32	建築面積		170.52 m ²				165.69 m ²						
33	延床面積		296.52 m ²				271.53 m ²						
34	建築年月		1982年3月		耐用年数 47年		1982年3月		耐用年数 47年		耐用年数		
35	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要				
36	その他特記事項												
37	主な建築・設備	建 築	屋根:カラー鉄板瓦葺				屋根:カラー鉄板瓦葺						
			外壁:コンクリート打放+アクリルリシン吹付				外壁:コンクリート打放+アクリルリシン吹付						
	電気設備	テレビ共同受信設備				テレビ共同受信設備							
機械設備	水道直結方式・公共水道				水道直結方式・公共水道								
	公共下水道				公共下水道								
	局所式・ガス湯沸器				局所式・ガス湯沸器								
	プロパンガス				プロパンガス								
38	劣化度調査	建 築	未実施				未実施						
電気設備	未実施				未実施								
機械設備	未実施				未実施								
39	定期点検	建 築	屋根の錆、縦樋の腐食、舗装の不陸、フェンスの錆、タイル破損				屋根の錆、外壁クラック、天井材外れ、縦樋の錆、床の不陸、床仕上げの剥離・浮き						
			電気設備	照明器具の錆、盤の錆				照明器具の錆、盤の錆					
機械設備	換気フードの錆、ガス管の塗装剥離				換気フードの錆、ガス管の塗装剥離								
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建 築											
			電気設備										
機械設備													
41	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計					
	国庫								0百万円				
	県債								0百万円				
	一般財源								0百万円				
	その他								0百万円				
計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円					

5 施設評価

42	1次評価(定量評価)	評価・分析結果	2次評価(定性評価)	評価結果
43	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)	施策上の必要性	高
44	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)	代替の可能性	低

6 今後の方向性(たたき台)

45	施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
		日常の維持点検から随時小修繕を行い、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

46	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。					
47	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
48	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	猪川単身用公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	大船渡市立根町字堰口25-22		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	2,202.00 m ²		建築面積	381.81 m ²	延床面積	1,081.33 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1990年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	35年	施設内棟数	1棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 24戸(単身用24戸) ○ 間取: 1K(8)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	無		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	猪川単身用公舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上 3階	地下	0階		
16		建築面積	381.81 m ²	延床面積	1,081.33 m ²		
17		建築年月日	1990年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	24戸			入居可能戸数	24戸	
21		稼働率	100.0%			定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		構成比		構成比		構成比
経常費用	10,312	100.0%	10,988	100.0%	10,312	100.0%
人件費	6,000	58.2%	6,000	54.6%	6,000	58.2%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	0	0.0%	676	6.2%	0	0.0%
減価償却費	4,312	41.8%	4,312	39.2%	4,312	41.8%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	10,312	100.0%	10,988	100.0%	10,312	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,453	100.0%	1,515	100.0%	1,603	100.0%
使用料・手数料	4	0.3%	4	0.3%	4	0.2%
その他	1,449	99.7%	1,511	99.7%	1,599	99.8%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	1,453	100.0%	1,515	100.0%	1,603	100.0%
年間コスト	▲ 8,859		▲ 9,473		▲ 8,709	

25	入居戸数	23戸	24戸	24戸
26	1戸当たりコスト	385,174円/戸	394,708円/戸	362,875円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	7円/人	8円/人	7円/人
28	有形固定資産減価償却率	72.0%	72.0%	72.0%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板瓦葺		テレビ共同受信設備		加圧送水式・公共水道、タンク類		
		外壁:弾性アクリルリシン吹付		非常用照明器具		し尿浄化槽設備		
						局所式・ガス湯沸器		
						FF式暖房設備		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・縦樋破損		・照明器具の錆		・給気口破損		
		・天井漏水跡、塗膜防水ひび割れ				・水栓金具より漏水		
		・As舗装陥没、フェンス破損、階段塗装剥離				・給水管より漏水		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】					給湯設備更新(H26)【6】		
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持		施策上の必要性		高	
35	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

施設の方向性		機能の方向性	廃止	建物の方向性	売却・移管
36	施設の方向性	隣接する堰口合同公舎は格付廃止済であるが、本公舎と浄化槽を共有しているため用途廃止できない状況にある。したがって、今後大船渡地区で公舎を廃止する場合、優先的に本公舎が候補となるもの。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	廃止予定のため、最低限の維持管理を行う。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	大平合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	釜石市大平町2-3		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域	
5	敷地面積	1,928.43 ㎡		建築面積	470.52 ㎡	延床面積	1,252.92 ㎡	
6	竣工年度 (建築年月)	1963年7月		経過年数 (R7.4.1現在)	61年	施設内棟数	5棟	
7	設置根拠	無						
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建2棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 12戸(世帯用12戸) ○ 間取: 3DK(7.5,6,6)、浴室、トイレ						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	有	空室あり	大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	大平合同公舎1号棟			現況写真		
14		構造	RC造	種目	住宅建			
15		階数	地上	3階	地下			
16		建築面積	195.60 ㎡	延床面積	586.80 ㎡			
17		建築年月日	1963年7月	法定耐用年数	47年			
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要			
19		その他特記事項						

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	11戸		入居可能戸数	12戸		
21		稼働率	91.7%		定員数			
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23			12戸	12戸	10戸	12戸	12戸	▲ 5.2%
		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書 (単位:千円)						
	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	6,086	100.0%	6,706	100.0%	7,096	100.0%
人件費	6,000	98.6%	6,000	89.5%	6,000	84.6%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	86	1.4%	706	10.5%	1,096	15.4%
減価償却費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	6,086	100.0%	6,706	100.0%	7,096	100.0%
経常収益(直接的収入)	2,707	100.0%	2,707	100.0%	2,766	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	2,707	100.0%	2,707	100.0%	2,766	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	2,707	100.0%	2,707	100.0%	2,766	100.0%
年間コスト	▲ 3,379		▲ 3,999		▲ 4,330	

25	入居戸数	12戸	12戸	11戸
26	1戸当たりコスト	281,583円/戸	333,250円/戸	393,636円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	3円/人	3円/人	4円/人
28	有形固定資産減価償却率	100.0%	100.0%	100.0%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		大平合同公舎 1号棟				大平合同公舎 2号棟					
30	構造 / 種 目		RC造		住宅建		RC造		住宅建			
31	階 数		地上	3階	地下		地上	3階	地下		地上	地下
32	建築面積		195.60 m ²				195.60 m ²					
33	延床面積		586.80 m ²				586.80 m ²					
34	建築年月		1963年7月		耐用年数	47年	1963年7月		耐用年数	47年		耐用年数
35	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要			
36	その他特記事項											
37	主な建築・設備	建 築	屋根:カラー鉄板瓦棒葺 外壁:外断熱工法アクリルタイル吹付				屋根:カラー鉄板瓦棒葺 外壁:外断熱工法アクリルタイル吹付					
		電気設備										
		機械設備										
38	劣化度調査	建 築	未実施				未実施					
		電気設備	未実施				未実施					
		機械設備	未実施				未実施					
39	定期点検	建 築	擁壁ひび割れ、外壁吹付材浮き、床仕上材剥離、タイルひび割れ、ドアクローザー故障				擁壁ひび割れ、床仕上材劣化、ドアクローザー故障、階段手摺錆					
		電気設備	-				非常用照明不点灯、メーターボックス錆					
		機械設備	排水不良				排水不良、ロータンク破損、洗面ひび割れ					
40	改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建 築										
		電気設備										
		機械設備	都市ガス配管改修(H22)【2】									
41	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計				
	国庫								0百万円			
	県債								0百万円			
	一般財源								0百万円			
	その他								0百万円			
計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円				

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
42	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)		施策上の必要性		高	
43	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	廃止	建物の方向性	売却・移管
	44 老朽化が進んでいるため、長期的には他の公舎との集約化による廃止を検討。			

7 長寿命化等対策の方向性等

45	長寿命化等対策の方向性	廃止予定のため、最低限の維持管理を行う。					
46	長寿命化対策の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
47	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	大畑合同宿舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	釜石市甲子町第8地割1-9	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	2,093.55 m ²	建築面積	407.73 m ²	延床面積	1,053.19 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1971年1月	経過年数 (R7.4.1現在)	54年	施設内棟数	5棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。				
9	施設の概況	○ 敷地: 公有地、公舎: RC造3階建2棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 27戸(世帯用1戸、単身用26戸) ○ 間取: 【世帯用】3K(8,6,6)、浴室、トイレ 【単身用】1K(4.5)、浴室、トイレ【8戸】 ワンルーム(8)、風呂・トイレ共同【1戸】 ワンルーム(6)、風呂・トイレ共同【17戸】				
10	類似施設	公共	無	民間	無	
11	未利用設備	有	空室あり(2室以上)	大規模改修	無	
12	使用許可等の有無	無				
13	主要棟	名称	大畑合同宿舎1号棟			現況写真
14		構造	RC造	種目	住宅建	
15		階数	地上	3階	地下	
16		建築面積	142.58 m ²	延床面積	448.09 m ²	
17		建築年月日	1971年1月	法定耐用年数	47年	
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要	
19		その他特記事項				



2 利用状況							
R5 利用 状況	入居戸数	10戸			入居可能戸数	27戸	
	稼働率	37.0%			定員数		
	入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
		23戸	27戸	19戸	13戸	11戸	▲ 46.2%
施設利用対象者 マクロデータ ※: 県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	8,176	100.0%	11,076	100.0%	7,976	100.0%
人件費	6,000	73.4%	6,000	54.2%	6,000	75.2%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	260	3.2%	3,160	28.5%	60	0.8%
減価償却費	1,916	23.4%	1,916	17.3%	1,916	24.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	8,176	100.0%	11,076	100.0%	7,976	100.0%
経常収益(直接的収入)	608	100.0%	570	100.0%	603	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	608	100.0%	570	100.0%	603	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	608	100.0%	570	100.0%	603	100.0%
年間コスト	▲ 7,568		▲ 10,506		▲ 7,373	

25	入居戸数	13戸	11戸	10戸
26	1戸当たりコスト	582,154円/戸	955,091円/戸	737,300円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	6円/人	9円/人	6円/人
28	有形固定資産減価償却率	95.9%	97.1%	98.3%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		大畑合同宿舍 1号棟				大畑合同宿舍 2号棟					
30	構造 / 種 目		RC造		住宅建		RC造		住宅建			
31	階 数		地上	3階	地下		地上	3階	地下		地上	地下
32	建築面積		142.58 m ²				221.71 m ²					
33	延床面積		448.09 m ²				561.66 m ²					
34	建築年月		1971年1月		耐用年数	47年	1980年3月		耐用年数	47年		耐用年数
35	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要			
36	その他特記事項											
37	主な建築・設備	建 築	屋上:シート防水 外壁:コンクリート打放+アクリルリシン吹付				屋根:カラー鉄板瓦棒葺、一部シート防水 外壁:コンクリート打放+アクリルリシン吹付					
		電気設備										
		機械設備										
38	劣化度調査	建 築	未実施				未実施					
		電気設備	未実施				未実施					
		機械設備	未実施				未実施					
39	定期点検	建 築	壁クラック、縦樋塗膜剥離、壁タイル剥離、ドアクローザー故障				床タイル剥離、フローリング劣化、壁破損、クロス剥離、天井材外れ、ドアクローザー故障					
		電気設備	外灯の錆、照明器具カバーなし				非常用照明不点灯					
		機械設備	混合栓故障、便器故障				受水槽鉄部錆、グリーストラップ汚れ					
40	修繕等 工事履歴	建 築										
		電気設備										
		機械設備										
41	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計				
	国庫								0百万円			
	県債								0百万円			
	一般財源								0百万円			
	その他								0百万円			
計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円				

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
42	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)		施策上の必要性		高	
43	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	廃止	建物の方向性	売却・移管
	44 老朽化により入居制限中。入居者が全員退居になり次第、用途廃止。			

7 長寿命化等対策の方向性等

45	長寿命化等対策の方向性	廃止予定のため、最低限の維持管理を行う。					
46	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
47	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	野田合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	釜石市野田町5丁目18-1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
5	敷地面積	856.73 m ²		建築面積	209.66 m ²	延床面積	563.74 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1969年8月		経過年数 (R7.4.1現在)	55年	施設内棟数	2棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 12戸(世帯用12戸) ○ 間取: 2K(6.5.5)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有 空室あり		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	野田合同公舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上 3階	地下			
16		建築面積	177.04 m ²	延床面積	531.12 m ²		
17		建築年月日	1969年8月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	11戸		入居可能戸数	12戸	
21		稼働率	91.7%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均)
						▲ 6.8%	
						▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書 (単位:千円)						
	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	6,092	100.0%	6,066	100.0%	6,537	100.0%
人件費	6,000	98.5%	6,000	98.9%	6,000	91.8%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	26	0.4%	0	0.0%	471	7.2%
減価償却費	66	1.1%	66	1.1%	66	1.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	6,092	100.0%	6,066	100.0%	6,537	100.0%
経常収益(直接的収入)	876	100.0%	641	100.0%	834	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	876	100.0%	641	100.0%	834	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	876	100.0%	641	100.0%	834	100.0%
年間コスト	▲ 5,216		▲ 5,425		▲ 5,703	

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入居戸数	12戸	11戸	11戸
1戸当たりコスト	434,667円/戸	493,182円/戸	518,455円/戸
(参考)県民1人当たりコスト	4円/人	5円/人	5円/人
有形固定資産減価償却率	98.7%	98.8%	98.9%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
人口	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備	
29	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板瓦葺					
		外壁:外断熱工法アクリルタイル吹付					
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施	
31	定期点検	・外壁塗膜剥離、タラップ・手摺・フェンスの錆				・ロータンク破損	
		・ベランダシート防水の剥離		-		・洗面器ひび割れ	
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】						
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)		35	施策上の必要性	高	
	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)			代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	改修により建物性能はよく、利用状況もほぼ満室で推移しているため現状維持とする。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕など、施設の利用に支障が生じない範囲での必要最小限な改修等を行いながら現在の機能を維持し、経費の平準化を図る。					
	39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
40		概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	中妻合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	釜石市中妻町3丁目10-25		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	準防火地域	用途地域	近隣商業地域
5	敷地面積	410.46 m ²		建築面積	237.18 m ²	延床面積	513.18 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1980年1月		経過年数 (R7.4.1現在)	45年	施設内棟数	2棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 国有地、公舎: RC造2階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 8戸(世帯用8戸) ○ 間取: 3K(8,6,6)、浴室、トイレ[3戸] 2K(6,6)、浴室、トイレ[5戸]					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	無		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	中妻合同公舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上	2階	地下		
16		建築面積	206.40 m ²	延床面積	482.40 m ²		
17		建築年月日	1980年1月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	8戸			入居可能戸数	8戸	
21		稼働率	100.0%			定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		構成比		構成比		構成比
経常費用	8,272	100.0%	8,939	100.0%	8,332	100.0%
人件費	6,000	72.5%	6,000	67.1%	6,000	72.0%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	26	0.3%	693	7.8%	86	1.0%
減価償却費	2,246	27.2%	2,246	25.1%	2,246	27.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	8,272	100.0%	8,939	100.0%	8,332	100.0%
経常収益(直接的収入)	851	100.0%	867	100.0%	967	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	851	100.0%	867	100.0%	967	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	851	100.0%	867	100.0%	967	100.0%
年間コスト	▲ 7,421		▲ 8,072		▲ 7,365	

25	入居戸数	8戸	8戸	8戸
26	1戸当たりコスト	927,625円/戸	1,009,000円/戸	920,625円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	6円/人	7円/人	6円/人
28	有形固定資産減価償却率	85.3%	87.9%	90.5%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:コロニアル葺						
		外壁:コンクリート+アクリルリシン吹付						
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・鉄骨階段錆		・外灯の錆				
		・壁タイル、窓ガラスひび割れ		・照明器具の錆		-		
		・天井材剥離						
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	屋根改修工事(H20)【5】				給湯設備更新(H30)【9】		
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)		35	施策上の必要性	高	
	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)			代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	必要な修繕を行いながら機能維持する。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。						
	39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	小佐野職員公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	釜石市小佐野町3-4-1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域	
5	敷地面積	1,926.00 m ²		建築面積	641.88 m ²	延床面積	2,260.09 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1992年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	33年	施設内棟数	2棟	
7	設置根拠	無						
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造4階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 40戸(世帯用6戸、単身用34戸) ○ 間取: 【世帯用】3K(8,6,6)、浴室、トイレ 【単身用】1K(8)、浴室、トイレ						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	無		大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	小佐野職員公舎			現況写真		
14		構造	RC造	種目	住宅建			
15		階数	地上	4階	地下			
16		建築面積	641.88 m ²		延床面積			2,260.09 m ²
17		建築年月日	1992年3月		法定耐用年数			47年
18		耐震診断	不要		耐震改修			不要
19		その他特記事項						

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	40戸		入居可能戸数	40戸	
21		稼働率	100.0%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均)
						▲ 1.5%	
						▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書 (単位:千円)						
	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	16,642	100.0%	16,836	100.0%	16,639	100.0%
人件費	6,000	36.1%	6,000	35.6%	6,000	36.1%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	67	0.4%	264	1.6%	67	0.4%
減価償却費	10,575	63.5%	10,572	62.8%	10,572	63.5%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	16,642	100.0%	16,836	100.0%	16,639	100.0%
経常収益(直接的収入)	3,272	100.0%	3,272	100.0%	3,249	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	3,272	100.0%	3,272	100.0%	3,249	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	3,272	100.0%	3,272	100.0%	3,249	100.0%
年間コスト	▲ 13,370		▲ 13,564		▲ 13,390	

25	入居戸数	40戸	40戸	40戸
26	1戸当たりコスト	334,250円/戸	339,100円/戸	334,750円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	11円/人	11円/人	12円/人
28	有形固定資産減価償却率	66.5%	68.7%	70.9%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋上:シート防水						
		外壁:コンクリート打放+防水塗材吹付						
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・シート防水剥がれ・穴		・外灯、照明器具の錆		・ロータンク破損		
		・壁クラック、塗装剥離、クロス剥がれ		・盤の錆		・洗面ひび割れ		
		・防火シャッター作動不良				・水栓金具からの漏水		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】							
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持		施策上の必要性	高		
	35	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持		代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

機能の方向性		現状維持		建物の方向性		現状維持	
36	施設の方向性	日常の維持点検から随時小修繕を行い、現在の機能を維持していく。					
37							

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。						
	39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40		概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
国庫							0百万円	
県債							0百万円	
一般財源							0百万円	
	その他						0百万円	

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	千徳合同公舎(1号棟)		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	宮古市太田一丁目5-25		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	1425.47㎡		建築面積	301.79㎡	延床面積	692.99㎡
6	竣工年度 (建築年月)	1963年5月		経過年数 (R7.4.1現在)	61年	施設内棟数	7棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 12戸(世帯用12戸) ○ 間取: 2K(6.5)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	無		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	千徳合同公舎(1号棟)			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上 3階	地下	なし		
16		建築面積	195.60㎡	延床面積	586.80㎡		
17		建築年月日	1963年5月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	12戸			入居可能戸数	12戸	
21		稼働率	100.0%			定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	6,100	100.0%	6,071	100.0%	6,109	100.0%
人件費	6,000	98.4%	6,000	98.8%	6,000	98.2%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	29	0.5%		0.0%	38	0.6%
減価償却費	71	1.2%	71	1.2%	71	1.2%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	6,100	100.0%	6,071	100.0%	6,109	100.0%
経常収益(直接的収入)	881	100.0%	843	100.0%	975	100.0%
使用料・手数料	1	0.1%	1	0.1%	1	0.1%
その他	880	99.9%	842	99.9%	974	99.9%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	881	100.0%	843	100.0%	975	100.0%
年間コスト	▲ 5,219		▲ 5,228		▲ 5,134	

25	入居戸数	12戸	12戸	12戸
26	1戸当たりコスト	434,917円/戸	435,667円/戸	427,833円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	4円/人	4円/人	4円/人
28	有形固定資産減価償却率	99.9%	99.9%	99.9%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備	
29	主な建築・設備	屋上:シート防水					
		外壁:モルタル下地吹付タイル					
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施	
31	定期点検	・外壁モルタル剥落、塗膜剥離、クラック		-		・量水器榭、止水栓榭に水たまり	
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】						
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持		施策上の必要性		高	
	35	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持		代替の可能性		低

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性		廃止		建物の方向性		売却・移管	
36	施設の方向性								
		老朽化が進んでいるため、長期的には他の公舎との集約化による廃止を検討。							
37									

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	廃止予定のため、最低限の維持管理を行う。					
	39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
40		概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	千徳合同公舎(2号棟)		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	宮古市太田一丁目5-22		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域	
5	敷地面積	1,425.47 m ²		建築面積	215.99 m ²	延床面積	431.93 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	2008年10月		経過年数 (R7.4.1現在)	16年	施設内棟数	1棟	
7	設置根拠	無						
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: S造2階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 10戸(世帯用10戸) ○ 間取: 1DK、浴室、トイレ						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	無		大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	千徳合同公舎(2号棟)			現況写真		
14		構造	S造	種目	住宅建			
15		階数	地上	2階	地下			なし
16		建築面積	215.99 m ²		延床面積			431.93 m ²
17		建築年月日	2008年10月		法定耐用年数			27年
18		耐震診断	不要		耐震改修			不要
19		その他特記事項						

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	10戸		入居可能戸数	10戸	
21		稼働率	100.0%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均)
						0.0%	
					増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

行政コスト計算書 (単位:千円)						
	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	6,115	100.0%	6,270	100.0%	6,374	100.0%
人件費	6,000	98.1%	6,000	95.7%	6,000	94.1%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	44	0.7%	199	3.2%	303	4.8%
減価償却費	71	1.2%	71	1.1%	71	1.1%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	6,115	100.0%	6,270	100.0%	6,374	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,214	100.0%	1,247	100.0%	1,394	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	1,214	100.0%	1,247	100.0%	1,394	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	1,214	100.0%	1,247	100.0%	1,394	100.0%
年間コスト	▲ 4,901		▲ 5,023		▲ 4,980	

25	入居戸数	10戸	10戸	10戸
26	1戸当たりコスト	490,100円/戸	502,300円/戸	498,000円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	4円/人	4円/人	4円/人
28	有形固定資産減価償却率	99.9%	99.9%	99.9%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備	
29	主な建築・設備	屋根:ガルバリウム鋼板 t=0.35					
		外壁:窯業系サイディングt=16					
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施	
31	定期点検	未実施		未実施		未実施	
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】						
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
	計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持		施策上の必要性	高		
	35	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持		代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	日常の維持点検から随時小修繕を行い、現在の機能を維持していく。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	必要な修繕を行い長期的に現状機能を維持する。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
					屋根、外壁ほか		
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	29百万円	0百万円	29百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源				29百万円		29百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	緑ヶ丘合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	宮古市緑ヶ丘4-29		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	準防火地域	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	263.69 m ²		建築面積	119.26 m ²	延床面積	233.84 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1973年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	52年	施設内棟数	2棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造2階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 6戸(世帯用6戸) ○ 間取: 1K(7.5)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	無		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	緑ヶ丘合同公舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上 2階	地下	なし		
16		建築面積	114.58 m ²	延床面積	229.16 m ²		
17		建築年月日	1973年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	6戸			入居可能戸数	6戸	
21		稼働率	100.0%			定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	6,272	100.0%	6,000	100.0%	6,000	100.0%
人件費	6,000	95.7%	6,000	100.0%	6,000	100.0%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	272	4.3%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	6,272	100.0%	6,000	100.0%	6,000	100.0%
経常収益(直接的収入)	385	100.0%	401	100.0%	461	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	385	100.0%	401	100.0%	461	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	385	100.0%	401	100.0%	461	100.0%
年間コスト	▲ 5,887		▲ 5,599		▲ 5,539	

25	入居戸数	6戸	6戸	6戸
26	1戸当たりコスト	981,167円/戸	933,167円/戸	923,167円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	5円/人	5円/人	5円/人
28	有形固定資産減価償却率	100.0%	100.0%	100.0%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:シート防水						
		外壁:ALC版+アクリルリシン吹付						
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・屋外階段・タラップ・手摺・破風・鉄骨の錆		・配管塗膜剥離		・ガス管塗膜剥離		
		・軒天塗膜剥離						
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	ブロック塀撤去及びフェンス新設(H30)【1】						
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)		施策上の必要性		高	
35	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	廃止	建物の方向性	売却・移管
36	施設の方向性	老朽化が進んでいるため、長期的には他の公舎との集約化による廃止を検討。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	廃止予定のため、最低限の維持管理を行う。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	西ヶ丘合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	宮古市西ヶ丘三丁目10-3		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
5	敷地面積	2,028.64 m ²		建築面積	522.60 m ²	延床面積	1,337.40 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1984年2月		経過年数 (R7.4.1現在)	41年	施設内棟数	3棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 18戸(世帯用18戸) ○ 間取: 3DK(6,6,6)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有	空室あり	大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	西ヶ丘合同公舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上 3階	地下	なし		
16		建築面積	457.80 m ²	延床面積	1,272.60 m ²		
17		建築年月日	1984年2月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	17戸		入居可能戸数	18戸	
21		稼働率	94.4%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均)
						▲ 5.6%	
						▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	11,963	100.0%	10,679	100.0%	10,650	100.0%
人件費	6,000	50.2%	6,000	56.2%	6,000	56.3%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	1,383	11.6%	99	0.9%	70	0.7%
減価償却費	4,580	38.3%	4,580	42.9%	4,580	43.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	11,963	100.0%	10,679	100.0%	10,650	100.0%
経常収益(直接的収入)	2,562	100.0%	2,603	100.0%	2,710	100.0%
使用料・手数料	6	0.2%	6	0.2%	6	0.2%
その他	2,556	99.8%	2,597	99.8%	2,704	99.8%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	2,562	100.0%	2,603	100.0%	2,710	100.0%
年間コスト	▲ 9,401		▲ 8,076		▲ 7,940	

25	入居戸数	18戸	18戸	17戸
26	1戸当たりコスト	522,278円/戸	448,667円/戸	467,059円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	8円/人	7円/人	7円/人
28	有形固定資産減価償却率	84.2%	86.4%	88.5%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板瓦葺						
		外壁:アクリルリシン吹付						
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・外壁クラック、塗膜剥離		・外灯、照明器具、引込盤の発錆				
		・床下地の腐食・たわみ、床仕上材の剥離		・電気配管の塗膜剥離		-		
		・建物周囲の地盤沈下		・スイッチプレート取付不良				
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】					給湯設備更新(H27)【20】		
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)		35	施策上の必要性	高	
	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持			代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持	
36	施設の方向性	機能の方向性				現状維持
		日常の維持点検から随時小修繕を行い、現在の機能を維持していく。				
37						

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。					
	39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
概算費用(見込)		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
国庫							0百万円
県債							0百万円
一般財源		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
40	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	西ヶ丘合同宿舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	宮古市西ヶ丘三丁目10-4		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
5	敷地面積	1,556.63 ㎡		建築面積	235.70 ㎡	延床面積	630.42 ㎡
6	竣工年度 (建築年月)	1986年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	39年	施設内棟数	2棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 19戸(世帯用1戸、単身用18戸) ○ 間取: 【世帯用】3K(8,6,6)、浴室、トイレ 【単身用】ワンルーム(6)、風呂・トイレ共同					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有 空室あり(2室以上)		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	西ヶ丘合同宿舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上 3階	地下	なし		
16		建築面積	211.70 ㎡	延床面積	606.42 ㎡		
17		建築年月日	1986年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	9戸			入居可能戸数	19戸	
21		稼働率	47.4%			定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)
(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	9,456	100.0%	8,356	100.0%	8,356	100.0%
人件費	6,000	63.5%	6,000	71.8%	6,000	71.8%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	1,100	11.6%		0.0%		0.0%
減価償却費	2,356	24.9%	2,356	28.2%	2,356	28.2%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	9,456	100.0%	8,356	100.0%	8,356	100.0%
経常収益(直接的収入)	523	100.0%	481	100.0%	469	100.0%
使用料・手数料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	523	100.0%	481	100.0%	469	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	523	100.0%	481	100.0%	469	100.0%
年間コスト	▲ 8,933		▲ 7,875		▲ 7,887	

25	入居戸数	17戸	8戸	9戸
26	1戸当たりコスト	525,471 円/戸	984,375 円/戸	876,333 円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	7 円/人	7 円/人	7 円/人
28	有形固定資産減価償却率	79.9%	82.0%	84.0%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板瓦葺						
		外壁:アクリルリシン吹付						
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・屋根、屋外階段の錆、縦樋の塗膜剥離		・外灯の錆				
		・床下地の腐食、床シートの浮き		・電気配管の塗膜剥離		-		
		・床タイルの破損		・非常用照明不点灯				
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】					給湯設備更新(H27)【20】		
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)		35	施策上の必要性	高	
	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)			代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

施設の方向性		機能の方向性	廃止	建物の方向性	売却・移管
36	施設の方向性	宿舎タイプの公舎であり、入居率が低下している。老朽化も進んでいるため、廃止を検討する。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	廃止予定のため、最低限の維持管理を行う。						
	39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性のあるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	五月町職員公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	宮古市五月町2番1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	準防火地域	用途地域	近隣商業地域	
5	敷地面積	3,765.07 m ²		建築面積	691.65 m ²	延床面積	2,481.16 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1991年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	34年	施設内棟数	4棟	
7	設置根拠	無						
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造4階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 56戸(世帯用1戸、単身用55戸) ○ 間取: 【世帯用】3K(8,6,6)、浴室、トイレ 【単身用】1K(8)、浴室、トイレ						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	有	空室あり	大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	五月町職員公舎			現況写真		
14		構造	RC造	種目	住宅建			
15		階数	地上	4階	地下			なし
16		建築面積	662.49 m ²		延床面積			2,452.00 m ²
17		建築年月日	1991年3月		法定耐用年数			47年
18		耐震診断	不要		耐震改修			不要
19		その他特記事項						

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	55戸			入居可能戸数	56戸
21		稼働率	98.2%			定員数	
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)
						増減率 (R5/過去5年平均)	
						▲ 1.8%	
						▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	25,692	100.0%	16,914	100.0%	17,089	100.0%
人件費	6,000	23.4%	6,000	35.5%	6,000	35.1%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	8,778	34.2%		0.0%	175	1.0%
減価償却費	10,914	42.5%	10,914	64.5%	10,914	63.9%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	25,692	100.0%	16,914	100.0%	17,089	100.0%
経常収益(直接的収入)	3,915	100.0%	3,576	100.0%	3,861	100.0%
使用料・手数料	1	0.0%	1	0.0%	1	0.0%
その他	3,914	100.0%	3,575	100.0%	3,860	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	3,915	100.0%	3,576	100.0%	3,861	100.0%
年間コスト	▲ 21,777		▲ 13,338		▲ 13,228	

25	入居戸数	56戸	56戸	55戸
26	1戸当たりコスト	388,875円/戸	238,179円/戸	240,509円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	18円/人	11円/人	11円/人
28	有形固定資産減価償却率	69.0%	71.1%	73.3%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板横葺						
		外壁:複層塗材吹付						
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・壁塗膜剥離、クラック、壁クロス剥離		・非常用照明不点灯		・洗面器破損、水栓より水漏れ		
		・アルミドア建付け不良		・スイッチプレート取付不良		・換気扇カバー取付不良		
		・建物周囲地盤沈下						
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	防火シャッター修繕(R3)【2】						
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源		2百万円				2百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	2百万円	0百万円	0百万円	0百万円	2百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)		施策上の必要性	高		
35	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持		代替の可能性	低		

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	日常の維持点検から随時小修繕を行い、現在の機能を維持していく。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	土橋合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字土橋21-1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
5	敷地面積	1,035.50 m ²		建築面積	225.06 m ²	延床面積	579.14 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1968年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	57年	施設内棟数	4棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 12戸(世帯用12戸) ○ 間取: 2K(6,6)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	無		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	土橋合同公舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上	3階	地下		
16		建築面積	177.04 m ²	延床面積	531.12 m ²		
17		建築年月日	1968年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	12戸			入居可能戸数	12戸	
21		稼働率	100.0%			定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	6,252	100.0%	6,315	100.0%	6,252	100.0%
人件費	6,000	96.0%	6,000	95.0%	6,000	96.0%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	0	0.0%	63	1.0%	0	0.0%
減価償却費	252	4.0%	252	4.0%	252	4.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	6,252	100.0%	6,315	100.0%	6,252	100.0%
経常収益(直接的収入)	768	100.0%	768	100.0%	854	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	768	100.0%	768	100.0%	854	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	768	100.0%	768	100.0%	854	100.0%
年間コスト	▲ 5,484		▲ 5,547		▲ 5,398	

25	入居戸数	12戸	12戸	12戸
26	1戸当たりコスト	457,000円/戸	462,250円/戸	449,833円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	5円/人	5円/人	5円/人
28	有形固定資産減価償却率	94.7%	94.9%	95.2%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板瓦葺		電灯設備:蛍光灯一般形、誘導灯一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:アクリルリシン吹付		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:水道直結方式		
				自動火災報知設備:P形		排水設備:公共下水道		
				その他:テレビ共同受信設備		給湯設備:局所式		
						ガス設備:液化石油ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・外壁クラック、塗膜浮き、剥離		・引込開閉器盤開閉不良		・ガス配管塗膜劣化		
		・床・壁モルタル浮き、塗膜防水剥離		・非常用照明照度不足		・換気扇作動不良		
		・擁壁のずれ、フェンスの歪み				・水栓金具固定不良		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】							
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持		施策上の必要性	高		
	35	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持		代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

機能の方向性		現状維持		建物の方向性		現状維持	
36	施設の方向性	日常の維持点検から随時小修繕を行い、現在の機能を維持していく。					
37							

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。					
	39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
概算費用(見込)		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
国庫							0百万円
県債							0百万円
一般財源							0百万円
40	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	片畑合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字片畑7		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	準工業地域	
5	敷地面積	541.19 m ²		建築面積	177.61 m ²	延床面積	475.83 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1981年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	44年	施設内棟数	2棟	
7	設置根拠	無						
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 6戸(世帯用6戸) ○ 間取: 3K(6,6,6)、浴室、トイレ						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	無		大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	片畑合同公舎			現況写真		
14		構造	RC造	種目	住宅建			
15		階数	地上	3階	地下			
16		建築面積	154.93 m ²		延床面積			453.15 m ²
17		建築年月日	1981年3月		法定耐用年数			47年
18		耐震診断	不要		耐震改修			不要
19		その他特記事項						

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	6戸			入居可能戸数	6戸	
21		稼働率	100.0%			定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		構成比		構成比		構成比
経常費用	7,552	100.0%	7,695	100.0%	7,711	100.0%
人件費	6,000	79.4%	6,000	78.0%	6,000	77.8%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	7	0.1%	150	1.9%	166	2.2%
減価償却費	1,545	20.5%	1,545	20.1%	1,545	20.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	7,552	100.0%	7,695	100.0%	7,711	100.0%
経常収益(直接的収入)	781	100.0%	781	100.0%	870	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	781	100.0%	781	100.0%	870	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	781	100.0%	781	100.0%	870	100.0%
年間コスト	▲ 6,771		▲ 6,914		▲ 6,841	

25	入居戸数	6戸	6戸	6戸
26	1戸当たりコスト	1,128,500円/戸	1,152,333円/戸	1,140,167円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	6円/人	6円/人	6円/人
28	有形固定資産減価償却率	90.8%	92.9%	94.9%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板瓦葺		電灯設備:蛍光ランプ一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:アクリルリシン吹付		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:水道直結方式		
				その他:テレビ共同受信設備		排水設備:公共下水道		
						給湯設備:局所式		
						ガス設備:液化石油ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・壁クラック、塗膜剥離		・照明器具取付不良		・換気扇不動作		
		・建具劣化、サッシ建付け不良		・非常用照明器具の点検ヒモなし		・床下換気パイプ破損		
		・敷地地盤面の沈下、沈下に伴う不陸		・外部灯不点灯		・水栓金具固定不良		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】					下水設備補修(H30)【1】		
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)		35	施策上の必要性	高	
	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)			代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

施設の方向性		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	日常の維持点検から随時小修繕を行い、現在の機能を維持していく。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。						
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計	
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要

1	施設名称	中野職員公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉中野40-117		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	商業地域
5	敷地面積	1,314.33 ㎡		建築面積	288.91 ㎡	延床面積	541.70 ㎡
6	竣工年度 (建築年月)	1995年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	30年	施設内棟数	2棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 所有地、公舎: RC造2階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 9戸(世帯用1戸、単身用8戸) ○ 間取: 【世帯用】3DK(6,6,6)、浴室、トイレ 【単身用】1K(8)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	無		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	中野職員公舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上	2階	地下		
16		建築面積	257.51 ㎡	延床面積	510.30 ㎡		
17		建築年月日	1995年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況

20	R5 利用 状況	入居戸数	9戸			入居可能戸数	9戸	
21		稼働率	100.0%			定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	10,503	100.0%	10,020	100.0%	9,773	100.0%
人件費	6,000	57.1%	6,000	59.9%	6,000	61.4%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	731	7.0%	248	2.5%	0	0.0%
減価償却費	3,772	35.9%	3,772	37.6%	3,773	38.6%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	10,503	100.0%	10,020	100.0%	9,773	100.0%
経常収益(直接的収入)	593	100.0%	593	100.0%	658	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	593	100.0%	593	100.0%	658	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	593	100.0%	593	100.0%	658	100.0%
年間コスト	▲ 9,910		▲ 9,427		▲ 9,115	

25	入居戸数	9戸	9戸	9戸
26	1戸当たりコスト	1,101,111円/戸	1,047,444円/戸	1,012,778円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	8円/人	8円/人	8円/人
28	有形固定資産減価償却率	60.4%	62.5%	64.7%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板瓦葺		電灯設備:蛍光ランプ一般型、誘導灯一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:複層塗材吹付		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:加圧送水方式		
				自動火災報知設備:P形		排水設備:公共下水道		
				その他:テレビ共同受信設備		給湯設備:局所式		
						ガス設備:液化石油ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・壁クラック、白華		・外灯、プルボックス、開閉器盤錆		・水道メーターボックス錆		
		・床タイル、天井仕上げ材の剥離		・非常用照明不点灯		・流し台キャビネット床板腐食		
		・ガラス破損		・自動火災報知設備受信機バッテリー劣化		・ロスナイカバー破損		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	給水ポンプユニット更新工事【3】						
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源				3百万円		3百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	3百万円	0百万円	3百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)		施策上の必要性		高	
35	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	機能の方向性			
37		必要な修繕を行いながら機能維持する。			

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。						
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計	
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	天神堂単身用公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	久慈市天神堂37-177-1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第二種中高層住居専用地域
5	敷地面積	4359.06㎡		建築面積	503.59㎡	延床面積	1336.77㎡
6	竣工年度 (建築年月)	1989年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	36年	施設内棟数	1棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 25戸(世帯用1戸、単身用24戸) ○ 間取: 【世帯用】3DK(8,6,6)、浴室、トイレ 【単身用】1K(9.5)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有	空室あり	大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	天神堂単身用公舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上	3階	地下		
16		建築面積	503.59㎡	延床面積	1336.77㎡		
17		建築年月日	1989年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	24戸			入居可能戸数	25戸	
21		稼働率	96.0%			定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 3.2%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		構成比		構成比		構成比
経常費用	11,496	100.0%	11,080	100.0%	11,111	100.0%
人件費	6,000	52.2%	6,000	54.2%	6,000	54.0%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	612	5.3%	196	1.8%	227	2.0%
減価償却費	4,884	42.5%	4,884	44.1%	4,884	44.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	11,496	100.0%	11,080	100.0%	11,111	100.0%
経常収益(直接的収入)	1,556	100.0%	1,572	100.0%	1,754	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	1,556	13.5%	1,572	14.2%	1,754	15.8%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	1,556	100.0%	1,572	100.0%	1,754	100.0%
年間コスト	▲ 9,940		▲ 9,508		▲ 9,357	

25	入居戸数	25戸	24戸	24戸
26	1戸当たりコスト	397,600円/戸	396,167円/戸	389,875円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	8円/人	8円/人	8円/人
28	有形固定資産減価償却率	73.5%	75.7%	77.8%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板瓦葺		電灯設備:蛍光ランプ一般形、誘導灯一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:弾性アクリルリシン吹付トップコートクリア		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:加圧送水方式		
				自動火災報知設備:P形		排水設備:公共下水道		
				非常警報設備:非常ベル		給湯設備:局所式		
				その他:テレビ共同受信設備		ガス設備:液化石油ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・壁クラック、塗膜剥離		・外灯・非常用照明不点灯		・オイルタンク錆		
		・天井・壁仕上げ劣化		・プルボックス、盤等錆		・水栓金具固定不良、水漏れ		
		・アスファルト舗装の陥没、不陸		・インターホン作動不良		・換気扇排気不良		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】							
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)		施策上の必要性		高	
35	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	機能の方向性			
37		日常の維持点検から随時小修繕を行い、現在の機能を維持していく。			

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	天神堂合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	久慈市天神堂37-177-1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第二種中高層住居専用地域
5	敷地面積	4,359.06 m ²		建築面積	570.41 m ²	延床面積	1,424.13 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1988年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	37年	施設内棟数	3棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 18戸(世帯用18戸) ○ 間取: 3DK(8,6,6)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有 空室あり(2室以上)		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	天神堂合同公舎			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上 3階	地下			
16		建築面積	570.41 m ²	延床面積	1,424.13 m ²		
17		建築年月日	1988年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況							
20	R5 利用 状況	入居戸数	8戸		入居可能戸数	18戸	
21		稼働率	44.4%		定員数		
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時【A】 (S42年10月時点)	5,300人	現在【B】 (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (R5/過去5年平均)
						▲ 47.4%	
						▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	13,685	100.0%	13,378	100.0%	13,215	100.0%
人件費	6,000	43.8%	6,000	44.8%	6,000	45.4%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	658	4.8%	351	2.6%	188	1.4%
減価償却費	7,027	51.3%	7,027	52.5%	7,027	53.2%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	13,685	100.0%	13,378	100.0%	13,215	100.0%
経常収益(直接的収入)	2,153	100.0%	1,453	100.0%	1,453	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	2,153	100.0%	1,453	100.0%	1,453	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	2,153	100.0%	1,453	100.0%	1,453	100.0%
年間コスト	▲ 11,532		▲ 11,925		▲ 11,762	

25	入居戸数	14戸	10戸	8戸
26	1戸当たりコスト	823,714円/戸	1,192,500円/戸	1,470,250円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	10円/人	10円/人	10円/人
28	有形固定資産減価償却率	74.9%	77.4%	79.8%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:カラー鉄板瓦葺		電灯設備:蛍光ランプ一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:コンクリート打放+吹付タイル		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:加圧送水方式		
				その他:テレビ共同受信設備		排水設備:公共下水道		
						給湯設備:局所式		
						ガス設備:液化石油ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・屋根の錆		・照明器具・盤の錆		・換気扇作動不良		
		・外装:縦樋塗膜剥離、庇塗膜防水劣化		・外灯不点灯		・ガス配管塗膜劣化		
		・床仕上げ腐食、建具建付け不良				・給排気口フード破損		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】					給湯設備改修(H29)【20】		
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)		35	施策上の必要性	高	
	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)			代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

機能の方向性		現状維持		建物の方向性		現状維持	
36	施設の方向性	現状機能を維持しながら、空室の利用促進を図ることで、利用率を向上させていく。					
37							

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。					
	39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
概算費用(見込)		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
国庫							0百万円
県債							0百万円
一般財源							0百万円
40	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	小久慈合同公舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	久慈市小久慈町第36地割5-11	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種低層住居専用地域	
5	敷地面積	7,981.18 m ²	建築面積	840.77 m ²	延床面積	2,128.74 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1964年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	61年	施設内棟数	14棟	
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建3棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 42戸(世帯用42戸) ○ 間取: [1号棟]2DK(6,3)、浴室、トイレ[18戸] [2号棟]2K(6,6)、浴室、トイレ[12戸] [3号棟]2K(6,4.5)、浴室、トイレ[12戸]					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有	空室あり(2室以上)	大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	小久慈合同公舎1号棟			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上	3階	地下		
16		建築面積	1,186.99 m ²	延床面積	3,042.77 m ²		
17		建築年月日	1964年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況							
R5 利用 状況	入居戸数	39戸			入居可能戸数	42戸	
	稼働率	92.9%			定員数		
	入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
		42戸	38戸	39戸	42戸	38戸	▲ 2.0%
施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	8,255	100.0%	7,756	100.0%	7,621	100.0%
人件費	6,000	72.7%	6,000	77.4%	6,000	78.7%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	204	2.5%	426	5.5%	290	3.8%
減価償却費	2,051	24.8%	1,330	17.1%	1,331	17.5%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	8,255	100.0%	7,756	100.0%	7,621	100.0%
経常収益(直接的収入)	2,975	100.0%	2,818	100.0%	3,372	100.0%
使用料・手数料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	2,975	100.0%	2,818	100.0%	3,372	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	2,975	100.0%	2,818	100.0%	3,372	100.0%
年間コスト	▲ 5,280		▲ 4,938		▲ 4,249	

25	入居戸数	42戸	38戸	39戸
26	1戸当たりコスト	125,714円/戸	129,947円/戸	108,949円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	4円/人	4円/人	4円/人
28	有形固定資産減価償却率	97.3%	97.6%	97.9%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		小久慈合同公舎1号棟				小久慈合同公舎2号棟				小久慈合同公舎3号棟				
30	構造 / 種目		RC造		住宅建		RC造		住宅建		RC造		住宅建		
31	階数		地上	3階	地下		地上	3階	地下		地上	3階	地下		
32	建築面積		273.75 m ²				185.20 m ²				185.20 m ²				
33	延床面積		820.92 m ²				555.60 m ²				555.60 m ²				
34	建築年月		1964年3月		耐用年数 47年		1967年6月		耐用年数 47年		1967年4月		耐用年数 47年		
35	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要		
36	その他特記事項														
37	主な建築・設備	建築	屋根:カラー鉄板瓦棒葺				屋根:カラー鉄板瓦棒葺				屋根:シート防水				
			外壁:アクリル系弾性タイル吹付				外壁:アクリル系弾性タイル吹付				外壁:アクリル系弾性タイル吹付				
	電気設備	電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形				電灯設備:蛍光灯一般形					
		非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形					
		その他:テレビ共同受信設備				その他:テレビ共同受信設備				その他:テレビ共同受信設備					
機械設備	換気設備:三種換気				換気設備:三種換気				換気設備:三種換気						
	給水設備:水道直結方式				給水設備:水道直結方式				給水設備:水道直結方式						
	排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道						
	給湯設備:局所式				給湯設備:局所式				給湯設備:局所式						
38	劣化度調査	建築	未実施				未実施				未実施				
			未実施				未実施				未実施				
			未実施				未実施				未実施				
39	定期点検	建築	外壁クラック・塗膜剥離、塗膜防水破れ、手摺錆、フェンスの破損・錆				外壁クラック・浮き・塗膜剥離、塗膜防水破れ、手摺錆、フェンスの破損・錆、曇腐食				シート防水破れ、バルコニーコンクリート劣化、外壁クラック・浮き・塗膜剥離、床モルタル浮き、フェンスの破損・錆、曇腐食				
			電気設備	樹木が構内配線に干渉、照明器具カバー破損、不点灯				フレキシブルケーブル保護管破損、照明不点灯、配管・プルボックス錆、非常用照明点灯不良、照明器具カバー破損				フレキシブルケーブル保護管破損、照明不点灯、防火区画貫通処理不良			
				機械設備	換気扇作動不良、シンク排水不良、ガス配管錆、水洗金具破損				換気扇作動不良、ガス配管塗膜劣化、便座固定不良				水栓金具固定不良、ガス配管塗膜劣化、換気扇器具破損		
40	修繕等 工事履歴	建築													
			電気設備									電気設備改修(2010)【1】			
41	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		合計		
	国庫												0百万円		
	県債												0百万円		
	一般財源												0百万円		
	その他												0百万円		
計		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円			

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
42	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)		施策上の必要性		高	
43	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	廃止	建物の方向性	売却・移管
	44	隣接する小久慈合同宿舎は格付廃止済であるが、本公舎と敷地を共有しているため用途廃止できない状況。今後久慈地区で公舎を廃止する場合、優先的に本公舎が候補となるもの。		

7 長寿命化等対策の方向性等

45	長寿命化等対策の方向性	廃止検討対象のため、最低限の維持管理を行う。					
46	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
47	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要							
1	施設名称	寺里職員公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	久慈市寺里30-71-1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種低層住居専用地域
5	敷地面積	5,747.02 m ²		建築面積	1,043.26 m ²	延床面積	1,996.86 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1996年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	29年	施設内棟数	3棟
7	設置根拠	無					
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。					
9	施設の概況	○ 敷地: 所有地、公舎: RC造2階建2棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 40戸(世帯用1戸、単身用39戸) ○ 間取: 【世帯用】3K(6,6,6)、浴室、トイレ 【単身用】1K(7)、浴室、トイレ					
10	類似施設	公共	無	民間	無		
11	未利用設備	有 空室あり(2室以上)		大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無					
13	主要棟	名称	寺里職員公舎1号棟			現況写真	
14		構造	RC造	種目	住宅建		
15		階数	地上 2階	地下			
16		建築面積	1,043.26 m ²	延床面積	1,996.86 m ²		
17		建築年月日	1996年3月	法定耐用年数	47年		
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要		
19		その他特記事項					

2 利用状況							
R5 利用状況	入居戸数	38戸			入居可能戸数	40戸	
	稼働率	95.0%			定員数		
	入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
		40戸	40戸	40戸	39戸	38戸	▲ 3.6%
施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		構成比		構成比		構成比
経常費用	19,218	100.0%	19,139	100.0%	18,900	100.0%
人件費	6,000	31.2%	6,000	31.3%	6,000	31.7%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	1,026	5.3%	947	4.9%	708	3.7%
減価償却費	12,192	63.4%	12,192	63.7%	12,192	64.5%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	19,218	100.0%	19,139	100.0%	18,900	100.0%
経常収益(直接的収入)	2,484	100.0%	2,646	100.0%	2,951	100.0%
使用料・手数料		0.0%		0.0%		0.0%
その他	2,484	100.0%	2,646	100.0%	2,951	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	2,484	100.0%	2,646	100.0%	2,951	100.0%
年間コスト	▲ 16,734		▲ 16,493		▲ 15,949	

25	入居戸数	39戸	38戸	38戸
26	1戸当たりコスト	429,077円/戸	434,026円/戸	419,711円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	14円/人	14円/人	14円/人
28	有形固定資産減価償却率	59.4%	61.5%	63.5%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

29	番号:建物名称		寺里職員公舎 1号棟				寺里職員公舎 2号棟						
30	構造 / 種目		RC造		住宅建		RC造		雑屋建				
31	階数		地上	2階	地下		地上	2階	地下		地上	地下	
32	建築面積		486.85 m ²				486.85 m ²						
33	延床面積		963.65 m ²				963.65 m ²						
34	建築年月		1996年3月		耐用年数	47年	1996年3月		耐用年数	47年	耐用年数		
35	耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要				
36	その他特記事項												
37	主な建築・設備	建築	屋根:カラー鉄板瓦棒葺				屋根:カラー鉄板瓦棒葺						
			外壁:コンクリート打放+				外壁:コンクリート打放+						
			超耐久性アクリルシリコン仕上				超耐久性アクリルシリコン仕上						
	電気設備	電灯設備:蛍光灯ランプ一般形				電灯設備:蛍光灯ランプ一般形							
		非常用照明:電池内蔵形				非常用照明:電池内蔵形							
		自動火災報知設備:P形				自動火災報知設備:P形							
機械設備	非常警報設備:非常ベル				非常警報設備:非常ベル								
	換気設備:三種換気				換気設備:三種換気								
	給水設備:水道直結方式				給水設備:水道直結方式								
	排水設備:公共下水道				排水設備:公共下水道								
38	劣化度調査	機械設備	給湯設備:局所式				給湯設備:局所式						
			建築	未実施				未実施					
				未実施				未実施					
				未実施				未実施					
39	定期点検	建築	壁クラック・爆裂、外壁塗膜劣化、外壁シーリング切れ、地盤沈下、床タイル破損				壁クラック・爆裂、外壁塗膜劣化、内装仕上げ劣化、地盤沈下、床タイル破損、扉開閉不良						
			電気設備	外灯ポール錆、ハンドホール水溜まり、盤ボックス錆、外灯不点灯、照明カバー破損				外灯錆、外灯不点灯、照明器具カバー破損、インターホン作動不良					
				機械設備	汚水桝蓋破損、床下換気パイプ破損、流し台キャビネット腐食、便座固定不良				床下換気パイプ破損、便座固定不良、UB部材取付不良、流し台キャビネット腐食、水栓金具漏水				
40	修繕等 工事履歴	建築											
			電気設備										
				機械設備									
41	直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
	国庫										合計		
	県債										0百万円		
	一般財源										0百万円		
	その他										0百万円		
計		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円		0百万円			

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
42	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)		施策上の必要性		高	
43	ソフト×ハード(建物性能)	現状維持		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	44	日常の維持点検から随時小修繕を行い、現在の機能を維持していく。		

7 長寿命化等対策の方向性等

45	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。					
46	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
47	概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
	国庫						0 百万円
	県債						0 百万円
	一般財源						0 百万円
	その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要									
1	施設名称	中曽根合同公舎		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12		
2	所在地	二戸市石切所中曽根22-1		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産		
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当		
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域		
5	敷地面積	1,495.51 ㎡		建築面積	263.67 ㎡	延床面積	617.75 ㎡		
6	竣工年度 (建築年月)	1968年4月		経過年数 (R7.4.1現在)	57年	施設内棟数	4棟		
7	設置根拠	無							
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。							
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造3階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 12戸(世帯用12戸) ○ 間取: 1LDK(6)、浴室、トイレ							
10	類似施設	公共	無	民間	無				
11	未利用設備	有 空室あり(2室以上)		大規模改修	無				
12	使用許可等の有無	無							
13 14 15 16 17 18 19	主要棟	名称	中曽根合同公舎				現況写真		
		構造	RC造	種目	住宅建				
		階数	地上 3階	地下	0階				
		建築面積	177.04 ㎡	延床面積	531.12 ㎡				
		建築年月日	1968年4月	法定耐用年数	47年				
		耐震診断	不要	耐震改修	不要				
		その他特記事項							

2 利用状況								
20 21 22 23	R5 利用 状況	入居戸数	5戸			入居可能戸数	12戸	
		稼働率	41.7%			定員数		
		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
			11戸	12戸	12戸	9戸	7戸	▲ 51.0%
施設利用者数 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%		

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	6,196	100.0%	6,183	100.0%	6,057	100.0%
人件費	6,000	96.8%	6,000	97.0%	6,000	99.1%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	166	2.7%	153	2.5%	27	0.4%
減価償却費	30	0.5%	30	0.5%	30	0.5%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	6,196	100.0%	6,183	100.0%	6,057	100.0%
経常収益(直接的収入)	720	100.0%	563	100.0%	431	100.0%
使用料・手数料	8	1.1%	8	1.4%	8	1.9%
その他	712	98.9%	555	98.6%	423	98.1%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	720	100.0%	563	100.0%	431	100.0%
年間コスト	▲ 5,476		▲ 5,620		▲ 5,626	

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入居戸数	9戸	7戸	5戸
1戸当たりコスト	608,444円/戸	802,857円/戸	1,125,200円/戸
(参考)県民1人当たりコスト	5円/人	5円/人	5円/人
有形固定資産減価償却率	99.7%	99.7%	99.8%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:シート防水		電灯設備:蛍光灯一般形、誘導灯一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:コンクリート打放+アクリルリシン吹付		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:加圧送水方式		
				その他:テレビ共同受信設備		排水設備:公共下水道		
						給湯設備:局所式		
						ガス設備:液化石油ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・壁塗膜浮き・白華、縦樋破損、シート防水破れ		・外灯、非常用照明不点灯		・靴洗い排水不良、散水栓ボックス泥堆積		
		・フローリング腐食、壁クロス剥離		・プルボックス、盤の錆		・洗面化粧台ひび割れ		
		・フェンス破損、擁壁割れ		・フレキ管破れ、インターホン取付不良		・換気扇異音		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】							
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)		35	施策上の必要性	高	
	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)			代替の可能性	低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	廃止	建物の方向性	売却・移管
36	施設の方向性	老朽化により入居制限中。入居者が全員退居になり次第、用途廃止する。			

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	廃止予定のため、最低限の維持管理を行う。					
	39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
			自動火災報知設備更新				
概算費用(見込)		0百万円	6百万円	0百万円	0百万円	0百万円	6百万円
国庫							0百万円
県債							0百万円
40	一般財源	0百万円	6百万円	0百万円	0百万円	0百万円	6百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要								
1	施設名称	中曽根職員公舎(単身用)		策定年月	R3.3	最終更新	R7.12	
2	所在地	二戸市石切所字中曽根13-2		施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産	
3	所管課	管財課		運営形態	直営	防災施設等指定	非該当	
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域	
5	敷地面積	2,564.82 m ²		建築面積	637.34 m ²	延床面積	2,022.49 m ²	
6	竣工年度 (建築年月)	1993年3月		経過年数 (R7.4.1現在)	32年	施設内棟数	1棟	
7	設置根拠	無						
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。						
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造4階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 44戸(世帯用1戸、単身用43戸) ○ 間取: 【世帯用】3K(8,6,6)、浴室、トイレ 【単身用】1K(8)、浴室、トイレ						
10	類似施設	公共	無	民間	無			
11	未利用設備	有 空室あり(2室以上)		大規模改修	無			
12	使用許可等の有無	無						
13	主要棟	名称	中曽根職員公舎(単身棟)			現況写真		
14		構造	RC造	種目	住宅建			
15		階数	地上	4階	地下			
16		建築面積	637.34 m ²		延床面積			2,022.49 m ²
17		建築年月日	1993年3月	法定耐用年数	47年			
18		耐震診断	不要	耐震改修	不要			
19		その他特記事項						

2 利用状況							
R5 利用状況	入居戸数	34戸			入居可能戸数	44戸	
	稼働率	77.3%			定員数		
	入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
		41戸	42戸	39戸	40戸	33戸	▲ 12.8%
施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		構成比		構成比		構成比
経常費用	18,925	100.0%	18,822	100.0%	17,981	100.0%
人件費	6,000	31.7%	6,000	31.9%	6,000	33.4%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	1,074	5.7%	1,131	6.0%	402	2.2%
減価償却費	11,851	62.6%	11,691	62.1%	11,579	64.4%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	18,925	100.0%	18,822	100.0%	17,981	100.0%
経常収益(直接的収入)	2,368	100.0%	2,109	100.0%	2,213	100.0%
使用料・手数料	8	0.3%	8	0.4%	8	0.4%
その他	2,360	99.7%	2,101	99.6%	2,205	99.6%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	2,368	100.0%	2,109	100.0%	2,213	100.0%
年間コスト	▲ 16,557		▲ 16,713		▲ 15,768	

25	入居戸数	40戸	33戸	34戸
26	1戸当たりコスト	413,925円/戸	506,455円/戸	463,765円/戸
27	(参考)県民1人当たりコスト	14円/人	14円/人	14円/人
28	有形固定資産減価償却率	64.3%	66.5%	68.6%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:ステンレス防水		電灯設備:蛍光灯一般形、誘導灯一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:アクリル系弾性タイル吹付		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:加圧送水方式(受水槽は世帯公舎に設置)		
				自動火災報知設備:P形		排水設備:公共下水道		
				非常警報設備:非常ベル		給湯設備:局所式		
				その他:テレビ共同受信設備		ガス設備:液化石油ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・外壁クラック、塗膜剥離、軒天爆裂・白華		・外灯、非常用照明不点灯		・水栓金具水漏れ、錆		
		・フローリング腐食、壁・天井クロス剥離、カビ		・引込開閉器盤の錆、鍵の破損		・便座固定不良、洗面化粧台ひび割れ		
		・フェンス破損、舗装陥没、擁壁割れ		・連動制御盤バッテリーが古い		・換気扇異音、風量不足		
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】							
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源						0百万円
		その他						0百万円
		計	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)		施策上の必要性		高	
35	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	二戸地区で現状維持予定の唯一の公舎であることから、必要に応じ大規模修繕を行いながら現状機能を維持する。			
37					

7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	計画的な大規模改修等により長寿命化を図り、現状を維持する。						
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計	
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円
		その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要						
1	施設名称	東京地区南青山合同公舎	策定年月	R3.3	最終更新	R7.12
2	所在地	東京都港区南青山2丁目13-6	施設類型	庁舎等	財産区分	行政財産
3	所管課	管財課	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
4	都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	準防火地域	用途地域	第二種住居地域
5	敷地面積	726.75 m ²	建築面積	307.49 m ²	延床面積	1,182.72 m ²
6	竣工年度 (建築年月)	1987年3月	経過年数 (R7.4.1現在)	38年	施設内棟数	4棟
7	設置根拠	無				
8	設置目的	人事異動に伴う職員の負担軽減等、県の事務や事業を円滑に運営するとともに、職員の厚生福利に資するため、県職員及びその家族の居住する宿舎を設置。				
9	施設の概況	○ 敷地: 県有地、公舎: RC造5階建1棟、付属棟: 物置(W造平屋建) ○ 戸数: 20戸(世帯用17戸、単身用3戸) ○ 間取: 【世帯用】3DK(12,8,6)、浴室、トイレ[1戸] 3K(10,6,4.5)、浴室、トイレ[16戸] 【単身用】2K(6,6)、浴室、トイレ[1戸] 1K(7.5)、浴室、トイレ[2戸]				
10	類似施設	公共	無	民間	無	
11	未利用設備	無	大規模改修	無		
12	使用許可等の有無	無				

13 主要棟		名称			南青山合同公舎			14 現況写真	
14	構造	RC造	種目	住宅建					
15	階数	地上	5階	地下	0階				
16	建築面積	275.57 m ²	延床面積	1,150.80 m ²					
17	建築年月日	1987年3月	法定耐用年数	47年					
18	耐震診断	不要	耐震改修	不要					
19	その他特記事項								

2 利用状況								
20	R5 利用 状況	入居戸数	20戸		入居可能戸数	20戸		
21		稼働率	100.0%		定員数			
22		入居戸数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)
23		施設利用対象者 マクロデータ ※県職員数	開設当時[A] (S42年10月時点)	5,300人	現在[B] (R6年4月時点)	4,200人	増減率 (マクロデータ)	▲ 20.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く) (単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
経常費用	18,017	100.0%	14,526	100.0%	19,751	100.0%
人件費	6,000	33.3%	6,000	41.3%	6,000	30.4%
物件費等		0.0%		0.0%		0.0%
維持修繕費	5,198	28.9%	1,707	11.8%	6,932	35.1%
減価償却費	6,819	37.8%	6,819	46.9%	6,819	34.5%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	18,017	100.0%	14,526	100.0%	19,751	100.0%
経常収益(直接的収入)	2,452	100.0%	2,469	100.0%	2,681	100.0%
使用料・手数料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	2,452	100.0%	2,469	100.0%	2,681	100.0%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	2,452	100.0%	2,469	100.0%	2,681	100.0%
年間コスト	▲ 15,565		▲ 12,057		▲ 17,070	

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
25 入居戸数	20戸	20戸	20戸
26 1戸当たりコスト	778,250円/戸	602,850円/戸	853,500円/戸
27 (参考)県民1人当たりコスト	13円/人	10円/人	15円/人
28 有形固定資産減価償却率	72.6%	75.0%	77.4%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

	R3	R4	R5
	1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
29	主な建築・設備	屋根:アスファルト不燃シングル葺		電灯設備:蛍光ランプ一般形		換気設備:三種換気		
		外壁:タイル		非常用照明:電池内蔵形		給水設備:加圧送水方式		
						排水設備:公共下水道		
						給湯設備:局所式		
						ガス設備:都市ガス		
30	劣化度調査	未実施		未実施		未実施		
31	定期点検	・床タイル浮き		特に無し		・換気風量不足		
		・サッシクレセント破損、押し入れ扉破損				・排水管漏水		
		・外部通路タイル破損、ブロック塀ひび割れ						
32	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	外壁改修工事(R4)【33】				エレベーター改修(H29)【33】		
		軒先改修(R2)【1】						
		軒先修繕(H27)【5】						
33	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源	1百万円		33百万円			34百万円
		その他						0百万円
		計	1百万円	0百万円	33百万円	0百万円	0百万円	34百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
34	ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)		施策上の必要性		高	
35	ソフト×ハード(建物性能)	廃止(抜本的見直し)		代替の可能性		低	

6 今後の方向性(たたき台)

		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
36	施設の方向性	必要な修繕を行いながら機能維持する。			
37					

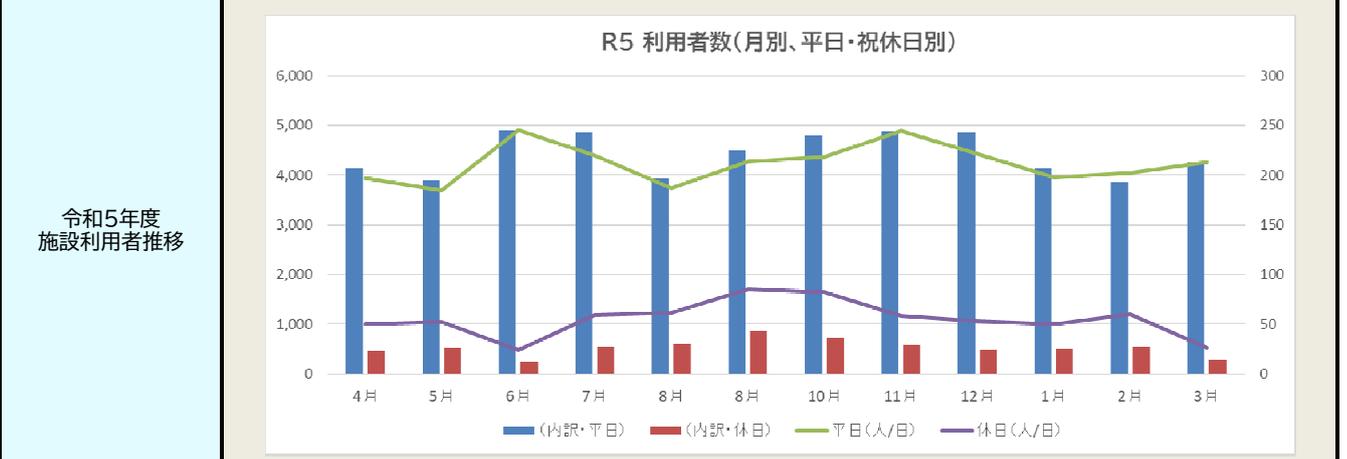
7 長寿命化等対策の方向性等

38	長寿命化等対策の方向性	必要な修繕を行いながら現状を維持する。					
39	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
				外壁、屋根、機械設備等更新			
40	概算費用(見込)	0百万円	0百万円	269百万円	0百万円	0百万円	269百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源			269百万円			269百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

1 施設概要									
1	施設名称	岩手県職員共済会館エスポワールいわて		策定年月	令和3年1月	最終更新	令和7年12月		
2	所在地	岩手県盛岡市中央通一丁目20番1		施設類型	庁舎等	財産区分	普通財産		
3	所管課	総務事務センター		運営形態	委託	防災施設等指定	該当		
4	都市計画区域	都市計画区域内		防火地域	準防火地域	用途地域	商業地域		
5	敷地面積	2,094.37 m ²		建築面積	1,430.21 m ²	延床面積	6,556.33 m ²		
6	竣工年度 (建築年月)	1993年7月		経過年数 (R7.4.1現在)	31年	施設内棟数	1棟		
7	設置根拠	無				年間目標利用者数	68,600人		
8	設置目的	岩手県職員の厚生福利施設							
9	施設の概況	岩手県職員の福利厚生施設として、地方職員共済組合岩手県支部が平成5年に現所在地に移転建て替えたもの。平成21年に岩手県に無償譲渡され、県所有の宿泊施設となったが、運営は地方職員共済組合岩手県支部に経営委託しているもの。 直近の利用状況:令和5年度59,300人程度(1日当たり約163人)。宿泊利用率は42.5%。会議室利用や議会対応時等の宿泊利用など、組合員(県職員)が安定的に利用。県研修施設として位置づけられているもの。							
10	類似施設	公共	有	公立学校共済組合盛岡宿泊所 サンセール盛岡	民間	有	民間ホテル等		
11	未利用設備	無			大規模改修	有	外壁改修工事(R5)		
12	使用許可等の有無	無							
13	主要棟	名称	エスポワールいわて			現況写真			
14		構造	SRC造		種目			事務所建	
15		階数	地上	8階				地下	1階
16		建築面積	1,430.21 m ²		延床面積			6,556.33 m ²	
17		建築年月日	1993年7月		法定耐用年数			50年	
18		耐震診断	不要		耐震改修			不要	
19		その他特記事項							

2 利用状況														
20	R5 利用 状況	開館日数	363日			開館時間	7:00~24:00		年間利用者数	59,300人				
21		月別・利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
22		(内訳・平日)	4,579	4,408	5,138	5,379	4,542	5,349	5,536	5,455	5,337	4,650	4,388	4,539
23		(内訳・休日)	452	516	237	535	611	854	735	581	479	500	541	288
24		利用者数内訳・団体	岩手県職員、一般					利用者数内訳・個人	岩手県職員、一般					
25	利用者数の推移 (直近5年間)	平成30年度	令和元年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率 (R5/過去5年平均)						
26	施設利用対象者 マクロデータ ※「利用者数」	開設当時【A】 (H7年3月時点)	82,646人		現在【B】 (R6年4月時点)	59,300人	増減率 (マクロデータ)	▲ 28.2%						



3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		構成比		構成比		構成比
経常費用	178,215	319.4%	222,622	399.3%	205,734	369.1%
人件費	49,307	88.4%	51,074	91.6%	57,399	103.0%
物件費等	64,054	114.8%	77,340	138.7%	88,571	158.9%
維持修繕費	9,055	16.2%	38,451	69.0%	4,028	7.2%
減価償却費	55,799	100.0%	55,757	100.0%	55,736	100.0%
支払利息		0.0%		0.0%		0.0%
臨時損失	214	0.4%	103	0.2%	99	0.2%
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他	214	0.4%	103	0.2%	99	0.2%
28 支出合計	178,429	319.8%	222,725	399.5%	205,833	369.3%
経常収益(直接的収入)	75,674	82.7%	97,612	64.2%	132,035	94.3%
使用料・手数料	75,626	82.6%	97,494	64.1%	131,931	94.2%
その他	48	0.1%	118	0.1%	104	0.1%
臨時利益(直接的収入)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	15,880	17.3%	54,445	35.8%	7,961	5.7%
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他	15,880	17.3%	54,445	35.8%	7,961	5.7%
収入合計	91,554	100.0%	152,057	100.0%	139,996	100.0%
年間コスト	▲ 86,875		▲ 70,668		▲ 65,837	

29 年間利用者数	39,607	人	47,787	人	59,300	人
30 延床面積当たりコスト	13,251	円/㎡	10,779	円/㎡	10,042	円/㎡
31 利用者1人当たりコスト	2,193	円/人	1,479	円/人	1,110	円/人
32 (参考)県民1人当たりコスト	73	円/人	60	円/人	57	円/人
33 有形固定資産減価償却率	26.2	%	28.2	%	30.2	%

(参考)岩手県の人口 (単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

		① 建築		② 電気設備		③ 機械設備		
34	主な建築・設備	昇降機設備(EV設備)		受変電設備(高圧、低圧)		冷暖房設備(冷温水器、給湯ボイラー、冷暖房配管、冷却塔)		
		防災設備(防火シャッター、防火扉)		自家発電設備		空調設備(空調機)、換気設備(排気扇)		
				電灯設備、電熱設備		ポンプ設備(空調用、ボイラー給水用、オイル用、補給水用)		
				自動火災報知設備、非常警報設備		タンク設備		
				構内交換設備、拡声設備、誘導支援装置		給水設備(受水槽、高置水槽、揚水ポンプ、給水配管)		
				監視カメラ設備、テレビ共同受信設備、映像・音響装置		排水設備(排水配管)		
						ガス設備(都市ガス配管)		
						消火設備(消火栓、連結送水管、スプリンクラー、ハロン消火)		
						衛生設備(バス、トイレほか)		
				厨房設備				
35	劣化度調査	H27.9外壁タイル劣化調査						
36	定期点検	R4.11特殊建築物定期調査		R4.11建築設備・防火設備定期検査		R4.11建築設備・防火設備定期検査		
				防火設備・排煙設備・非常用照明・防火設備定期調査		防火設備・排煙設備・非常用照明・防火設備定期調査		
37	改修・大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	R5外壁改修工事(112百万円)		R4・3非常灯バッテリー更新工事(7百万円)		R4空調自動制御設備改修工事(21百万円)		
		R4北側屋上防水改修工事(11百万円)		R4高圧電気設備改修工事(2百万円)		R2ハロン貯蔵容器更新工事(13百万円)		
		R3南側屋上防水改修工事(2百万円)		R3監視カメラ改修工事(15百万円)		R3客室クローゼット改修工事(15百万円)		
				R2トレーニングルーム照明修繕工事(1百万円)		R2トイレ改修工事(2百万円)		
				R2照明制御装置等更新工事(10百万円)				
38	直近5年改修・大規模修繕費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
		国庫						0百万円
		県債						0百万円
		一般財源	26百万円	7百万円	39百万円	112百万円		184百万円
		その他						0百万円
		計	26百万円	7百万円	39百万円	112百万円	0百万円	184百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)		評価・分析結果		2次評価(定性評価)		評価結果	
39	ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持		施策上の必要性	高		
40	ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)		代替の可能性	高		

6 今後の方向性(たたき台)

施設の方向性		機能の方向性	現状維持	建物の方向性	長寿命化改修
41	施設の方向性	地公法上の職員の福利厚生施設に位置付けられており、職員(組合員)の福祉充実や健康増進等に必要な施設である。岩手県職員の利用が半数以上占めており、今後も職員の研修や会議、宿泊の利用が見込まれる。岩手県の災害時業務継続計画で、災害対策本部及び災害対策本部支援室を設置する代替施設の第2順位に位置づけられている。また近年は、頻繁に発生する災害等に伴い、被災者の受入れ施設としても支援を行っている。			
42					

7 長寿命化等対策の方向性等

43	長寿命化等対策の方向性	令和7年度に施設の外壁改修(低層階)、令和8年度に屋上防水工事を実施する予定。また、電気設備、機械設備は順次更新予定。					
44	主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
		外壁改修工事(その2)	屋上防水工事	ボイラー更新工事 空調設備及び給湯設備各系統循環ポンプ修繕工事 和式トイレ洋式化工事 再熱系コイルボックス更新工事	既設キュービクル改修工事	北側フェンス改修工事 5・6階客室系統全熱交換器更新工事 2階コイルボックス入替工事	
45	概算費用(見込)	60百万円	69百万円	53百万円	49百万円	14百万円	245百万円
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源	60百万円	69百万円	53百万円	49百万円	14百万円	245百万円
	その他						0百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

